夕刊
滿洲日報
十月十日
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社

日、支條約改訂交渉は愈よ來月上海で開始

佐分利公使、王外交部長に對し排日運動取締を要求

【南京九日發電】佐分利公使は今朝王正廷氏より急に面會を求めて來たので午前十時王正廷氏を官邸に訪問し會談約二時間に亘つた、其内容は去る七日王正廷氏が佐分利公使訪問の際形式だけでも條約交渉を開始したいと申込んだに對し公使は一旦北平に着任後再び南下し交渉開始すべしと述べ王正廷氏も之を諒とし**交渉開始時期は十一月上海で行ふことに大體意見の一致を見た**模様であるが公使は排日問題に言及し條約改訂の前提として國民政府が屢々約束した排日運動取締を斷行せざるを抗議した、王部長は排日取締は既に各機關に命じ實行せしめて居ると曖昧な態度なので、公使は日本は最も公平な態度にて條約改訂に臨まんとして居るから兩國間に暗影を投ずるやうな運動は取締られ度しと述べ、最後に排日取締と條約改訂交渉の不可分なるを強調する所あつた、右會見後佐分利公使は「色々話したが無論條約問題にも觸れた併し交渉は北平へ行つて來る迄は絶對やらぬ事になつた」と言明した

我軍縮會議全權若槻氏に就任交渉

幣原外相がけさ約二時間會見

考慮の上引き受けん

【東京十日發電】幣原外相は濱口首相の命を受けて本日午前八時本鄉上富士前の若槻禮次郎氏邸を訪問し軍縮首席全權たらん事を懇請し約二時間に亘り會談し九時五十分同邸を辭去した、右會見に於て幣原外相は軍縮會議招請狀の内容を示し且つ之に對する帝國の方針を詳述し各國全權の顔觸れをも告げたる上
此際帝國よりも一流政治家を首席全權として列席せしめ政治的解決の用意に缺ぐる處なきを期し度く依つて是非とも貴下の御出馬を仰ぎ度し
と首相の意を傳へたるに對し若槻氏は即答を避け「考慮の上何分の返事をなすべし」と答へた、而して若槻氏は大體首席全權たるを引受けるべし今明日中に承諾の旨を外相に回答するものと見られてゐる

成べく早く決定を要す

會見後若槻氏談

【東京十日發電】若槻氏は幣原外相と會見後左の如く語つた
幣原外相から軍縮會議全權になつて呉れとの事であつたが別に判きりした返事をせず話を承つたゞけで何れ御答へせなければならぬが何時するか約束もしなかつた、マア誰を選ぶにせよ政府は成べく早く極めて軍縮の事情に精通させねばなるまい

英米兩國が共同聲明

軍縮に關して

【ワシントン九日發電】本日午前英首相マクドナルド氏はフーヴァー大統領より不意の會見申込に依り直にホワイトハウスに到り約四十分間に亘り正に發表されんとする英、米共同ステートメントの各字句につき詳細の打合せをなした右ステートメントは兩巨頭今次の會議の内容及び軍縮に對する英、米の意見を綜合する長文のものである

招請回答文

我當局で目下審議中

【東京十日發電】軍縮招請狀に對する回答案文につき海軍省では財部海相、鈴木軍司令部長、山梨次官、左近司中將、堀軍務局長等の海軍首腦部間に寄々協議中であるが、一方堀軍務局長は頻りに外務省を訪問し堀田歐米局長と密議を凝らし外務省案と海軍省案を比較審議する等目下當局は回答文につき相當多忙を極めてゐるが未だ具體的決定には至らない模様である

佛政府回答

二週間餘保留

【パリー九日發電】フランス政府は軍縮會議招請に對する受諾を其招請狀に關して研究する間保留するに決した、多分二週間ばかり保留することになるであらう

地方競馬は時期尚早

殖産課の意見

大連農會では出願中の地方競馬につき再度の陳情を爲したことは既報の通りであるが殖産課では時期尚早論を持してゐるので今秋認可されることは困難の模様である、然し本競馬施行の緊急を確信する農會では關東軍部と共に諒解運動を續けることになつてゐると

滿鐵結核療養所の計畫具體的に進捗

所長は遠藤繁清博士に内定

既に豫定敷地等檢分

滿鐵の御大典記念事業として七十萬圓の豫算を以て本年度に設立計畫中であつた結核療養所は其後所長に擬せられてゐた本間博士の退社以來一頓挫を來したかの觀あり一時は中止說さへ流布され今日に至つたが右は全然**事實に反**し滿鐵當局は意義ある本事業の使命に鑑み敷地の選定、設計及首腦者の人選等に關して極めて愼重なる態度を執り着々具體化の歩を進めつゝあつたもので、就中所長の人選に關しては滿鐵衛生當局は本邦結核治療界に於ける權威を迎へんが爲め苦心慘澹して銓衡中なりし爲めに表面該計畫は停頓せるかに觀られてゐたのであるが、探聞する所に依れば最近に至り愈々所長は内定せるものゝ如く本月五日來連以來、金井衛生課長等と共に**豫定敷地**等を檢分し萬般の打合を遂げ十日ばいかる丸にて離連せる現東京結核療養所次長遠藤博士こそ其人であると傳へられ茲に懸案のサナトリウム設立計畫は愈々その首腦者を得て具體的進展を觀ると

遠藤博士は斯界の權威

所長に内定せる遠藤繁清博士は明治四十一年東大卒業後山極博士に就き約二年半病理學を研究し更に青山博士の門に入りて約二年半の研鑽を積み爾來廿有餘年間結核病に就て專ら研究し來れる本邦結核治療界のオーソリテイーであつて東京結核療養所の創立當時より關係し現にその次長の椅子に在り昨年來歐米各國のサナトリウムを視察し本年九月歸朝せる人、實業世界社より「結核療養法」のポピュラーなる著述を出し一般に知られてゐる

反蔣改組派に對し中央軍總攻撃開始

朱紹良氏統率の下に

【廣東九日發電】陳濟棠氏の率ゐる廣東軍第二十師は既に梧州に到着し、廣西の呂煥炎氏と第五十九師楊騰輝、唐紹儀兩氏は共同一致して、改組派の愈作柏、李明瑞軍に對し總攻撃を開始した、なほ中央より派遣された毛炳文氏の第三師、朱紹良氏の第八師は既に粤漢沿線に配置され朱紹良氏總指揮となり中央軍を統轄してゐる

けふ離連の松田拓相
ばいかる丸甲板上で寫す

太平洋問題調査會にて論議される滿洲

滿洲移民の趨勢……（15）

◆…滿洲の文化的發展の根柢となつた、そして又なりつゝある鐵道の概梁を述べた筆者は、次ぎにこの鐵道を仲介として世界の驚異として見られる、滿洲の人口移增のすがたを見たいと思ふ。

◆…北平燕京大學の徐淑希博士が一九二六年にものした「支那及其の政治的實體」に於て「滿洲は今日北方の幾百萬の住民に對して唯一の出口である、それは支那國民にとつて正に咽喉の如く重大である」と。事實一九〇〇年東支鐵道が敷設しはじめる頃より、驚くべき、實に歴史的に特記される驚異的な、支那人の滿洲移住の定期的進行が始まつた、滿洲は從つてこゝ三十年にして全く一變したすがたをこゝに現出するに至つた。

◆…日本が輿論的合言葉としてこゝ廿幾年使ひ古した「滿蒙の進展」等は、實は人口移植の上から云へば、甚だ空疎極まる言葉ではなかつたか、故後藤新平氏は曾て麻布の自宅に於て筆者等にから語つたことがあつた。

◆…「自分の殖民政策は生物學的根據の上に立つものである」と云つた前文句のあとに「私は滿洲に於て二十年にして二百萬の邦人を移植する計畫であつた」と、しかし二十幾年にして後藤氏の言說は甚だ空虛な結果を見せてゐる、即ち滿洲の邦人は今尚二十萬に滿たない。私は氏の謂ふ生物學的根據を持つ殖民政策の甚だ空虛と、そして又そのロジックの躓きを責める意思はない、明治四十年代の戰捷國民の頭は、すべてこれ位の飛躍を持つてゐたことを知る、而して又近來の驚異的支那移民の殺到を誰が豫想し得たらう。

◆…三十年間に一變した滿洲のすがた、左の數字はこの趨勢を語る千言を省いてくれるであらう（單位千人）

年	省	人口
一九〇八年	奉天省	一〇、六三六
	吉林省	四、四一六
	黑龍江省	一、七二五
	計	一六、七七七
一九一八年	奉天省	一二、三四一
	吉林省	五、九九三
	黑龍江省	二、七三三
	計	二一、〇六七
一九二八年	奉天省	一四、三二三
	吉林省	八、一三四
	黑龍江省	四、三二七
	計	二六、七八四

右の數字は滿鐵調査課に於て、大正四年の比較的信據がおける「滿蒙大勢」の人口表を基準とし、其後の客觀的事情を參酌し、奉天省一、五〇%、吉林省三、一〇%、黑龍江省四、七〇%、計に於て二、三五%の增加率によつての算定であると云ふ。しかし乍ら海關統計に依る穀類輸出數量の增加はこの率以上である、穀物輸出數量の增加の大部分の原因は、人口の增加に比例するものと云はれ得やう、從つてこの人口增加數は内輪目の算定と云はるゝべきである、しかも尚かゝる增加振りである。

◆…筆者は一九〇八年から二十年間の數字を拾つた。しかし乍ら東支鐵道敷設前、即ち一九〇〇年以前の人口は甚僅たるものであつたに違ひない。ニコラス・ルーズヴェルト氏等は「滿洲は三十年間に於て四百五十萬から二千二百萬に達した、即ち五倍に增加した、又北方の省に於てはこの間に八倍半に增加してゐる」この算定の根據は如何なる方法によつて得たかは分明しないが、大體大方の見る所はすばらしい激增に對して一致してゐる。

◆…滿洲の人口增加は一九〇八年の一千六百萬人に對して、一九二八年には二千六百萬人、過去二十ケ年に約一千萬人の增加である、この内自然增加數五、三七五、四〇〇人、移住增加數は五、〇三〇、一〇〇人と云ふ推定を下してゐる右の内奉天省は支那の殖民地と云ふよりは寧ろ地方文化地であつて移民來住數の七五二、四〇〇人に對して、自然增加數三、一二二、八〇〇人と云ふのである、そこへ行くと吉林省は移住增加數二、三一二、九〇〇人に對して、自然增加數一、五三六、六〇〇人、黑龍江省は移住增加數一、九六三、八〇〇人、自然增加數七一六、〇〇〇人と云つた内譯である。東三省に於ける人口增加の種々相がこれによつて察知されると思ふ。

◆…右の内一九二七年には直隸山東一帶に連年の戰爭と、土匪の來襲、及旱魃によつて、これこそ世界的驚異の移民が「滿洲へ〳〵」と雪崩を打つて移住して來たことである、ニコラス・ルーズヴェルトの言葉を籍りて云へば「支那は日本と戰爭して勝つことは出來ない、しかし支那の勝負は將來有望なる事は明かである」と云ふのは滿洲に於ける日本人又はロシア人の經濟的努力が何んであれ、百萬を以て數へられる支那人殖民は一種の平和的侵入を成就しつゝある、是が支那本土の實力に比例して、支那人を助けるであらう」と米國の新聞記者にして目下大連に來てゐるヤング氏等はこの方面の研究家として知られてゐる、さてその驚くべき移民の種々相を次回に語りたいと思ふ。（一記者）

滿鐵理事に大藏男

現理事田邊敏行氏は依願退職

けふ更迭發表さる

【東京十日發至急報】南滿洲鐵道株式會社理事に關して本日左の如き更迭を發表された
南滿洲鐵道株式會社理事　田邊敏行
依願免理事
男爵　大藏公望
命南滿洲鐵道株式會社理事

自分は何も語り得ぬ

大藏公望男談

右の電報を齎して大連埠頭事務所内臨時經濟調査會に於て著述に關する資料整理中の大藏男を訪へば
東京から電報が來た？さうですか、私の方には未だ何等の通知が無いから自分としては何も語ることが出來ません、勿論そんな話はあるにはありました、然しそんな話は本社の方で聞いて呉れ給へ、私には通知が無いから判りません

大藏男の略歴

男は陸軍中將大藏平三氏の三男にして明治卅七年東京帝大土木科を卒業後同年九月鐵道研究のため米國に遊學、同四十一年歸朝以來鐵道院技師を振出しに新橋運輸事務所長、西部管理局運輸課長を經て大正八年七月滿鐵運輸部長に就任、次で大正十年理事となり昭和二年辭任後歐米漫遊し本年四月歸朝した

頗る上々機嫌で松田拓相離連

けふ出船のばいかる丸で

多數官民見送り裡に

本月七日陸路來連旅大を視察した松田拓相一行六名は十日出帆のばいかる丸にて離連歸京した、午前九時四十分拓相一行は見送りの太田關東長官、神田内務局長、中谷警務局長、大平滿鐵副總裁、石本市長、田中大連、藤原旅順兩民政署長、大連各警察署長等と共に自動車を連ねて埠頭待合所に來着、水上署員の嚴重なる警戒裡に直に特別待合室に入つて見送りの各名士の挨拶を受け出帆定刻十分前に乘船した、記者がサロンに訪へば拓相は上機嫌で
各方面で大變鄭重な歡迎を受け感謝致します、既に滿洲に就ての所感希望も述べ盡した、今語るべき事も無いが貴紙を通じて在滿諸氏に宜敷御傳へ下さい
と述べデッキに出で各社寫眞班のカメラの前に立ち
寫眞班諸君にも大へんお世話になつた、愈々滿洲における最後の寫眞だから男振りを良くとつてくれ
と頗る滿足の體で冗談を言ひ旅行中滅多に笑はぬ厳めしい顔を崩して愛嬌がよい、間も無く船は定刻を遅れて十時十分見送り人等より松田拓相萬歳の聲に送られて岸壁を離れた尚當日は大分縣人會外一般見送り人も多く埠頭は大混雜であつた

汪支那公使

幣原外相を訪問

【東京十日發電】駐日支那公使汪榮寶氏は九日午後五時外務省を訪問幣原外相と某事件に要談する所があつた

暴動農民百廿名銃殺

【ハルビン九日發電】黑河來電に依ればゼーヤ金鑛下流一帶でロシア農民は食糧難で暴動を起したので赤軍出動して之を鎭壓し百餘名を銃殺し七八百名を逮捕したと

各省豫算内示

來る十五六日頃

【東京十日發電】大藏省では九日午後二時半から井上藏相以下參集し豫算省議を開き所定經濟節約案改訂の審議を進め六時散會したが各省豫算内示は十五六日頃となる事となつた

青聯大連支部臨時總會

來る十五日午後七時より敷島町青年會館に於て青聯大連支部臨時總會を開催し「大連支部規約改正に關する件」を附議決定し尚支部經過を報告をなすと

滿鐵委託生へ獎金

【吉林十日發電】吉林教育廳より大連滿鐵々道教習所に派遣した第一期委託生が既に卒業試験を終り教習所當局より之が成績表を送付し來つたので、右成績表に基き夫々獎金を支給したと

島博士歡迎會

滿洲技術協會にては今般來連の同會名譽會員元滿鐵理事工學博士島安次郎氏の歡迎午餐會を來る十二日（土曜日）正午ヤマトホテルに於いて開催すと申込は山縣通同會事務所（電話三五三〇番）へ會費金四圓

木部庶務部長

太平洋會議出席

滿鐵庶務課長木部守一氏は來る廿八日より京都に於て開催される太平洋會議に出席のため十日出帆のばいかる丸にて出發した

人事

▲松田源治氏（拓務大臣）十日出帆のばいかる丸にて離連
▲岸衛氏（拓相秘書官）同上
▲松田正之氏（拓務省書記官）同上
▲淺見登郎氏（拓務省囑託）同上
▲小島五郎氏（同上）同上
▲大分縣立宇佐中學校生徒一行八十六名　寺田教諭に引率され同上
▲朝鮮博覽會東京出品協會員一行十二名　同上
▲大阪教育視察員一行五名　同上
▲大阪府立農學校一行三十名　矢田教諭引率の下に同上
▲熊本縣女子師範學校生徒一行八十三名　安東教諭引率の下に以上
▲楠田直方氏（海軍省法務官）同上
▲遠藤繁清（醫學博士）同上

大觀小觀

軍縮全權に若槻氏を推すべしといふ。けだし適任。
◇
專門委員には左近司提督らの顔ぐあり、解決を要すべく殘される問題を眺めるに、政治的に解決すべきこと少しとせぬらしい。
◇
そこに若槻氏の出る幕あり、決してワレイことはあるまい。
◇
今十月十日は革命支那の國慶記念日、隣邦のため慶祝の意を表し國民革命達成の日の一日も早からんことを祈るや切なり。
◇
ただ暗雲の常に支那のどこにか低迷して去らざるを隣邦人として遺憾に存ずる。
◇
巡査殺し犯人、旅順で逮捕され兇行を自白。天運は兇賊に與せず
◇
恨は櫂にあり罪はぎにあれ。

天氣豫報

十一日　西の風晴れ一時曇り
日出　五、五八　日沒　五、二三
滿前　三、二五　滿後　三、三五
干前　一〇、四〇　干後　一〇、五五

吉田巡査部長殺しの眞犯人周存正(三二)捕はる

けさ旅大街道鹽廠山川柳にて

わるびれず泥を吐く

大連神社の宵祭りに全市民歡喜にどよめく去月三十日の夜十時十分ごろ千代田廣場において折柄潜伏警戒中であつた大連署奥町派出所勤務吉田傑藏(三二)巡査を射殺し、同傑西廣場派出所勤務野田茂(三四)巡査に重傷を負はせた血腥さい事件は大連市民に近來にない大センセイションを起し、爾來大連警察署は水上、沙河口、小崗子の各署とも協力し寢食を忘れて極力犯人の逮捕に努力し今日まで十數名の容疑者を檢擧したが、未だ吉田巡査を射殺せる眞犯人は逮捕するに至らず、或は此まゝ迷宮に入るかと危ぶまれてゐたところ九日午後三時過ぎ計らずも旅順に於て別項の如く刑務所の一看守が退所の途中右指名犯人たる強盗前科四犯周存正(三二)を發見したことによつてその端緒を得、旅順警察署は俄に緊張し全署を擧げて直に非常線を張り同夜徹宵警戒中、今十日午前九時半に至り旅大道路鹽廠山川柳派出所附近を應援の練習所高等科生伊庭、同派出所詰森材一郎兩巡査及同派出所鄭鳳浩巡捕の三名が警戒中後方の山腹より人目を忍びつゝ窃に下りて來た一巨漢を確に犯人と見て取つた三名は逸早く互に諜し合せ犯人の近づくを待つて先づ鄭鳳浩巡捕が矢庭に背後より組みつき、續いて伊庭森の兩巡査も一齊に飛びついて必死に荒れ狂ふ犯人と大格闘の後遂に逮捕した、周存正は懐中に彈丸一發を裝塡せるブローニング拳銃を所持してゐたが續いて應援に駈け付けた他の二巡査と都合五人にて高手小手に縛り上げ凱歌を擧げて九時五十分旅順署へ引揚げたが、周存正は並居る警官隊を尻目にかけ「皆さん御苦勞樣です」と聊かも悪びれた風なく豪語しつゝ直に留置所へ入れられた

包み切れず餘罪二つを自白

周存正に對しては旅順署桑村司法主任並に大連署から駈つけた大連署星司法主任が嚴重取調べた處最初は極力否認してゐたが悪事包み難く遂に正午頃に至り

九月二十三日夜大連某所に於てブローニング拳銃並に金側腕時計一個財布一個を窃取し金側腕時計はこれを入質の上財布の在中金と共に飲食に費消し、越へて

◇

二十六日夜十時ごろは西公園町一五五雜貨商周國棟方へ押し入り該拳銃を以て家人を脅迫し金十圓を強奪したほか

◇

卅日夜十時十分頃は千代田廣場に於て大連未曾有の大事件たる吉田巡査部長を射殺し更らに追跡の野田巡査に負傷せしめた

以上三つの事件を自白した

功勞巡査に金一封を贈る

瀧旅順署長

して遂に逮捕されたのであつたと

旅順署の瀧署長は十日午前十時二十分周存正逮捕の功勞者鄭巡捕、河野、伊庭兩巡査に對しその勞を犒ひ金一封を贈呈した

石河まで落ちのび六日夜再び大連に入る

大膽極まる周存正兇行後の行動

旅順署における取調により自白した處によれば犯人周は三十日夜吉田巡査に誰何された際は拳銃を突きつけられまさに腰をつかまへられんとしたので夢中で射撃してこれを倒し、非常警戒網が張られる前に大連を逃げ出して途中野に伏し山に隱れ三日に普蘭店の手前なる石河に到着、空家を見付けて泊つたが、後の樣子が氣がゝりなので大膽にも

情況を探る ために今度は自動車道路に沿ひ引返し又野山に泊り途中畑を荒して飢を充たしながら六日夜大連に入つた、そして寺兒溝の某支那洋服店に着物を預けてゐたのを思ひ出して取りに[illegible]きその着物を[illegible]入質し若干の金を得、香爐礁の海岸に忍び行き海岸に繋いであつた一隻の戎克に人が居ないのを幸ひ隱れて一夜を明したが、旅順には同入から一日遲れて出獄した王金玉と云ふ者が居るが、此者は常に周を當局に密告してゐたので

打殺して恨 を晴らさうと決心し野山を傳つて旅順に入つたのは八日の夕方であつた、併し市内は警戒が嚴しいため東鷄冠山に登り山上の溝に身を潛め翌九日樣子を探りに山を下り市内に入つたのが運の盡きで、支那町を歩いてゐる際偶然旅順刑務所の堤看守に遭遇した、其時周は何心なくお叩頭をしてから後でハツと心づき大急ぎで又東鷄冠山に逃げ歸り潛に潛り込んだ、姿を見られた上は愚圖々々して居られぬと怖氣づき周は

十日の夜明 ごろ溝を這ひ出して大孤山の松林を通り抜け玉の浦の雜木林を分けて旅大道路に出た處を警戒中の三警官に誰何されたので、其の際帽子を取られ正體を現はすやもうこれまでと最後の抵抗を試むべく拳銃を取り出さんとしたが遲かつた、ポケットに手を入れた刹那鄭巡捕が腰に抱きつき河野巡査は頸に飛かゝり大格闘となりこれに伊庭巡査が應援

遂に捕はれた眞犯人周存正

路上で遭つた看守に脱帽默禮の周存正

ゆふべ旅順署を擧げ水も洩さぬ未曾有の非常大警戒

これよりさき松田拓相旅のため送迎準備に忙殺されてゐる九日午後三時廿分ごろ關東廳刑務所の堤看守が旅順市街關東廳病院前を通行中前方より來れる巨大なる一支那人をみとめ近づいたところ右支那人は同看守に對し脱帽默禮したので同人は本年八月中に旅順刑務所を出獄し目下大連市に於ける吉田巡査部長殺害犯人の

容疑者 として搜査中の周存正に酷似し居ることに氣付いたが折悪しく武器を攜帶せざるため尾行し鮫島町交番に到り駐在巡査に斯くとつげ引返して同人を尾行を續けんとした時は既に何處へか行方を晦ましてゐた、この旨の屆出により旅順署は俄に色めき立ち

搜査し 傍ら本署にあつては桑村司法、鮫島警務、西内高等各主任が大連の各署に電話にて連絡をとり搜査方法につき鳩首協議拓相警戒中の各巡査を初め非番巡査を召集して各々武裝して犯人の立ち廻り先と想像される支那飯店および阿片吸飲所等を片つ端から虱潰しに

をなし、參集せる非番巡査を數名宛武裝のうへ旅大道路の各要所々々に配置し蟻の這ひ出る間もなく警戒網を張り廻らした、しかし夕暮に至るも逮捕に至らぬので警戒に從事してゐた非番巡査は交代で大署に引返し非番使用の夕食を喫し更に桑村搜査主任の指揮の下に

第二段 の警戒に移り六名の騎、私服巡査を武裝せしめ午後八時廿分旅順驛發列車に出張せしめると共に旅順をめぐる四圍の山脈のすみ〳〵まで懐中電燈を所持せる警官を配置して警戒網を張る等旅順署の九日夜に於ける活動は全く未曾有の緊張振りであつた而して是非とも同夜中に該犯人を逮捕すべしとて瀧署長以下百六十餘名の署員を總動員せるほか警察官練習所高等科生、甲科生等四十餘名の應援を得て八方に搜査警戒の武裝援を配置したが、一方また海上よりの逃亡を防ぐために

水上署 と聯絡をとり警察船佐渡丸その他數隻の警戒船を旅順港内に配置して見張らしめ旅順口を扼して全く蟻の這ひ出る間もなき嚴重な警戒網を張つた、尚右周存正は旅順刑務所服役中より旅順刑務所の村瀬看守を非常に深く恨む所あり「出獄の曉は必ず同看守の家族全部を鏖殺すべし」と豪語してゐたといふので旅順署にては夜に入ると共に或は同看守宅附近に潛入するやも知れずとして附近へも嚴重な警戒をしたのであつた

悲しみのうちに花代未亡人のよろこび

「これで夫も行く所へゆけませう」

犯人の寫眞に見惚る遺兒の姿哀れ

けふ内地に遺骨を送つた故吉田巡査部長の官舍を市内大和町に訪問すると花代未亡人は悲しみの中にも喜びの色を漂はして「捕まつたさうで御座いますね。けさ早く知らせて來て呉れた人がありましたので胸がスウとしました」と兩手を胸にあてながら

これで夫も行く所に行けるでせう、兄さん(吉田丹三氏のこと)もドウしてもこの仇を打ちたいと言つて居りましたがこの事を知らずに今朝のばいかる丸で

遺骨を 持つて歸りました今一船遲れさせたらこの事を聞いて喜んだで御座いませうにと今も話してゐた處でした、今無電で兄さんにこの事を知らせてやる心算です

と語り、なほ記者が攜帶して行つた犯人の寫眞を示すと遺兒の長男司さんや長女琲子さんにこれを見せて「ホラ司さん、この人がお父さんを殺したのですよ」と瞳を凝らした、司さんも琲子さんがまた默つてその寫眞を見まもつてゐるも一しほ涙を唆つた

犯行後十一日で遂に捕はる

全く警察の努力の賜

池内檢察官は語る

コノ犯人は昨年大連神社に侵入し寢てゐたのを大連署に擧げられ檢察局では私がかゝりで調べました最初刑法百八十八條の禮拜所に關する罪に引蒐りさうな治安であつたが家宅侵入罪で起訴し公判になつてから懲役一年を求刑、判決は一年を言渡され旅順刑務所に收容された、監獄内では隨分看守を恨んでゐたやうな模樣でしたがその刑期が終つてこの九月二十日に出獄したのです、今まで前科は四犯で今回は犯行後十一日目で捕つた譯ですが、全く警察の努力の賜で

實に感慨無量

同情ある市民の激勵に感謝す

高山署長喜んで語る

犯人逮捕の快報に接した大連署高山署長は喜びの色を面に表はして語る

不慮の災難によりわれ〳〵同僚を失ひ市民各位より非常な同情を寄せられ署員一同は非常に恐縮千萬に感じてゐた、この不幸な出來事に同情ある市民の激勵により司法當局は勿論、署員一同

頗る緊張 し犯人檢擧に努めてゐる一方、憲兵隊に於ても應援して呉れ、旅順署の如きは署長始め態々來連し實際を見て呉れ、遠くは金州、普蘭店署に於ては非常な意氣込で各方面とも血の出るやうな捜査援に努めて呉れた、その努力が酬ひられ故吉田巡査部長の遺骨が内地に還る本日偶然にも旅順署に逮捕され、しかも犯行の自白を得た事は實に感慨無量である、大連空前の出來事にわが同僚を失つた事を悼むと共に市民の溫き同情に

深く感銘 し署員一同は益々結束を固くし警戒の萬全を期したい心算である、尚今回の犯人逮捕に際し旅順警官練習所甲科生も搜査に加はり活動した事に深く敬意を表する次第である

亡き人の靈を慰め得て欣快

瀧旅順署長談

事件勃發するや自分は當管内に入込むものと推測し旅順は關東廳のお膝許でもあり此處で事件を起すやうな事であつてはならぬと嚴重に警戒してゐたわけであるが、今署員必死の努力で終に犯人を逮捕し故吉田巡査部長の靈を慰め一般の不安を一掃する事が出來たのは嬉しい、丁度拓務大臣が來旅され非常警戒中であつたから逮捕にも非常に

好都合であつた、私は拓務大臣を送つて九日夜十一時頃旅大道路を通過したが其時なぞ途中で三回も誰何をうけた程で全署員と應援隊が一致協力して努めたゝめに此効果をあぐる事が出來たと大に感謝してゐる次第である、同僚も故吉田巡査部長の靈を慰むる事が出來てどれだけ喜んでゐるかわからぬ

三鞭の盃でも擧げたい氣持

喜ぶ野田巡査

兇漢のために傷ついて滿鐵病院に入院してゐる野田巡査を訪ふと「捕つたさうですね」と元氣な顔

周存正押送

自動車を驅つて

犯人周存正は十日午後一時五分星大連署司法主任、上郡山刑事部長島貫旅順署刑事部長の嚴重なる警戒のうちに自動車にて大連に向け押送された

神妙な周存正

周存正は逮捕されてからは極めて溫順で指紋を取る際なぞ「有難う」なぞ云つて笑つてゐた豪膽さには警官も呆れてゐた、大連署の星司法主任及刑事部長等は午前十一時犯人引取のため自動車で來旅した

してこれで私も安心しました、一つシャンパンの盃でも擧げて皆さんと喜びを頒ちたいですが御覽の通りシャンパンもありませんしネはゝゝゝと腕をさすり乍ら「傷は癒ぐありませんか」と問ふと「大分痛みはとれたやうです、この通り漸く腕の上げ下げが出來るやうになりました」と喜んでゐた

吉田巡査部長の遺骨けふ歸へる

淋しく令兄に抱かれて

賊彈に斃れた吉田巡査部長の遺骨は十日出帆のばいかる丸にて令兄吉田丹三氏に抱かれ郷里福岡縣三池郡駛馬村に歸つたが、豫共なし淋しかつた、右は郷里に於て病中の母堂が故人の死を聞いて俄に病革まつた爲め、かく突然に歸つたものであたかも松田拓相を見送りに當日來てゐた高山大連警察署長も船中で初めて知つた程である、偶然にも加害犯人の逮捕された日に遺骨の歸つたのも奇縁であつた

今曉、又小崗子にピストル強盗

阿片小賣所に押入り貴金屬類を強奪して逃ぐ

拳銃強盗がまた今曉小崗子に現はれた——十日午前五時ごろ市内平和街三〇阿片小賣所寶興棧こと趙開國方へ防寒帽をまぶかに被つた支那人一名が表戸を押破つて侵入し主人夫婦に白色玩具樣の拳銃をつきつけて懐中時計、男女腕環三個時價六百圓の貴金屬を強奪して逃走した、小崗子署では直ちに嚴重なる非常警戒網を張つたが未だ犯人逮捕に至らない

まだナニも言へぬ

中谷警務局長談

ある、しかし昨夜も強盗事件があつた位でまだ市内にはこの種多數の匪賊が潛入してゐる形跡あり、警戒は更らに嚴重を極めねばなるまい

松田拓相を見送つて出連中であつた中谷警務局長は午後一時歸廳直ちに和田保安課長より逐一吉田巡査殺害犯人容疑者逮捕顛末を報告したが右につき語る

大した間違はなからうと思ふが未だ取調べて見なければ眞犯人か否かは判りません、すべて司法事務は念には念を入れて間違のないところまで取調べねば安心が出來ないので眞犯人とすれば色々感想もありますが未だなんにも言へません、しかし眞犯人とすればすでに手の中に入つて居るので騷がずともユックリ調べて良いわけで目下充分取調べる樣にいひつけて居るところです

黄金町採石場水溜りに邦人の溺死體

行方搜査中の滿鐵社倶事務員　死因が頗る疑はしい

十日午前八時半ごろ市内黄金町滿鐵消費組合東方採石場にある約十間四方の水溜の中より邦人の溺死體が浮き上つて居るを同所の夜番が發見し沙河口署に屆け出たので同署では直ちに係員竹澤囑託醫と共に現場に赴き檢視を行つたところ、右は去る五日家出しかねて所在搜査中であつた市内白金町二十番地滿鐵社員倶樂部事務員蘆田百十一(三七)であることが判明した蘆田は家出當時保管中の倶樂部費百五十餘圓を所持して居つたが發見の際は右袂より鍵束が現れたのみで所持金はなかつた、蘆田は約二ケ年同倶樂部に勤務して評判の實直者で家族は六名あり至つて圓滿なる家庭であるので頗る疑問の死として沙河口署では前記百五十圓の行方につき調査するとともに死因取調べのため近く死體を解剖に附すると

神明高女運動會

大連神明高等女學校では十三日午前八時より同校々庭に於て秋季運動會を開催すると

豆油運賃の値上延期を交渉
日本商工會議所から東鐵管理局に對して

【ハルビン特電十日發】東支鐵道は支那軍隊の增派で護路警備軍は警戒を受け鐵道としての機能を發揮することが出來ず貨物列車の配給其他につき完全にプランを樹てることが出來ぬので困つてゐる、特產を取扱ふ外商等は之が爲め發驛に滯貨せぬ方針の下に取引を爲し輸送の危險を除去するに力めてゐる、東鐵にては既報の如く豆油の南滿各驛行の輸送運賃を二倍に値上げしたが突然のことで油房、取引所等は十一月迄の先物取引をしてゐるので日、商工會議所は九日東鐵理事會管理局に對し十一月迄延期を交渉した

大した影響ない
當地大手筋の觀測

右の運賃値上に關し當地大手筋では左の如く語る

豆油の運賃を倍額にするといふのもそは東支鐵道のみの地方的運賃に限られたるものであつて東支、滿鐵の連絡運賃に關しては從來通りであつてこれがために蒙る影響といふものは大したものでないと思ふ、即ち特產物中豆油のみに限りて連絡運賃よりも地方的運賃の方が低率であつたために荷主も取扱業者も總て地方的運賃を支拂つてゐたものであるが此の實情を東支鐵道當局が探知したる結果、突如豆油の値上げを決行したものであるから、當初より連絡運賃を支拂つてゐる者にとつては何等の影響はないわけである、東支當局としても連絡運賃を徵收するための便法ではないかと信ぜられる

連鎖商店への融資法決る
連鎖商店會社から各商店に貸付ける

電鐵下の連鎖商店は歲末大賣出しに間に合はすべく竣工を急いでゐるが、年末までに少くも外側店舖だけは開店の運びに至るべく關係者は夫れ〴〵準備に忙殺されてゐる、而して連鎖商店の血脈とも云ふべき金融方法については滿鐵及び連鎖商店幹部間に於て考慮されてゐたが、この程に至り大體左の如き成案を得、これを基礎として全鐵の勸誘其他の計畫を進めつゝあるが、なほ改善を加ふる點があるので、追つて各關係者が最後的協議を重ね萬全を期する筈で、實行までには幾分の變更を見る模樣である、即ち仕入資金の金融方法としては

連鎖商店合資會社が銀行及び輸入組合から融通を受け、これを各商店に貸付くることゝなるが輸入組合からは今日既に融通を受けてゐるものもあるので、これ等の者に對しては輸入組合との從來取引を解かしめて、新らたに連鎖商店員として新契約を結ぶに至るべく、なほ建築資金は加入社員商店が每月一口金二十圓の（十口を限度とする）積立を爲したるものを基礎とし、十ケ年計畫で每月相當額の拂込をつゞけてこれが完備を期する模樣であるが、右に對しては滿洲及び正隆より金融を受ける筈、なほ各商店の資金の基礎を確實ならしむる爲めに十萬圓積立を目標に每月一口十圓（十口を限度）の積立をなしさしめる筈で之は八名の區長をして集金に當らしめる模樣である

正金紙幣拒絕と二重課稅に抗議
重光總領事が宋財政部長に

【上海九日發電】重光上海總領事は本日午後二時財政部長宋子文氏を訪ひ青島、濟南方面に於ける正金銀行紙幣拒絕問題、青島の二重課稅等につき抗議を爲した

松田拓相への大連商議の陳情（四）

五、稅制の整理と負擔の均衡

滿洲は沃野千里物資豐富にして勞力亦低廉なりと稱せられ一見經濟的發展甚だ易々たるものあるが如きも決してそうでないのであります、其經濟界の中樞をなす農產物は大豆、高粱を首めとして二千萬噸の收穫を見るのでありますが多く代用品にして且つ世界各地に時を異にして生產さるゝ競爭品があり其貿易を營むものは巨大の資金を要するに反し利益を見ることは洵に少ないのであります、輸入貿易に於ても亦薄利多賣品多く輸出同樣大資本を要するに反し利益頗る少きのみならず一度商機を逸せんか損失する額は常に大きいのであります、滿洲の貿易に從事するものは何れも內地の大會社であつて小資本家の手を出し得ないのは即ち是が爲めであります、鑛山に於ても石炭を別として鞍山の鐵同樣多くは貧鑛であります小賣商は生活程度の低き支那人を相手に競爭しなければならぬのであります企業方面に於ても亦氣候の關係上工場設備に比較的多くの資金を費し金利勞力費高く勞銀は低廉なるが如きも熟練職工を得ること困難であつて自ら養生しなければならぬと云ふ苦痛があるのであります加ふるに滿洲には爲替といふ厄介なものがあり金銀比價の變更によりて損失することもあり又支那の政變動亂によりて災禍を蒙ることも少なくないので之等事情と生活程度の低い支那人への間に介在して邦人が經濟的に發展することは頗る至難であるのであります、そこで政治は出來る丈け簡明にして一厘たりとも

負擔を輕くすると云ふことが經濟的に發展する第一義であらねばならぬのであります、然るに關東州に於ける租稅體系を見るに其の骨をなすものは法人所得稅で地方稅及地租は其兩翼をなし配するに煙草稅、酒稅、取引所稅、關稅等を以てして居るのであります之を收入の點より見ますれば法人所得稅首位を占め地方稅中營業稅之に亞ぎ兩者を合して總收入の七割を占めて居るのであります殊に營業稅は所謂應能課稅の原則に反し賣上金額資本金額の如き外形標準によりて課稅され內地に於ては既に數年前收益稅に改められたるに不拘關東州に在りては依然收益の有無多少を顧みられないのであります其他稅制不備の爲め負擔に甚しき不公平を生し產業の發達を阻害すること頗る大であります依て政府に於ては速に關東州に於ける稅制の整理を斷行して負擔を均衡ならしめて戴きたいのであります

六、滿蒙開發と滿鐵配當金

滿鐵會社は從來民間持株に一割政府持株に對して四分三厘の配當をなし居つたのでありますが本年突如在滿邦人多年の希望に反逆して民間持株に一割一分政府持株に對して五分三厘の所謂增配をなしたのであります、然も新定款は政府持株の配當が年四分三厘を超過したる時は其の超へたる割合を限度として民間持株に對し年二分を超へざる範圍內にて配當を增加するを得ることゝなつて居りますから民間株主の希望に對し政府の贊成を得ば尙民間一割二分政府持株六分二厘迄增配し得ること、なるのであります、滿鐵會社は特殊使命を帶びて滿蒙開發の衝に當り政府に代り鐵道沿線附屬地の行政を行ふ爲めに年額約一千九百萬圓を支出して居るのであります之を現在の出資拂込金二億一千七百十五萬六千圓に對する配當金一千百六十萬圓とを合計しますれば實に三千六十萬圓に昇り出資金額に對する割合は年一割四分に當り此の外法人所得稅として約二百萬圓を課せられて居るのであります元來滿洲は國を賭して戰つた結果から得たる所謂特殊地域であつて其の開發は我が國百年の

大計と稱せられて居るのであります、其滿洲からして政府が斯く多額の配當金を徵するよりも寧ろ其開發を進める方が國家のため妥當であると云ふ見地から政府配當金中大正九年末增資の際政府の引受出資が事實社債の肩替りとなり居る爲めに要する利子約六百萬圓を控除したる殘額は之を滿洲開發の資金として投じて貰ひたいと云ふのが在滿邦人多年の切望であるのであります、然るに之を爲さざるのみか却て夫れ以上の金額を增配さるゝに至つたのは滿洲在住民として呆然自失轉た啞然たるを得ないのであります、更に又民間持株に對しても亦一割以上も配當する要はないやに思考されるのであります、世界各國何れの植民地會社に於ても多くは無配當、配當をなす所でありましても四分乃至六分に止り滿鐵の如く一割以上の配當をなす例は一として見當らないのであります、斯く言ふ時は滿洲在住民の他力主義を嘲罵さるゝかも知れませんが滿洲と云ふ所は前きに述ぶるが如く國民の

發展に困難なる事情が多々あるのであります、在住民に依賴心の多いと云ふのは獨り在住民の責のみではないのであります、滿洲の經濟組織と經濟狀態からして境遇的自然的に斯くあらしむるのであります、其邊の事情に就ては篤と御觀察あらんことを特に希望するのであります、そこで吾々は滿鐵會社の增配を甚だ遺憾とするのみならず政府持株に對する配當金中前借利子を控除したる殘額は之を滿蒙開發資金に充當さるゝ樣特に政府に於て深厚なる考慮を拂はれんことを切望して止まない次第であります。（完）

政府所有米十萬石買替

【東京十日發電】內閣更迭後最初の米穀委員會は九日午後四時半より農相官邸に開會町田農相、松村、高田兩次官、矢作委員長以下委員出席農相の挨拶、石黑農務局長の報告あり、各委員より朝鮮、臺灣に於ける外米輸入狀況其他の質問あり農相より政府所有米中處分するを適當なりと思ふものあり此內十萬石を適當の時機に買替へ度く時機方法は政府に一任されたいと提議し異議無く承認六時散會した

會社創立には相當期間を要そう
差益の調査が難しい
一段落つけて平田國際常務歸連

朝鮮運合會社の發起人會出席の爲、京城に出張中であつた國際運輸常務平田驥一郎氏は去る七日大村鮮鐵局長立會の下中野通運社長と會見の結果完全に兩社の諒解成立せるも諸種の準備の都合上發起人會を延期するの餘儀なきに至り、九日午後八時半着の列車で一先づ歸連した氏は左の如く語る

暴きに通運側並に通運會社の同盟會の脫退に依り連合會社の成立は全く行惱みの狀態に立至つたが其の後問題の最初より兩者の斡旋に努めた朝鮮鐵道局の熱心なる居中調停あり更に東京に於て通運側との接衝によつて漸く大體の諒解を得たので、今回愈々發起人會開催の運びとなり、中野通運社長と爾後の會見總てを打合せて五日に開催の豫定であつたものであるが、問題は尙デリケートなものがあり

急速に成立の運びに至らず、七日に最後的會見を行つた結果完全なる諒解を見たのである、差益の調査其の他の重要事項も相當の日子を要し、且つ又差益の調查が終了せねば發起人の持株を確定する譯に行かぬので結局來る十九日に發起人會を開くこととなつた、併し差益の調查は簡單なものでないから第一回の會合では持株の決定等は到底困難である、從つて會社の成立迄には尙相當の期間を要するは當然で、急速に運ばぬと見るのが妥當であらう

芝罘向けの砂糖不振
重稅に崇られ英國糖に壓倒

從來芝罘を中心とする支那山東方面の砂糖需要には大日本製糖の平壤工場の製品を年額五萬俵內外を鎭南浦から芝罘港へ輸出してゐたが、山東軍司令劉珍年氏が軍費調達の爲め輸入品に高率の課稅をなし砂糖の如き一俵四十五錢乃至五十錢の重稅を課するに至つたので輸出砂糖の賣行不振と同港の倉庫不完全により埠頭に堆積さるゝため生ずる損害も尠らず一方威海衛が英國租借地である關係上無稅砂糖の輸入により奧地の消費者も本邦品を歡迎せず、最近芝罘に於ける砂糖取引は甚だしく不振に陷つた、これが爲め三井物產上海出張所等では領事館を通じて再三劉珍年氏に對し不當課稅撤廢方を交涉中だつたが要領を得ないので目下南京政府財務當局と交涉中であると

撫順の水稻意外の增收
水害も蒙らぬ

撫順縣下の水田は約二千町步あるが九日刈取を終へた、水害その他で大凶作を豫想されてゐたのに反し意外にも結實狀態は近年にない豐作で東社方面の五百町步、飽家屯の六百町步は平年作の一割五分の增收、炭礦區內の三百五十町步の內龍鳳新屯方面には八分作位の處もあるが平均して是も一割の增收その他孤家子三十町步、砂鋼詳二十町步、馬和寺二十町步の各地は一割二分の增收で農家は何れも喜んで居る

五品無配に內定
有價證券の償却で
廿五日總會に定款變更も附議

大連五品取引所では九日重役會を開き本年度下半期決算に關する查定を行ひ大體案を內定し目下旅行中の役員に照會承認を求めつゝあるが、當期業績は株式出來高において前期よりも二萬三千餘株の增加を示せるも上場株式の値下りのため手數料收入は二千餘圓の減收を來し、一方商品部收入は略前期同樣であるから結局賣買手數料は前期より二千餘圓の減收であつた、尙當期は繰越金を以て所有有價證券の減價償却を行ふと共に株式配當は無配當に內定、株主總會は來る二十五日午後三時から同社樓上に於て開催、當期決算の承認を求めると共に同社は來年二月末を以て營業期限が切れるところから右延期に關する定款變更の件も附議する筈であると、當期出來高及手數料收入の內譯を示せば左の如し

△株式部△

種別	出來高	手數料
定期	一三五、〇八〇株	三三、六六四、一
現物	一〇一、〇一〇	七、〇〇五
計	二三六、〇九〇	一九、六六九

△商品部△

種別	出來高	手數料
麻袋	一一、一〇〇千枚	四八四

一人一言
瓜谷商店　瓜谷長造氏

金解禁即行への政府の態度は需要供給を躊躇せしむる事情にあるが吾々特產業者の立場から見るも何時までも不安の狀態に置くことなく出來る限り速かに解禁を斷行して欲しいと思ふ、現狀の儘に推移するとすれば徒らに物價の不安定を誘致するのみで買溢りの狀態は何時迄も續くことゝならう然しながら大連に於ける特產業者としては大體に於て歐洲諸國向けのものが多いから解禁氣構へによる內地方面の買氣手控へも差したる影響はないものと思ふ

△▽

從つて金解禁後の影響とても殊更に問題視されることもあるまい內閣更迭の際の如き當地市場に及ぼす影響は頗る甚大なるものあり殊に濱口內閣は急轉直下的に出現したものだが丁度夏枯閑散期に入つた時であつた爲め殆んど何等の變動を見ずに終つてゐる事情から推せば例年の通り大した變化なく推移するものではあるまいか

黄塵

◇…大連民政署調査による九月末の卸賣物價は漸落を示すに對し大連商議の小賣物價は騰貴を示してゐる。

◇…之は調査の品目が違ふから奇異な調査結果を生じた譯で卸と小賣の物價趨勢を知る基準とはならない。

◇…大體滿洲における各機關の物價調査はまち〳〵で正確な指數を知ることが出來ないのは遺憾だ。

◇…尤も物價の平均指數で經濟問題を論ずるのは河の平均幅員で架橋工事の設計をたてるやうな賴りないものだとの說もあるがヤハリ財界の趨勢を知るには物價指數は重なる役割を勤めるものである。

◇…この意味において滿洲でも完全な物價指數を決定する調査があつて欲しいものである。

◇…滿鐵の經濟調查會あたりでやつたらどうです……人手に不足はない筈だから……

上旬貿易
出超二千三百七十九萬圓

【東京十日發電】十月初旬の對外貿易は左の如く差引二千三百七十九萬五千圓の出超を告げた（單位千圓）

輸出貿易	六七、四三五
輸入貿易	四三、六四〇
合計	一一一、〇七五
差引出超	二三、七九五

銘柄	出來高	
綿糸定期	四、三二〇梱	一、八六五
綿糸延	一、三五〇	三四四
綿布	九五俵	一八四
麥粉	五、〇〇〇袋	二〇
合計	——	三、六六七

市場電報（十日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二二片十六分十三
同先物	二二片十六分一
紐育銀塊	四九仙八分五
孟買銀塊	五三留比十六分五
英米爲替	四弗八六仙卅二分十一
米日爲替	四七弗八分七
米支爲替	五四弗四分三

棉花

●米棉（換算十五錢高）

現物	一八仙六五
十月	一八仙四二
十二月	一八仙五〇
一月	一八仙五九
三月	一八仙九九
五月	一九仙一三

●印棉

ペンゴール	一三八留比
ヴローチ	二四〇留比
オームラ	二九八留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
豆新 當	[illegible]	[illegible]
豆新 中	[illegible]	[illegible]
豆新 先	[illegible]	[illegible]
同（短期）	新東	五品
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄付　大引

神戶豆粕

	前場一節
當限	[illegible]
先限	[illegible]
九月	[illegible]
十月	[illegible]
十一月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
二月	[illegible]

橫濱生糸

	前一節	前二節
限月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積　青筋直積　爲替相場　[illegible]

市況
株式
內地株軟弱　五品强保合

今朝北濱主力株は六七十錢安新東は短期の寄も六十錢安と內地諸株は軟弱を入れたが當市の五品は續落のアトと乙反つて一二十錢高、戾した新豆、錢鈔は變らず現物の大新は五十錢安新東は一圓摑の低落鐘新は一圓七十錢安出來高定期百三十枚現物三百七十三枚

前場

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	[illegible]	—	[illegible]
五品 引	[illegible]	—	[illegible]
新豆 寄	—	—	[illegible]
新豆 引	—	—	[illegible]
錢鈔 寄	—	—	—
錢鈔 引	—	—	—
新東 寄	—	—	[illegible]
新東 引	—	—	[illegible]
五品 寄	[illegible]	—	[illegible]
五品 引	[illegible]	—	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	—	—	—	—
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新（寄 [illegible]　引 [illegible]）　新東（寄 [illegible]　引 [illegible]）
鐘新（寄 [illegible]　引 [illegible]）

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場（小締）

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	[illegible]	—	[illegible]
五品 引	[illegible]	—	[illegible]
新豆 寄	—	—	[illegible]
錢鈔 寄	—	—	—
新東 寄	—	—	[illegible]
五品 寄	[illegible]	—	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新（寄 [illegible]　引 —）　新東（寄 [illegible]　引 [illegible]）
鐘新（寄 [illegible]　引 —）

株式出來高（十日）

定期	二四〇枚
現物	九八〇枚
合計	一、二二〇枚

五品雜觀

◇今朝北濱は諸株共軟弱新東の短期亦寄六十錢安引一圓安と內地は一齊に不味を入れたが當市の五品は二三日軟調を辿つたアトとて反つて一二十錢高に引締つた。

◇內地は綿糸の暴落で紡績株が惡く折角好勢となりかけてゐた取引所株もこれに牽引せられて不味を呈するに至つた。

◇綿業界も需給關係の惡化と爲替の騰貴によつて製品の値下りを餘儀なくし一方不作になつて原料の騰貴を甘受せねばならない立場となつたので紡績株も時の流れと共に受難時代が訪ふて來たやうだ。

◇さてこうなると既に金解禁準備相場は出盡したとみられてゐる取引所株も更に事業株安の支配を受けはしないかといふ懸念が起る。

◇しかし一面取引所株は尖銳的に先走つて相場を出すだけに諸物價安は既に織込んでゐるかも知れない茲に强弱の見界が岐れるところであらう。

◇五品も當期決算では繰越金を以て所有々價證券の減價償却を行つた、結局形は變つても內容は同じことだ。

◇今期無配當も時節柄止むを得まい、次期からは幾分でも增配でない配當が出來るのがせめての樂しみにするさ。

◇現物組合では十三日の日曜日にラヂューム溫泉で秋季懇親會を開くそうだが、一つ短期制の實現でも研究してはどうです。定期よりも短期取引が旺盛になるが時代的傾向のやうである。

手形交換高（十日）

金	八六六枚	[illegible]
銀	一三九枚	[illegible]

正金建値引上

【橫濱十日發電】正金銀行は本日左の通り建値を引上げた
對米（四十七弗八分五）八分一高
對英（一志十一片十六分九）十六分一高

爲替相場（十日正午）

正金（銀勘定）
日本向參着賣（銀買）　[illegible]
同十五日賣（同）　[illegible]
同　[illegible]
倫敦向參着賣（銀買）　[illegible]
同三ケ月買（同）　[illegible]

正金（金勘定）
倫敦向電信賣（圓）　[illegible]
信用付二月買（同）　[illegible]
米國向電信賣（百圓）　[illegible]
同九十日拂買（同）　[illegible]

鮮銀（金勘定）
倫敦向電信賣（同）　[illegible]
同二ケ月買（同）　[illegible]
紐育向電信賣（金買）　[illegible]
上海向電信賣（金買）　[illegible]
同　賣（銀買）　[illegible]
日本向電信賣（銀買）　[illegible]
同十五日拂買（同）　[illegible]

米棉收穫豫想
約千五百萬俵

【紐育九日發電】米棉第三回收穫豫想高千四百九十一萬五千俵、第五回繰上げ高五百九十萬六千俵市況は農務局發表の新棉豫想が意外に多いのと南部筋良く賣りて崩落を示めした

平安異香 (135)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

鳩を賣る男(一六)

春光はそれが大學寮在學時代の親友邦貞であることに氣がつかなかつた。

此奴も奸譎極まりなき人道の敵師輔の片割れ——さう思つてゐるばかりだつた。

「誰か、早く、止めろ、止めろ。邦貞に怪我さすな」

ぢだんだ踏んで喚いてゐる師輔の聲も、春光の耳には、自分を捕らうとして騷いでゐる怒號としか聞かれないのだつた。

「畜生、此奴!」

春光は狂人のやうな面に物凄い笑ひを泛べて大膽な相手を睨んでゐたが、突然、グツと押し返すとみせてサツと引いた太刀、いきなり振りかぶつて、

「覺えろ!」

とばかり斬りこむと、向ふの肩先から血潮があがつた。

手應へが薄いので、二の太刀を振かぶつたが、春光はすぐには斬りこめなかつた。

今の一太刀にしろ、あまりに雜作がなさ過ぎた——今見る敵も、少しも防ぎの構へがついてゐない——なにか、斬られるのを待つてゐるやうな敵の樣子だ。

をかしい——と初めて氣がついた時には春光も幾分冷靜をとりかへしてゐた。

構へたまゝで敵の面に目を注ぐと、あつと春光だ、思はず太刀先がだらりと下がる。とそれへ向ふから跳びこんで來る。とにかく太刀を受け止めて鍔をあはすと、

「斬つてくれ、斬つてくれ、春光」

と云つたのが、たしかに邦貞の聲である。

邦貞は口早に低く沈痛な聲でいつた。

「あなたは春光だ。髯が伸びてゐる、姿が變つてゐる。だがあなたの太刀使ひで氣がついた。太刀使ひにあなたの癖を見たのだ。あなたが山盜になつてゐるとは思ひもよらなかつたが、たしかにあなたと思つて來てみるとやつぱりあなただつた——無念だらう、春光、それを思ふと生きてはゐられない、斬つてくれ、斬つてくれ、父の代りにわしを斬つてくれ」

邦貞の頰に淚が流れてゐるのを春光は見た。

久しい邦貞である。春光の學生時代の思ひ出の中に生きてゐるたつた一人の親友である。

「おう、邦貞——」

名を呼んで抱きたかつた——がそれはならぬ。己の父のために友が生涯をあやまつて山盜の群に入つてゐる——となると、邦貞は自殺をするかも知れない——

春光はぐつと淚を吞んだ。そして出來るだけ豪放に笑つて、つゝ放すやうに云つた。

「馬鹿者め! なにを戸惑つてゐるんだ。わしはそんなものぢやねエ——」

もつと言ひたい事があつたが、それ以上は口が利けなかつた。聲が淚聲になるのに氣がついて春光は默つてしまつた。

同時に、太刀を引いて踵を返したのだつた。

「待つてくれ、待つて!」

と邦貞は追ひ縋つた。

が、先刻の手傷のためか、ばつたり仆れて起きあがらない。

眞先に追つて來た捕吏は、

「若殿樣、しつかり——」

邦貞を抱いて御殿へ引返す。

春光は垣を越えて外庭の闇に消えてゐた。

その時、裏庭の松林の中に立つた、たつた一つの影があつた。

女面の小太郎である。

小太郎は手際よく、捕吏をまいて、一旦築地まで遁れてゐたのだつたが、その時、目と鼻の所を知らずに通り過ぎた二三人の捕吏の話を聞いて再び邸内へ引返したのだつた。

「一人の奴はどう戸惑つたものか本殿の前栽へ逃げこんで暴れてゐる。もう捕つてゐる時分だ」

捕吏の話はさういふのだつた。

小太郎はそれを聞いて再び危險な裏庭へ引返した。

なぐりこみの時に朋黨を糾ひあつてゐると、互に危地に陷るので、大悲山の規定では自分だけの路を開いて思ひ思ひに遁走するやうになつてゐるのだつたが、人情は定規以上のものだ。小太郎は春光の危急を聞きすてにしてこの邸を出ることが出來なかつた。

映畫と演藝

帝キネでもトーキー製作

本邦に於けるトーキー製作熱は盛になりつゝあるのか、減退しつゝあるのか此の處一寸見當がつかぬが、今度帝キネでは曾て相當好評を博した「出船の港」にヒントを得、長尾監督塚越キヤメラマンが研究して、新らしきトーキー映畫出船の港を完成したが、マキノが所謂マキノ式と稱するに對して帝キネ式トーキーと名付け愈々近日中に全國的に封切する事になつた

映畫界東西

松竹下加茂に入社した惡麗之助改め聖麗之助監督の第一回作品は「藤太昇天」と決定、月形龍之助で開始する。

◇

片岡千惠藏の「愛染地獄」は愈々一兩日中に清瀨英次郎監督で撮影を開始するが役中高津愛子の役は德川良子に變更された。

◇

お馴染のバンクロフトはジヨン・クロウエル監督の下に「腕力」の撮影を急いでゐるがこの映畫で相手役として「支那街の夜」でウオレス・ビアリーと絕好の取組を見せたワーナ・オーランドが出演して居る。

◇

日活辻吉郎監督が澤田清主演で製作中の「傘張劍法」の撮影技師は谷本精史であつたが都合によつて渡會六藏に變更された。

(噂)

社告の如く本社主催名畫「サンライズ」鑑賞會はいよいよ明十一日より演藝館で▲協和會館では昨九日「キングオブキングス」の試寫をしたが▲今日は「笑ふ男」の試寫▲カフエー東京に三千圓の電氣蓄音器をすえつけると云ふ噂▲これで完全に映畫のレコード伴奏が出來ますよ」とは蓄音器屋さんの話▲一昨夜滿洲館に拓相を招待した滿鐵では▲「滿蒙を拓くもの」「サウスマ、チユリア」「蒙古横斷」の三本を御目にかけたとのこと▲帝國館の「浪花小唄」のセリフ「泣けるだけ泣かしといておくんなはれ」▲あちこちのカフエーで流行、うるさい事……▲キネ旬關係者岩崎昶氏は目下來連滯在中▲二三日中に氏を中心として座談會を開くさうだ。

◇◇サンライズ◇◇ 都の女の誘惑も今は激怒への口火だ。妻をおもへば擲み殺しても飽き足らぬ憎き女だ! 彼は憤然と野獸のやうな勢ひで、この呪はれたる惡の華に飛びかゝつた。ジヨージ・オブライエンの夫、マーガレツト・リビングストン孃の都から來た女。

滿洲日報

日本地理大系

改造社版

新興地理學の國民的一大集成!!

傳統の美、鬱勃新興の生命、此の二つを併せ把握して「新興の日本」は何處へ行くか。人は云ふ日本は世界の樂園なり、と。然しながら單に地上のパラダイスではない。國家として の權威、雄偉なる民族的使命、數千年來連綿たる高貴の民族的血液、及び無垢の國土を有し、學的に藝術的に世界に雄飛しようとして居る。今や吾等國民は徒に幸福の山河に抱擁せられ陶然たる時ではない。我等は今や地理的に民族的使命を展開すべき時期に逢着して居る。經濟的に深く內省すべき時運の前に戰つてゐる我々は祖國の美と力とをじつと凝視すべき時に際會してゐる。この時、我國從來の地理教育は餘りに缺陷が多く祖國大自然の本體を貫いて內的生命を把握するためには全然無力であることを痛感する。吾等は玆に最新の地理學に立脚し又最高の藝術的用意を以てこの日本地理大系を諸君の書齋に獻ずるの光榮を謝すると共に我等は我國の出版業者として此の意義ある國家的事業を遂行し得た事を世界に誇るものである。日本國民は須らく先づ其國土が何を有するかを知らざるべからず。世界より先づ我國を把握せよ!!

編輯委員

京都帝國大學教授 文學博士 石橋五郎
東京文理科助教授 田中啓爾
彥根高等商業教授 田中秀作
東京女子高等師範學校教授 飯木信之
奈良女子高等師範學校教授 帷子二郎
廣島高等師範教授 下村彥一
學習院教授 遠藤金英
東北帝國大學教授 理學博士 高橋純一

編輯顧問

京都帝國大學教授 文學博士 石橋五郎
理學博士 石原純
東京帝大名譽教授 理學博士 石川千代松
東京女高師範教授 飯本信之
東京帝大名譽教授 工學博士 伊東忠太
旅順工科大學長 工學博士 伊上穰之助
京都帝大教授 工學博士 西田直二郎
文學博士 堀切善次郎
東京市長 本多靜六
東京帝大名譽教授 林學博士 本庄榮治郎
京都帝大教授 經濟學博士 德永重康
早大教授 理、工學博士 德田貞一
理學博士 鳥居龍藏
文學博士

京都帝大教授 川村多實二
奈良女高師範教授 帷子二郎
京都帝大講師 田中阿歌麿
東京文理科助教授 田中啓爾
彥根高商教授 田中秀作
東北帝大教授 高橋純一
理學博士 高橋健自
文學博士 東京帝室博物館 高橋健自
廣島高師教授 高尾常磐
東京帝大教授 塚本靖
工學博士 長沼賢海
九州帝大教授 文學博士 中村新太郎
京都帝大教授 移川子之藏
臺北帝大教授 桑木彧雄
九州帝大教授 理學博士 栗田元治
廣島文理科教授

東京帝大教授 理學博士 草野俊助
陸軍中將 松井庫之助
東京帝大名譽教授 理學博士 三好學
民族藝術研究家 小寺融吉
日本山岳會員 小島烏水
京都帝大教授 工學博士 天沼俊一
中央氣象臺 測候所長 理學博士 木村榮
京都帝大教授 文學博士 新村出
廣島高師教授 下村彥一
學習院教授 遠藤金英
東京帝大名譽教授 工學博士 關野貞
海軍少將 關田駒吉

第九回全國中等學校地理歷史科教員協議會推薦の辭

(順序不同)

寫眞を主とす

本大系は寫眞を主として編集する、何故寫眞を主としたか、元來地理の對象は實在の形象であつて寫眞を以て說くが當然であり、且つ、美の國日本の地理的現象は到底文字ばかりでは表せないからである。然しながら玆に與へられた一つのテーマの科學的價値をを重要視し、且つ藝術的美を表現する事は甚だ困難な事業で從來の繪葉書や名勝寫眞ではその意味で殆んど價値のない物故、我社は特に巨萬の費用を投じ出版界未曾有の航空寫眞班を組織し編輯委員の指揮に依つて本土は勿論殖民地の隅々にまで活躍することになつた。

航空寫眞班の特設

近代地理學の原理に則り全卷二千五百の航空寫眞を満載す。陸海軍各新聞社航空班の援助は勿論だが特に航空寫眞班を新設し全國七ケ所を空中より撮影する、我航空界の權威者……氏を主任操縦士……

第一回配本(第七卷) 近畿地方

近日配本

十月初旬擧行された伊勢神宮式年遷宮は國を擧げての大祭である。此の二十年一度の機會に際し記念のため第一回配本「近畿篇」卷頭には古式に據る內宮御遷宮式圖(額面用二頁大、特刷原色版)を掲げ、三重縣の部には特に一般撮影を禁止されし得難き神宮の寫眞(御手洗、淨洗、皇太神宮一ノ鳥居、皇太神宮正殿及東西寶殿、同正面、豐受大神宮正殿、同正面、內宮御田植、外宮御田植式、神宮御鹽田、二見ケ浦御鹽製造場等)十數葉を掲載し加ふるに內務省考證課長、文學博士宮地直一、造神宮技師大江新太郎、神宮皇學館教授佐藤虎雄氏の正確詳細なる解說を附し、寫眞、解說印刷共に斷じて他の追隨を許さない。國民思想涵養のため各學校は勿論各家庭に必ず備へられよ

全十五卷
一冊 貳圓八拾錢
內容見本進呈
申込金不要
(第一回配本に限り分賣)

特典 會員には一人殘らず本社が斯界の權威者に委囑して作製せる掛軸用 新日本大地圖贈呈

振替東京 八四〇二
東京芝區愛宕下町二番
改造社

早稻田大學講義

電氣工學講義

電氣工學豫科講義

一冊菊判四百頁・每月一回發行
學費月壹圓五拾錢・一ケ年修了
但し豫科講義は六ケ月修了 學費月八拾錢

電氣は到底計り知れぬほど廣く且つ深く種々の方面に應用されてゐる。而して之が技術者として世に處せんとする者は遞試に合格せねばならぬ。本講義は此受驗準備指導として玆に第四回新學期を開始する。今こそ入學の絕好機である。尙初學者に對しては學習上必要なる基礎學科及初等電氣工學を說ける豫科講義がある。

第一号出づ!!

見本進呈

東京・牛込
早稻田大學出版部發行
振替東京 一二三 電話牛込 三四五番

商業倫理 商事要項 經濟學 廣告學 商業文 商用品 實業算術 商業簿記 銀行簿記 工業簿記 商業英語 商業英會話 經濟地理 民法 商法 最新實業講話 カード式事務法 商品の包裝 外國貿易實務 工業經濟學 最新實用英語講話 代數幾何 英語 化學 物理學 ……

商業講義

一冊菊判四百頁・每月一回發行
學費月壹圓貳拾錢・一ケ年修了

小學校を出て會社、商店、銀行等で早く立身したい人はすぐ申込みなさい。本講義は大學の先生や實業大家が商業學全般をやさしく書いてゐますから、働き乍ら一ケ年の獨學で甲種商業以上の實力が得られ、しかもこれで成功した人は數へ切れぬ程です。入會の好機は只今です。

ノーシン 「頭痛にノーシン」

最新刊

江口良吉著 支那語入門 實價一圓五錢送料六錢
里見弴著 今年竹 實價一圓九十七錢送料十二錢
長島隆二著 陰謀は輝く 實價二圓三十六錢送料八錢
武田建清著 三角法 問題解き方 實價一圓三十六錢送料二十錢
松村武雄著 神話學論考 實價三圓九十九錢送料十四錢
片岡鐵兵著 片岡鐵兵集 實價一圓五錢送料八錢
高梨由太郎著 映畫館建築 實價一圓十五錢送料六錢
米田華船著 支那 綺談黃龍船 實價一圓五十七錢送料八錢
長谷川時雨著 時雨脚本集 實價二圓十錢送料十錢
大阪每日 東京日日 新聞社 昭和五年 每日年鑑 實價一圓五錢送料十四錢
國民新聞社著 昭和五年 國民年鑑 實價七十三錢送料十錢
ダーウヰン 松平道夫譯 種の起原 實價三圓十五錢送料十六錢
中村亮平著 慶州之美術 實價五圓廿五錢送料廿錢
レーニン著 高山洋吉譯 一九一七年 實價二圓六十三錢送料十六錢
松平道夫著 發明大觀 實價五圓四錢送料廿錢
岡野榮 丹羽禮介 共著 萬有書全集 實價五圓四錢送料廿錢
大泉黑石著 燈を消すな 實價一圓八十九錢送料十錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

森原遠月著 奥の細道通解 實價一圓五錢送料六錢
宇野千代著 新選 宇野千代集 實價一圓五錢送料八錢
井上準之助著 日本全國民に告ぐ 金解禁 實價一圓五錢送料六錢
エコノミスト編 日本資本戰 實價二圓十錢送料十二錢
太田亮著 面白く修養になる史上逸話集 讀 實價一圓八十九錢送料十二錢
岡田善敏著 衛生重要問題解答 生理全集 實價五十二錢送料四錢
花田比露思著 歌に就いての考察 實價二圓十錢送料十錢
田邊一子著 プロレタリア意識の下に 實價五十二錢送料四錢
三浦關造著 神性の體驗と認識 日本より全人類へ 實價二圓六十二錢送料十二錢
阪本三郎著 日本鑛業法 實價三圓十五錢送料十六錢
中山有德著 シェクスピア ハムレツト物語 マクベス物語 實價一圓五十七錢送料六錢
飯塚米雨著 日本畫の見方 實價一圓八十九錢送料十二錢
北原義江著 油畫の研究 實價一圓二十六錢送料四錢
婦人之友社著 手藝エンサイクロペデア 革細工 實價一圓五錢送料八錢
福井節子著 歌集 おもかげ 實價一圓五十七錢送料八錢
田中貢太郎著 奇談全集 實價一圓五十七錢送料八錢
室伏高信著 アメリカ 其經濟と文明 實價一圓六十八錢送料八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

英米海軍々縮協約の共同聲明書發表さる

不戰條約を基礎に會商した マ、フ兩氏の宣言

【ワシントン九日發電】米國大統領フーヴアー氏と英國首相マクドナルド氏は本日午後兩氏の名を以て期待された英米共同聲明書を發表し、英米間に於ける戰爭の危險は今や全く一掃され兩國間の海軍々備競爭は茲に終熄した、と宣言した、右はマクドナルド氏が愛孃と共にホワイトハウスに袂別の訪問をなした後發表されたが、右發表後フーヴアー氏はスチムソン氏のマクドナルド首相歡迎晩餐會に前例を破つて自ら出掛けて出席した

共同聲明書內容

不戰條約に依つて與へられた安全保證に鑑み吾等は英米兩國の各艦種殊に勢力均衡につき意見一致し兩國間の戰爭の危險、財政の空費を意味する軍艦建造の競爭を恐らく永久に終熄せしむる事を得た、吾等今回の會商の基礎は主にケロツグ氏の不戰條約であり吾等は會商に當り二つの希望に依つて導かれた其の一は海軍問題につき兩國間の意見の相違を解決し隔意なき信任を確立する事、二は總て他國民が感心し且つ之等國民の協力を要求するを世界平和の問題の解決に何物か寄與せんとする事であつたパリイ平和條約の調印に五十六ケ國が戰爭を國策遂行の具になさゞるを宣言した吾等は之れを實行せねばならぬ英米兩國は海軍々縮につき意見交換の結果從來兩國間に意見不一致を見てゐた障碍は今や實質的に除去せられたと思惟する英米兩國は今後他の關係國と會商を續け以て正式交渉開始に先立ち起り得べき難關を除去するに努めるであらう然して吾等は他の諸國亦協力して戰爭絶滅に努むべきを信じて疑はぬ軍備縮小は他の海軍國の協力なしには完成し得ぬものである各國亦自由な討議に依り相互に完全に諒解が得られ來年一月の會議にて軍縮協約成立を見る事確實なりと信ず

軍縮會議の方針を重臣、閣僚に説明

きのふ海相官邸にて

【東京十日發電】海軍々縮會議招請狀を受けた政府では帝國の軍縮に對する根本的態度を國家の重臣及び閣僚に説明し其諒解を得る爲め十日午前十一時財部海相官邸に山本權兵衛伯、高橋是清氏以下閣僚、國家の重臣を招待し海軍側は財部海相、加藤軍令部長、海軍次官以下出席、財部海相は挨拶に次で帝國の軍縮根本方策即ち補助艦にては英米の絶對七割比率の原則及び帝國は制限より縮小を主張する方針につき説明諒解を求めた後左近司中將は千九百二十二年のワシントン會議、一昨年のジユネーヴ三國會議の説明より最近英米の交渉を經て招請狀接受に亘り詳細説明を終つて二、三重臣、閣僚中より質問應答あつて正午々餐會に移り種々懇談を遂げ一時散會した

マ首相に法學博士の稱號

【ワシントン九日發電】マクドナルド首相は本日午後當地のジヨージワシントン大學の教授學生とコンテイネンタル會堂迄大學の正服正帽を着け行列を爲し會堂にて同大學總長より法學博士の稱號を受けたる後一場の挨拶をなした

マ顧問の東鐵調査に非難

【ハルビン特電十日發】南京政府顧問マンテル氏が東鐵豫算及び經費の內容に關し攻撃した意見をノーストチヤイナ紙に發表した爲めに、ソウエートロシヤ側もマンテル氏の謬見を指摘し非難したが、奉天に滯在せるオストロウーモフ氏はマンテル氏の論評に關し反駁意見を加へてゐる、問題は單に東鐵の利益及豫算其他經濟狀態に關するものであるが、マンテル氏の此の數字が全然適中してをらぬこと一は內外共に認めてゐるらしい

けふ若槻氏が諾否を回答

政府筋では樂觀期待

【東京十日發電】軍縮會議主席全權を懇願された若槻禮次郎氏は多分十一日朝幣原外相を訪問諾否の回答をなすべく政府筋では同氏は諒受諾するものと期待してゐるが、受諾せば十一日の閣議に於て濱口首相より此の旨を報告する事となるであらうと

若槻氏の受諾明瞭

首相訪問中止

【東京十日發電】濱口首相は今朝幣原外相の若槻氏訪問の結果、午後四時過ぎ若槻氏を訪問の筈の處若槻氏の全權受諾の意向明瞭となつたので訪問を止め若槻氏の正式受諾を待つことゝなつた

首相より委曲奏上

本日參內して

【東京十日發電】濱口首相は十一日定例閣議後宮中に參內聖上陛下に拜謁仰つけられ軍備縮小會議招請狀の內容、之れに對する帝國の態度方針、近く發する回答案につき委曲奏上する筈である

回答文案は

十五日決定か

【東京十日發電】外務海軍兩省間に協議中の軍縮招請狀回答文案は多分十五日の定例閣議にて決定されるものと見られてゐる

閑院宮さま內金剛御探勝

「御苦勞」と記者に御言葉を賜ふ

【長安寺十日發電】金剛山御探勝の途に在らせられる閑院宮殿下には滿山錦衣を纏れる內金剛の絶景を極められ、九日正午萬瀑洞御成、畏くも扈從し奉る新聞通信記者四記者を御前に召されて謁を賜ひ「御苦勞である今度の事は良く新聞に書くがよい感想に就ては事務官に話して置いた」と有難き御言葉を賜つた、四記者は無上の光榮として感激し御前を退下した、殿下には內外金剛御探勝後十五日夜釜山御發十六日朝下關御上陸、夫より御歸京の御暇なく山口、福岡、島根各縣下に行はるゝ陸軍大演習御陪觀の後廿九日御歸京の御豫定にあらせらる

全露に暴動

穀物買收政策に反對して 富裕な農民殺人放火

【モスクワ九日發電】勞農政府の穀類買收政策に反對した結果、全露に亘り數百町村に於て政府の穀類買上品並に其地方民中政府に同情を有する者に對する暴動勃發し更に蔓延の兆がある、富裕な農民は殺人放火を行ひ貧困な農民は概して政府を援助してゐる、政府は暴行者を反革命者の名の下に處罰してゐるが七、八、九三月間に於ける政府の買上穀類は農民の反對に拘らず昨年同期の買上の二倍に達し豫期以上の効果を收めてゐる

元の古巢に歸つて大いに勉強するよ

今度は尻から筆頭の理事で 新任の日の大藏理事

十月十日、豫想されてゐた大藏公望男が滿鐵理事に選任された星ケ浦の新築された同家を訪へば奧さんが應接に出て何も御存知ないといふやうな挨拶、引返して埠頭事務所の五階、臨時經濟調査局の委員長室を訪へば室內には石川鐵雄氏と大藏新理事とはデスクを離ればなれに並べ二三の客もあつて何やら陽氣である

御目出度 といはれても僕は八年前に理事になつたのだから久方ぶりで歸つて來たやうなものだよと、十月十五日ごろに發表になるといふから、まだ四五日は油が賣れると思つてゐたのに、さつき正式の辭令が電報で來たといふから明日（十一日）からいやでもおうでも出勤せなくてはなるまいそれにしても田邊君は氣の毒だ、オイ石川！、あしたから居ねむりが出來るぜ、監督者が居なくなつてといへば石川委員長は繼嗣がなくなるからうんと本が讀める、それよりは熊野君は **明日から** どこへ行くのだ鐵道部かね、などと陽氣な笑聲が洩れてゐるところへ佐田調査課長がやつて來る、例によつて飛び上つて喜ぶと、石川氏が、オイ佐田！、こういふ理事に來られては調査課は堪つたものではないよといへば大藏新理事も今度は尻から筆頭の理事だから大人しくすると、尤も筆頭理事といふものは何や彼やと引き出されるので堪らぬが、まあもとの古巢に歸るのだから出來るだけ勉強するよ、と

引越荷物 の整理といつてもロシア語の熊野君がサラ〳〵と纏め星ケ浦へ持つて行くもの、本社へ持つて行くものと仕分けして見たが、風呂敷に二つか三つ、女中の引越以上に簡單なものだと大タクを呼んで少し風邪加減でゾク〳〵すると暮になつたのが午後の四時二十分（就任の日の大藏男）

大藏男新任事情

他に辭表提出者無し 大平滿鐵副總裁談

滿鐵理事田邊敏行氏の依願退職によつて前理事大藏公望氏の任命を見るに至つたが之について大平副總裁は語る

田邊理事の退職によつて大藏公望氏の後任理事として就任することは事實である、田邊理事からの

職辭願は 自分が副總裁就任當初提出されたので其後任は當然物色せねばならない關係にあつた、そこで總裁と打合せた結果大藏氏に入社して貰ふといふことは大體に於て決定してゐた、此の事情は大藏君も薄々は感知してゐたかも知れぬが正式に交渉したのは七日の夜で大藏君に僕の家まで御勞を願つた譯だ、幸ひ承諾はして呉れたが此問題は總裁の着任後にしたいと思つてゐたけれど總裁の着任が遲延した一方田邊君の辭意をいつまでも放つて置くことは氣の毒であるから總裁の着任を待たずして發表を餘儀なくされたやうな譯である、新任

大藏理事 の擔當や席次などは總裁の着任後でなければ決定せぬ、他に理事の辭表提出者は絶對にない、勿論自分の考へ一つでは今後理事の異動はないものと思つてゐるが總裁の考へがどうかは知らない

滿鐵地方行政に盡した功績多し

廿餘年勤めた田邊氏

仙石滿鐵總裁就任當日總裁の許に辭表を提出中であつた田邊敏行氏の退職は愈々十日正式に發表を見たが氏在任中の業績について保々地方部長は語る

田邊理事は明治四十一年から今日まで二十有餘年全く滿鐵の地方行政に終始一貫した人である其間監査課長、人事課長にも就任したが之はほんの僅かで氏の滿鐵に於ける生命は地方行政だつたといつても決して過言でない、今日の滿鐵地方行政は全く完備したもので此發達を見たことは全く氏の努力によつたもので滿鐵社員は勿論在滿同胞の總ては之を認めてゐる、日支間に立つて最も至難とされた此地方行政を完成せしめた氏の苦心は頗る大なるものであつたらうが之は氏の眞面目な謹嚴な態度と部下を愛した賜ものであるといはねばならぬ、最近土地問題でいろんな風評をされたが斯の如き噂は根も葉もないことである今日氏が退職することは滿鐵のため惜しいことであるが氏も自由の身になつて見たいといふ希望もあると聞いてゐたので氏としては何等心殘りはあるまい、窮境にあつた東亞勸業會社の復活、大連農事會社の設立、大連醫院の分離等は氏の最も力を入れたもので殊に地方有志との連絡については頗る良好であつた

因に田邊氏は監査課長、人事課長を經て大正十一年初代の社員地方部長に就任同十五年三月迄四年同職にあつた人で社外には東亞勸業社長、大連農事社長、財團法人大連醫院理事長、滿鐵獎學資金財團理事長等の要職にあつた

關東廳明年度豫算

第一次查定會議開かる 本年度實行豫算を基本として 警備費で相當增額

關東廳明年度豫算は財務部に於て過般要求されてゐる各課の豫算に付き一應查定を終り愈々太田關東長官が近く東上するので十日午後二時から第一應接室で太田長官、神田內務、中谷警務兩局長、西山財務部長および各課長出席の上第一次查定會議を開き財務部の查定案に對し各課では更に新規要求の額その他に就き復活を要求し擬議する處あつた

財務部の明年度豫算編成は現內閣の緊縮方針に基き出來得る限りの節約を斷行し大體に於て本年の實行豫算を基本として查定した結果、各課の新規事業は殆んど削除されるに至つた。席上議論百出し午後八時頃までかゝつたが何等決定的の成案を見ず只明年度に於て警務局が警備力充實のため特に豫算の增額を見た位で之れが爲め警務局は新に豫算を組み替へて要求せねばならぬ事になり十一日午前中に警務局へ係で豫算の協議をなし一方各部局の再協議を開き午後四時から細部の第二次查定に移る事になつた

以上の如く豫算查定會議では未だ何等の決定を見ないのであるが只聞する處によれば關東廳では本年度議會を通過したる豫算は明年度も全部要求する筈で一面緊縮の折とは云へ逐漸的施設および火急を要する事業は勿論要求する筈であるから結局明年度豫算は本年度實行豫算に比ぶれば相當の增加は免れざる可く二千三百五十萬圓程度と見られてゐる

豫算編成打合

【東京十日發電】井上藏相は十日午前八前半濱口首相を官邸に訪ひ既定經費節約、新規事業の查定、歳入見積り等に就て大藏省として大體の目安が附いたので此等の狀況を詳細に報告し併せて補助艦代艦建造、義務教育費問題等につきても意見の交換を行ひ內務省豫算に關する種々の打合せをなす處があつた

今後の政策は經濟問題を重點

山崎政友政調會長談

【東京十日發電】政友會は新總裁を迎へ如何に更生するかにつき山崎政務調查會長は語る

政策は多數黨員の綜合意志に依りて成るもの故、犬養長老が今總裁になられても政策上の變化はあるまい、而して我黨も政策の精算期に達したから此機に更新を圖らねばならぬが、今後は經濟問題に重點を置き犬養氏往年の主張たる軍縮の如きは國民經濟の趣旨に合致するもので今後具體的調查を進めらるゝであらう

双十節の奉天

省長公署で祝賀式 北大營では閲兵式

【奉天特電十日發】本日双十節の奉天では張學良、翟文選兩氏は午前十時、省長公署において、日本を初め各國の領事その他多數の官民を招待し日本側は林總領事、寺內守備隊司令官、關東軍司令官、その他多數參列して盛大なる祝賀會が開かれた、それと同時に風雨臺において百零一發の祝砲轟々と發射された正午となるや北大營において張學良氏來場と共に十九發の禮砲發射され各文武官、各團官民その他一般參觀者で會場は立錐の餘地なく約一萬の人出で張學良氏の各軍隊閲兵式と觀艦に擧行されて午後二時ごろ終了した、その他當日は好晴に惠まれ數機の飛行機は絶えず會場その他の上空を飛翔し市內は各戸に國旗を掲げ花電車を運轉し軍事、政治訓練の反宣傳ビラを到るところに貼付し樂隊を先頭に市內を示威するなど盛況を極めた

9—3 ア軍の猛打にカブス軍敗る

世界野球戰第二日

【東京特電十日發】シカゴ九日發＝ワールドシリーズ第二日目シカゴ・カブス對費府アレチックス戰は九日午後一時二十九分より前日に同じくシカゴ・リグレー球場でア軍先攻で開始された、審判ケ・ヴアンゲ・ラーフラン（一壘）、デイニーン（球）モーラン（二壘）、クレム（三壘）でカブスは三振五の名あるマローンを投手に立て、アスレチツクスはアーンシヤウを起用して對抗した、試合經過左の如し

△第一回 ア軍ビシヨツプ、ハース共に三振、コツクレーン四球に出たがシモンズ三振して止む▲カ軍マツクミラン遊飛後、イングリツシユ左翼の塀に達する二壘打したがホーンスビー三振ウイルソン四球に出たがカイラー三振に退く（兩軍零）

△第二回 ア軍フオツクス遊飛、ミラー一飛ダイクス四球の後ボレー右翼に安打しダイクス三壘を得たがアンシヤウ三振に得點なし▲カ軍チブンソン二飛後グリム右翼安打したがテイラー、マローン二者三振（兩軍零）

△第三回 ア軍マローンの制球漸く亂れビシヨツプ左飛ハース右邪飛の後、コツクレーン捕前軟打に出でシモンズ四球で續き次のフオツクス（昨日の本壘打者）左翼見物席にまたもホームランを叩き込み、コツクレーン、シモンズ、フオツクス生還一擧三點を先取、ミラー三振▲カ軍マツクミラン四球、イングリツシユ三振後、ホーンスビー、ウイルソン、カイラー四球で滿壘となつたがスチブンソン左飛に止む（ア三カ〇）

△第四回 ア軍ダイクス安打、ボレー投手バントし、アーンシヤウの二飛失とビシヨツプの四球で滿壘となり、ハースの二飛は壘手取つてビシヨツプを封殺したがダイクス生還コツクレーン四球に再び滿壘、シモンズの中堅タイムリーヒツトでアーンシヤウ、ハース、續いて生還す、此處でマローン退きノツクアウトされ、ブレーク、ピンチ投手として立ちフオツクスを右飛に打ち止めたがア軍は決定的の得點を收む▲カ軍グリム左邪飛、テイラー中飛後、ブレーク遊撃內野安打したがマツクミランの二飛にブレーク封殺さる（ア三カ〇）

△第五回 ア軍、ミラー、ダイクス共に左翼安打、ボレー一壘バントに走者三、二壘を占めたがアーンシヤウ三振ビシヨツプ中飛に空し▲カ軍、イングリツシユ三飛後、ホーンスビー、ウイルソン共に右翼安打カイラー三振後スチブンソン右翼安打しホーンスビー生還、グリムの左前安打はウイルソンを生還させ、テイラーの投手强襲安打はスチブンソンを還し遂にアーンシヤウ、ノツクアウトされグローブこれに代る、カブスのヒースコートブレークに代らんとしたが退けられ、ハートネツト、ブレークに代つたが三振カブス三點を得（ア〇カ三）

△第六回 ア軍（カブス、カルソン投手となる）ハース安打、コツクレーン、ホーンスビーにゴロを投つたが見事なダブル、プレーでハースと共に併殺さる、シモンズ遊飛▲カ軍、マツクミラン、イングリツシユ三振、ホーンスビー一飛（兩軍零）

△第七回 ア軍、フオツクス左前安打、ミラー、バントで送り、ダイクスの左前安打でフオツクス二壘より生還ボレー中飛、グローブ三振、ア軍一點を加ふ▲カ軍、ウイルソン投手安打したがカイラー三振、スチブンソン二飛で併殺さる（ア一カ〇）

△第八回 ア軍、ビシヨツプ三振ハース遊飛後、コツクレーン四球續くシモンズ右翼觀覽席に大ホームランを飛ばし二者生還フオツクスも左翼に二壘打したがミラー中飛▲カ軍、グリム二飛後テイラー右翼安打したがカルソンに代るゴンザレス、マツクミラン三振（ア二カ〇）

△第九回 ア軍（カブス、ネツフ投手となる）ダイクス二飛、ボレー右飛、グローブ中飛▲カ軍イングリツシユ遊飛後、ホーンスビー四球を得、ウイルソンの右前安打に長驅三進し、カイラーのお手軟打にホーンスビーあせつて本壘を衝いて刺れ、スチブンソン一飛に止み、遂に九對三ア軍再勝、閉戰三時五十七分

本壘打 フオツクス、シモンズ
二壘打 イングリツシユ、フオツクス
與へし安打マロン四、ブレーク三、カルソン五、ネツフ〇、アーンシヤウ八、グローブ三
試合時間二時間二十八分
殘壘 ア軍八、カ軍十二
兩軍メンバー次の如し

アスレチツクス		カブス	
ビシヨツプ	二	マツクミラン	三
ハース	中	イングリツシユ	遊
コツクレーン	捕	ホーンスビー	二
シモンズ	左	ウイルソン	中
フオツクス	一	カイラー	右
ミラー	右	スチブンソン	左
ダイクス	三	グリム	一
ボレー	遊	テイラー	捕
アーンシヤウ	投	マローン	投
グローブ	投	ブレーク	投
		カルソン	投
		ネツフ	投

退職市吏員に慰勞金支給

在續十ケ年以上の四氏に 近く市參事會で附議

八月の整理により退職した大連市役所吏員十三名、その後退職した衞生係員一名、社會係員二名に對する退職金は退職死亡給與規則に定められたところにより大部分それ〴〵給與を給與令を

交附した ことは既報の通りである、然るに右の內同規則第三條三項の在職滿十箇年を超ゆる吏員及市長に於て特に功勞ありと認めたる吏員に支給すべき額は隨時市參事會の意見を聞き市長之れを定むとの條文に該當するもの左記の四氏あり、市當局にては之が支給金額に就き講究中のところ愈々成案を得たので來週月曜頃市參事會を招集して支給金額及び

豫算變更 を附議決定の上近く一齊に支給することゝなつた

江口氏（七、〇〇〇圓）屋氏（二、九五四圓）安田氏（二、七八〇圓）以上十年以上勤續）小泊氏（四、九〇四圓）

右の括弧內の數字は成規の計算に依る給與金で此の外に上記條文により相當額を支給される譯である而して前書記長屋、安田兩氏の給與額は適當に色をつけらるべく問題はないが前主事江口、小泊兩氏の給與金は巨額に上り元主事有倉氏退職の際成規額の

二倍半を 支給された前例もあり且つ兩氏は辭職の勸告を容るゝに當り非常に有利なる或種の言質を得てゐるもの如く宣傳されてゐるので市財政上大いにその成行を注目されてゐる

榊田代議士逝去

昨夜九時半に

【東京十日發至急報】政友會代議士榊田清兵衞氏は本日午後九時三十五分腦溢血と胃潰瘍で逝去した

旅團演習に青訓生參加

約百名が

柳樹屯第十九旅團の秋季演習は十五、十六日周水子附近に於て行はれるが市內育成、常盤、沙河口、大廣場各青年訓練所百名も之に參加することゝなつた

はるびん丸

十一日午前十時港外着の豫定

人事

▲久保田久晴氏（關東州軍駐在武官）十日奧地より來連ヤマトホテルに投宿
▲園田實氏（海軍中佐）同上
▲瓜生喜三郎氏（海軍中佐）同上

滿洲の蔣のといふてゐるうちに早くも昨日は十月十日。双十節とあつては支那側も例により何かとお祭り氣分を發揮したがこのほど天津で「双十節前後に各商店開店可申候」といふやうな電報を押收した▲電文からすれば何でもないが、それが爆彈商開店の暗號とあつては蔣介石先生たるもの晏如たり得ぬであらう▲双十節は何といふても辛亥革命以來の記念日、これを全國的に慶祝したいものだが反蔣勢力の何のと騷いでゐるのは困つたものだ▲緊縮內閣の拓務大臣だけあつて昨日離連した松田拓相の帽子は何といふても緊縮節約の模範的表象であると、拓相の節約ぶりに一同ゝ感服してゐた

大連市公報を添ふ

神戸特産（十日）

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物		七七〇
先物		六七〇
豆粕現物		二一三〇
先物		四四三
滿洲小麥		六四〇
豆油現物		二一四〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十月	二一一二〇	二一三五〇
十一月	二〇八五〇	二〇八九〇
十二月	二〇七四〇	二〇七七〇
一月	二〇七二〇	二〇七四〇
二月	二〇七七〇	二〇七五〇
三月	二〇六七〇	二〇七〇〇
四月	二〇六三〇	二〇七二〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十月	三〇二三	三〇一九
十一月	二八四九	二八四〇
十二月	二六四八	二八三三

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十月	三〇二三	三〇二三
十一月	二八五七	二八五七
十二月	二六四八	二八四七

東京期米

限月	後場寄	後場引
十月	三〇六八	三〇五九
十一月	二八六六	二八五九
十二月	二八六〇	二八五六

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
十月	一三一九〇	—
十一月	一三〇〇〇	—
十二月	一三九三〇	—
一月	不申	—
二月	一二九〇〇	—
三月	一二八九〇	—

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七七二〇	七七三〇
大新	六三一〇	六三三〇
鐘紡新	六三一〇	六三三〇
日糖新	二四五四〇	二四七四〇
郵船	一〇九〇〇	一〇六五〇
東新	不申	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一〇八二〇	一〇八〇〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一二一〇〇	一二一一〇
東新	一〇八一〇	一〇八一〇
五品當	不申	一一九〇
中	不申	一一一〇
先	不申	一二〇〇
豆信當	不申	不申
中	不申	一二五〇
先	不申	一二五〇

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	一一七〇	一〇七八〇
引値	一一八〇	一〇八五〇
高値	一一八〇	一〇八五〇
安値	一一八〇	一〇七八〇

滿洲日報

支那の革命と農民の現狀

徐友芬といふ人の「支那における農夫」といふ一文を讀むに、なかなか面白いことが書いてある。勿論、徐君は北方人だけに、殊に西北方面の開發といふやうなことに思ひを費してゐるが、とにかく支那は、五千年來、掠奪農業、搾取農業によつて、搾取し得るだけ搾取し、掠奪し得られるだけ掠奪し盡したのである。關外東北地方が經濟上、特殊の生産區域であるといふことも、この地方が或る程度まで處女地であるといふことになるのである。これに反し、關内の各地は、五千年以來の舊地であるだけに、掠奪され、搾取され盡してゐるから、その地力、生産力といふものは、極めて稀薄貧弱なりといはねばならぬ。しかも支那の農耕は、五千年來、殆んど改良せらるるといふことなしといふも過言ではないのである。この疲弊し切つた土地を農耕せねばならぬところの支那の農夫こそは、ただそれだけを考へるだに氣の毒千萬といはねばならぬのである。然るに年々の内亂抗爭と苛斂誅求、それに加ふるに土匪流賊、民に安きむの認められぬも當然の話である。

◇

徐君は支那の治安問題を考慮に入れずして、ただ主として支那の農夫について一文を草したのであるが、とにかく支那の平野に、近代的に進歩した科學的農耕の方法を施すとが出來たならば、支那の農業は現在の生産力に三倍するとになり、人口は二倍を容れて尚且綽々として餘裕あり、食糧問題も人口問題も、おのづからにして解決せられ、今日の如く山東、河南直隷等より移難民を排出するの必要はなくなるといつてゐる。その上に、徐君は、支那は農産國として立派に立ち得るのであるから、製造工業などにおいて必ずしも外國と苦しい競爭を敢てするの要もなかるべく、英島國と歐大陸フランスとの關係の如く、支那は日本より製造工業品の供給を仰ぎ、日本へは支那より農産原料品を供給すれば、有無相通じ、日支兩國民の生活上の安定を將來し、かつ極東の和平を確保することになるといふのである。

◇

徐君の立論の如くならば、たゞに支那の食糧問題、人口問題を解決し得るのみならず、實にわが日本の食糧問題、人口問題を解決し得ることになるのである。支那の領域は廣大無邊、人口饒多、而してその富源は測り知るべからざるほど豐富であるといふ風に、抽象的に、概念的に唱へられるけれども、仔細に支那の實情について考察するに、年々百萬、二百萬の移民が山東省を中心として流出するに徴するも、すくなくとも現在の支那は、決してしかく豐富なりといふことは出來ぬのである。この實情に立脚し、現代支那といふものを、具體的に考察するときは、われわれは支那の國民黨員諸君が左派といひ、右派と稱し、また改組派、南京派と唱へて、內亂抗爭に寧日なきに對して、彼らは蝸牛角上の鬪爭、否、噴火山上に兄弟鬩牆をなしつゝあるものといはねばならぬのである。徐君のいふやうな眞面目なことを顧みずして國民革命の、南北統一の、さては三民主義の、五權憲法のいふたところで、それが果して、何を意味するであらうか。結局、空中に樓閣を畫きつゝあるものではあるまいか。大地に深く根柢を下した大樹にあらずんば、幹枝の大繁茂を期することは出來ぬのである。

◇

支那の國慶紀念日双十節、回を重ぬること茲に十七、年々歳々、同じやうな宣傳また宣傳、五色旗は青天白日旗に易り、北京政權は南京政權となり、天下一家的の舊國から近代的國家への更生形式は斷片的に構成せられたかに見ゆるけれども、新軍閥は依然として舊軍閥の衣鉢を繼承し、蔣介石派が南京を地盤とすれば、反蔣聯盟は全國的に擴大せんとしてゐる。蔣と汪と、馮や閻、張らと、これを第三者より觀れば、誰か烏の雌雄を知らんやといふことになる。天下は定まるところに安定すべければ、支那の天下の安定、これを歷史的に考察せば、曾て統一安定せられたることはないのである。歷史上の事實は兎もかくとして、現在の事實に徴するに、中央主權を擁し、國家の元首を以て任ずる蔣介石が、馮や閻や、從順なるべからざる情勢に置かれてゐる。かくの如きは、これ徐君らの如く、支那の社會組織の根本に目を注ぐことなく、徒らに空中に樓閣を畫かんとするからに外ならぬ。支那の將來は、蔣や汪によつて、いかに國民革命、民衆革命が絶叫せられたからとて、それにて眞實の革命が成就せられ近代的國家に更生建設せらるるものとは思はれない。徐君のいふが如く、支那の農民に近代的科學の農耕方法が採用せられ、農業經濟(封建的なる自足自給納農業の抛棄せられた)の確立せられ、よつて以て支那の食糧問題、人口問題(一般民衆すなはち農民の社會生活向上)の解決せらるるの時期に到達するにあらざるよりは、國民革命による近代的國家への躍進更生は至難なりといはねばなるまい。双十節の支那國慶記念日に際會し、殊にこの感を深くするものである。

東京少年團の教化動員演習

今般の教化動員に東京市の少年團員は實習として六日二百名は奉仕動員をすべく午前九時靖國神社に集合し文相の訓示(代理)を聞きて靖國神社に參拜それより自轉車隊によりて各方面に奉仕に出動した。(寫眞は九段大村銅像前にて萬歳)

商取引は昨年の三分の一に減つた

露支紛爭に祟られて青息吐息・傅家甸の此ごろ

【ハルビン發】約三十萬の人口を包容してゐると言はれる道外――傅家甸の現狀は外觀正陽大街を始め各街は多數の人出で雜沓を極めてゐることは平常と何等變りはないが活氣がない、底に流れてゐる一種の不安と不景氣は一層鋭く街々と詰め寄つて來る傾向がある

大厦高樓の 商店を覗いてみても買氣をもつた客らしい顧客の姿は見受けられぬ、三割、二割引の大賣出しも何だか淋しい氣分を煽るばかりである、氣の早い抜け目のない商人は出征軍人の慰勞のため二割引の廉賣で客足を引き寄せよと言つてゐるがさうした效果は餘りないらしい、デパートメンテトに這入る客ゝ多いが田舍からの客は少ない、僅に土地の購買者が集り、人出は相當あるが金額が上らない、冬を控へて毛皮類も賣行は全く杜絶の狀態である、其れに値段も例年より一割方見當は哈大洋の先安豫想から高く正札を附けてゐる、不安定な

哈大洋票建 の取引のため大口の商內は殆どない特產出廻り期を控へて此調子では輸入品は休止の狀態である、從つて大阪川口筋に出張してゐた店員も經費節減で續々歸店して來る、商取引は昨年に比して約三分の一に減退したゞらうと支那商人さへ悲觀してゐる――一方埠頭區方面のキタイスカヤ、新城大街の露支商も二、三を除いては全く顧客がない、新らしい冬物仕入は各商店とも見送りである、唯チウリンの露商松浦、梅原、熊澤の各店が多少其間小賣で活動してゐる、普通一般の露商で毛皮類を買ふにしても

定價の五割 は店によつては値引し品物をはかすことに努めてゐる向もある、露支紛爭の間接的北滿の經濟界への影響は却々小さいものではない

南征雜錄(五)

難波勝治

島國日本の誇

カボ、フリウ沖を航行したのは十三日の夜半過だが回顧すれば早六ケ月を經た、去年八月二十七日の同時刻にブラジル船イタイムベの甲板上から初めて望んだ大燈臺は相變らず太白星の落下したかと思はれるやうな

白熱光を投 げて燦然たる金波を紫紺の大西洋上に漂はせて居る、私は曾て見た此燈臺の美觀に就て豫じめ誰れ彼れに吹聽して置いたが、それは翌朝の食卓上に於ける一話題となつた、船がヴイクトリアに着いたのは午後三時であるが、それはエスピリト、サント州の要港で同じ名の島の西端に位する、リオの中央行政區域を除き大ブラジル二十一州中の一番小さい州はセルジペ、廣袤僅に一萬四千餘萬哩だがエスピリト、サントはそれに次いでの小州である一萬六千二百餘哩の面積と五十萬の住民を有するに過ぎぬが、人口三萬五千の首府ヴイクトリヤは又それに適はしいチンマリした小都である

島と本土と の最も近い箇所を鐵橋で連絡して居る位だから相當水深あるに拘らず繫船面積は頗る狹い、隨つて埠頭近く一二隻の小汽船が碇泊して居るのみで(一萬噸級)のマニラ丸は山の如く港內一ぱいにはばつて見える、海岸通りは見物で人の山、ヴアポール、デ、ジヤポンと口々に噂し合ふ話聲をきくと何だか肩身が廣い、島國日本が誇り得る實力の一つは矢張り海上の活動にあると私は沁々と感じた、海が日本に與へた感化の如何に大なるかは今更言ふ迄もないが、三百年の封建政治

海から門戸 を鎖させて居た、若そうした保守退嬰時代がなかつたら、日本がその間に築き上げた國際的地位はどんなに偉大な者であつたであらうか、隨つて此際喧しくなつた對外發展問題もこれ程苦勞せずに解決の方途を築き得たであらう、私は國史を繙くたびに無量の感慨をこの點に覺ゆる者であるが、併し又一面から觀察するとそうした蟄居時代に民族の潜勢力が涵養蓄育された爲に、維新後の膨脹氣運が一層急速に熾烈に勃興したのだとも言へる

鎖國の長夢 を打破した海の力は國民の之に對する知識慾と自覺心とを廣い新しい鋭敏な者とした、渺たる東海の一島群が僅々半世紀間に世界の三大海軍國中に數へられるに至つたのもその爲である、國民の生活路を世界に求めんとする近時の海外熱も亦それが爲であるが、この海運は平時の貿易戰にも殖民戰にも現はれ、活動の範圍及び樣式を益々國際的世界的のものたらしめつゝある、試みに一例をマニラ丸の航程とその積荷とに採らんか、同船が南米一往復に要する期間は六ケ月に餘り全航行里數は約三萬五百海哩に垂なんとする

即ち神戸を 起點として長崎三九四△長崎、香港間一〇七五△香港、柴棍間九二四△柴棍、新嘉坡間六四七△新嘉坡、古倫母間一五八〇△古倫母、ダアバン間三六二六△ダアバン、ポルトエリザベス間三九〇△エリザベス、ケープタウン間四二四△ケープタウン、サントス間三四五五△サントス、リオ間二〇九△リオ、モンレ間一〇三五△モンレ、ベノスアイレス間一二四△ベノスアイレス、サントス間一〇一〇△サントス、リオ間二〇九△リオ、ヴイツトリア二八七△ヴイツトリア、ニユウオリンズ間四九六五△ニユウオリンズ、ガルベストン間四〇〇△ガルベストン、クリストバル間一五〇〇△クリストバル、ロサンゼルス間二九六五△ロサンゼルス、横濱間四八五五△横濱神戸間三五〇 合計三萬四百二十四海哩である(寫眞はマニラ丸)

關門通信

幽泉生

▲關門中心演習 來月中旬關門を中心として山口福岡兩縣下に跨り特別工兵演習が行はれる筈で、參加部隊は廣島工兵第五大隊善通寺工兵第十一大隊久留米工兵第十八大隊及び千葉工兵教導隊が主隊となり、之に廣島の砲兵歩兵が參加し若山善太郎少將統監の下に陸上工兵の防禦軍に對し砲兵歩兵の强行迅速なる上陸戰が演ぜられるもので、畏き邊りよりも侍從武官を御差遣あらせられ上原元帥、白川、武藤、金谷、井上の四大將を初め約六十名の陸軍將校が見學し、特に閑院元帥宮、同若宮兩殿下の台臨をも仰ぎ奉るといふ國防上重大な意義を有して居るので、此演習は先づ十日から宇品附近で基本演習を行ひ十五日から十八日までは山口縣下廿二、三兩日は福岡縣下といふ順序で行はれるものである

▲旱害九千町步 護摩を焚き連日連夜のやうに到る所で祈りに祈つた雨が折角降り出した時はモウ稻は黃色に枯て居たといふ有樣で、福岡縣下今年の米作は云ふ迄もなく旱害不作である、愈々免租法により收穫期まで待つて坪刈の結果七割以上の被害即ち三分作以下との見込決定したものに對しては、目下ドシドシ刈取らせて直に他の後作を作らして居るが調査の結果北九州の旱害地面積九千八百三十町步の多きに達し、此中愈々免租されるもの二千七百二十五町步である、被害の甚だしいのは行橋地方で三千九百町步、遠賀地方一千九百八十町步、直方地方一千二百九十町步、福岡地方八百町步、小倉地方四百五十町步、唐津地方一千五百町步である

▲民衆政治學校 社會民衆黨が北九州の勞働都市に着眼し勞働者の政治思想の向上に努力すべく豫て計畫中だつた民衆政治學校は、愈々十月一日から八幡市春の町官勞同志會樓上を校舍に充て開設するの運びとなり、一日午後六時盛大なる開校式を擧行した、講師は龜井貫一郎代議士、小池四郎、赤松克麿、原彪、伊藤卯四郎川原治吉郎など社會運動の實行家揃ひで、晝は午前九時より夜は午後六時よりの二回授業である

吉田野田兩巡査遭難義捐金寄附

○野田巡査御見舞金 ▲金十圓 大連大倉土木株式會社出張所▲金三圓 加藤眞礼▲二圓宛 山邊綱、池谷省三、長井市郎、吉武茂、佐藤織之助▲一圓 廣田早苗▲金五圓 大連小崗子警察署一同▲金十圓 大連屑物整理組合▲金二圓宛 福永洋行、新納謙吾▲金五圓 大連慈惠病院慈友會▲金二圓 森津秀市▲金一圓 丸屋新三郎▲金二十圓 關東州內阿片小賣人組合▲金五圓 西廣場區▲十二圓 金州警務課員一同▲金二圓 牧田太猪藏▲金五圓宛 石井松之助、大連藥業組合、大連水上警察署、大連行商人組合▲金二圓 田中宇市郎▲金一圓 岩城又次郎

敎化地方收穫豫想

【吉林發】本秋農作物收穫期に於ける敎化地方農作物の收穫豫想は左の如くである

イ、大豆 平年に比して一割の增收
ロ、粟 平年に比して一割の減收
ハ、包米 平年作
ニ、水稻 平年に比し一割內外增收

其他も概ね平年作であつて既に收穫中であると

金剛山に櫻 錦上更に花

【京城發】世界の名峰金剛山は紅葉の美觀で一層その名を謳はれてゐるが、更に櫻を移植して文字通り錦上に花を添へる計畫が金剛山電鐵社長久米民之助氏の手で實行される、今年の秋八重櫻を三千本、三年生から五年生のものばかり、だから來年の春はもう蕾をもつ筈であるといふから、長安寺驛附近を中心に、豪壯雄大な奇峰を紅霞白雲で彩るのも遠いことではなからう

鮮人教育辦法 三ヶ條を通牒

【吉林發】當地に於ける東省歸化韓族同鄉會が在滿朝鮮人問題即ち鮮人の自治、教育、產業、經濟、言論、集會等の特權獲得運動の爲め六年六月同會幹事長崔[illegible]昨、韓成鎬名を南京に派遣し國民政府に請願せしめた結果最近教育問題に就て教育部より東三省各政府宛鮮人教育辦法三ヶ條を通牒し來つたが吉林省政府は更に之を吉林教育廳に對し遵照辦理方通令した

滿日地方版

奉天

醫大開學記念と衛生展覽會
音樂會、相撲、バザー開催

滿洲醫科大學では十二日開學記念祝賀式を同大學の體育館に於て擧行するが十二、三兩日は午後一時から四時まで大學本館及び外來診療所を開き之に附隨して十一日には午後六時半から公會堂に於て學術講演會を開き十三日には啓明寮に於て破天荒の室飾り中國人の魔術音樂會相撲大會バザー等の催しもあり殊に數年來中止の狀態となつてゐる衛生展覽會は今回始めて開かれ滿洲特有の各種の珍しい標本その他のものも全部陳列され一般參觀人の觀覽に供せられる筈で各方面から非常に興味を以て迎へられてゐる、陳列品の主なるものを擧ぐれば左の通りである

一、法醫學教室 毛髮の標本、普通の標本、スペクトロスコープ實驗、鑑定書見本、兇器、血液標本

二、生理學教室 心臟(蛙)の自働機描畫、腸(家兎)の蠕動描畫、神經筋標本、作業計、反應速度測定、音の兩耳的方面測定、兩眼視現象、混色及び對比現象

三、醫化學教室 微量測定用化學天秤、トンシヨンスウエイジ、比色計、旋光器、ソクレット、胃液作用、諸酵素(化學的標本)廿三種

四、病理學教室 肺臟及び肋膜(肋膜炎、肋膜癒着症、肺炎、急性肺炎、肺壞疽)咽喉(ヂフテリア咽喉炎、猩紅熱咽喉炎)心臟(心臟病、腎臟病時の心臟、普通の心臟、脚氣の心臟)大動脈(正常大動脈、大動脈硬變)胃(胃潰瘍)腸(赤痢、アメーバ赤痢、腸チブス二種)肝臟(肝臟硬變、肝膿瘍、脾臟)腎臟(正常腎、腎臟結石、慢性萎縮腎)腦髓(化膿性腦膜炎、大腦皮膚出血)子宮(正常子宮、姙娠子宮)癌(舌癌、食道癌、胃癌、肝臟癌、直腸癌、肺臟癌、子宮癌、乳癌、大腸及び皮膚轉位癌)寄生虫(蛔虫、條虫、十二指腸虫、鞭虫、[illegible]

五、[illegible]

六、[illegible]

七、[illegible]

八、[illegible]

鐵道事務所の武道大會
序圓解、ベスト室開放

奉天鐵道事務所では武道奨勵のため今回武道大會を來る十三日午前九時から滿鐵道場に於て開催するが出場選手は左記一組五人七チームで優勝チームには所長の優勝刀が授與される筈である

(機關區)小島、田村、黑岩、田崎、上杉(列車區)横尾、駒井、金井、岩本、小泉(電氣區)淵田、田村、石原、小笹、堀之内、廣瀨、大井手、中井(檢車區)立花、宮澤、大串、小島、北良(鐵道事務所)枝元、奧田、延原、國重、前島その他奉天驛、保線區

奉天消防隊 防火演習

今年も愈々火災期に入るので奉天消防隊では十日午後一時から鐵道グラウンドに於て隊員の點檢を行ひ盛大なる種々の豫備演習を擧行したが昭和四年上半期の火災統計は左の通りでその原因も多くは煙突の不完全にあると

四月(附屬地一、その他三)五月(附屬地四、その他三)六月(附屬地六、その他三)七月なし、八月(附屬地二)九月(附屬地一その他三)合計附屬地十四その他十二總計廿六件である

貨物泥棒 八名逮捕

近頃奉天附近における列車貨物泥棒事件頻發のため奉天鐵道事務所では警察守備隊側と協力して之が事故防止に力めてゐるが八日夜又も大仕掛けな列車貨物泥棒事件があつた即ち同夜奉天驛を發した下り貨物四十三列車が柳條溝附近に差掛つた際貨車から車外に貨物をなげ出すものあるを同列車の車掌が認めたので柳條溝の守備隊に知らせたので同守備隊は直に現場に赴き犯人を取押へ容疑者曹鍾祥(二)外七名を引揚げ九日奉天署に引渡し取調中であるが犯人は多數共謀の上その中數名は[illegible]の列車[illegible]車内に飛乘り暗夜に乘じ車外に出し附近に待ち受けてゐた者が運搬せんと企てゝゐたもので貨物は何れも支那雜貨品で價格五百圓でその中二個は附近に落ちてゐたと

天勝來演日取

大連に於て開演好評を博した天勝一行は旅順で開演[illegible]地に巡業することゝなつて奉天には來る十七日から三日間開演の筈

藤間の音樂と舞踊

藤間久枝一行の音樂と舞踊は愈々十一、十二の兩日午後七時から當地演藝館に於て開催する入場料は特等二圓半、一等二圓[illegible]人學生半額

町の便り

◇實業野球大會の奉天遞友軍對金融軍の野球戰は十日午後一時から新グラウンドに於て擧行された

◇奉天高女生徒三百名は安奉線鳳凰山に紅葉狩を試みることゝなり十一日夜出發十二日夜歸奉の筈

◇十一日午後一時から醫大コートに於て秋季庭球大會を開催の由

◇市内紅梅町十二番地宮内某内縁の妻いと(假名二五)は九日朝無斷家出したので目下搜査中である

◇林總領事は十日から十日間の豫定を以て松浦書記生帶同で北滿視察のため出發すると

◇米國陸軍少將ハルテツドトーレー氏は十五日北平發十六日夜來奉十七日安奉線にて内地に向ひ歸米の途につく筈

◇奉天地方委員初懇談會は十一日午後二時半から地方事務所會議室に於て開催されるが同席で色々噂されてゐる議長副議長等も決定する筈

人事

▲森田前衆議院長 一行四名九日來奉

▲靜岡縣○町役場視察團廿名 九日夜來奉同日安東へ

▲佐賀縣農學校生徒六十名 十日來奉十一日新義州へ

▲札幌驛及び同地商工會議所主催視察團廿四名 十日來奉十一日撫順往復同日平壤へ

▲京都市商業實習所生四十五名 十二日來奉十四日撫順へ

▲鹿兒島實業學校生卅八名 十一日來奉同日撫順往復十二日平壤へ

瀋陽駄話

七日の朝市内彌生町の某所から在奉某要人を暗殺するといふ嫌疑で奉天署に拘引された男▲重大犯人で奉天署に留置したのはよいがそれらしい計畫もなければ證據品となるべきものは一切なく當局もどうしてよいやらその始末に困つてゐる▲それもその筈彼等はこの種世界一周を徒歩で企てた豪のもの手荷物はおろかその日のパンにも窮してゐる彼のことだから足の先から頭の天ペンまで探した處で何ものもあらう筈がない▲それが又彼のくせに何々を殺してやるなどとまことしやかにうそぶき噂の種となつて拘引されたのであるから拘引するのも拘引だが時節柄それまで警戒する必要もあらう▲しかしそうした噂の人を一々拘引すれば奉天だけでも數知れぬ程ある當局の苦心も仲々容易ではないらしいが▲うつかり話も云へなくなる

京城

火藥盗難 各地に頻出

最近鮮内各地で火藥の盗難事件頻發し當局では少なからず頭を惱ましてゐる折柄、六日午前二時から七日午前十時までの間慶尚北道尚州郡洛東面城洞里鑛山業吉田平吉所有の火藥假貯藏倉の壁を二ケ所切り開いてハンマー印ダイナマイト百六十一本雷管百一個及び導火線九十メートルを窃取され居るのを發見、早速屆出でたので道警察部では直に全鮮警察に手配し犯人嚴探中であるが犯人は二名以上との見込であると

遼陽

我守備隊に巡警が發砲
吉井領事代理より縣政府に嚴重交渉

遼陽守備隊の秋季演習は鞍山を最終地として實施中六日夕新台子立山附近に於て巡警が我守備隊に發砲したる事件は守備隊から領事館に移されたので、吉井領事代理は八日午後縣政府に到り石知事に對し陸軍側の要求條件を提示した處支那側に於ても當時からして不法に發砲した譯でなかつたのに、同日致した行爲には遺憾をなすやの口吻もある模樣で、守備隊の要求全部を承認するや否や第一回交渉では解決出來ぬらしく、引續き吉井領事代理が折衝中なれば近日中に相當條件の下に解決するものと觀測されて居る

定期種痘施行

遼陽警察署では十五十六の兩日午後一時から三時迄の間滿鐵醫院に於て附屬在住者に定期種痘を施行し廿二、三日午後一時から三時迄檢痘を行ふと

本願寺婦人會

遼陽本願寺の月例婦人會は十日午後一時から開催左の通り講話があると

▲信仰と生活 安藤吉三郎氏

▲佛心の輝き 岳田忍廳

撫順

國慶記念日に猛烈な反露氣勢
炭礦もお祝ひで休業

十日双十節の支那町は全支統一の大業全くなりし今年だけに未曾有の賑ひを呈した、まづ縣公署では日華各方面の有力者を公署に招待前例なき盛宴を張る一方外交協會を中心とせる約一萬五千の大衆は午前八時より中華青年會館で大祝賀會を開きそれが脱線して赤露討伐の大演説會となり正午よりは商務會、農務會、及び撫順城より徒總出に小學生や各官衙各關係者はせ參ぜし中學校、師範學校の生徒まで悉く參加その數約五萬の大衆が手に手に中國で最も重要視する記念日を祝する文句を並べた旗や「赤俄討つべし」云々の小旗を交々かざせる大衆が支那町を隅から隅まで練り歩く樣は全く凄じいものがあつた、夜は此等數萬の宣傳の國の民衆が提灯行列で氣勢をあげた、尚なかでは單に記念日を祝する意味の假裝行列や高脚で全市湧き返へるやうな景氣を添へてゐたがその熱狂振りのなかに擧國一致赤露に當るべしとの殺氣がみなぎつてゐた尚數萬の華工を擁せる撫順炭礦でも當日は全坑特に休業したが附屬地内の歡樂園や平康里等の盛り場でも湧き返へるやうな賑はひで中國特有のだし物があり素晴らしい景氣を見せてゐた

華語試驗成績良好

過般來擧行中の炭礦華語試驗及第者は受驗者の三十四パーセントの合格者を出し頗る好成績であつたが内三級合格者は東鄉坑庶務主任佐藤哲雄氏勞務係職員林祥一氏最も成績よく計二十三名、同四級合格者は發電所職員松尾良介氏外五十一名計七十四名で華語奨勵の好果はめき〱と現はれて來た

孤家子驛で强盗逮捕

八日午後九時十分孤家子驛待合室にては何事か密議せる服裝卑しからぬ二名の怪漢あるので折柄警邏中の兒玉巡査が近寄り行先を尋ねんとするや脱兎の如く驛外の闇に逃走せんとするので驛員兩三名と之を追跡するや驛近くの樹林中より盛に發砲するので交戰の後漸く逮捕取調べると右は山東省武定府生れ現住所不定韓鐵鳳(二)と言ひ强盗前科六犯の大物と判明、モーゼル拳銃一及び實包二十一發を所持してゐたが最近は奉撫沿線の富裕なる農家を主として襲つてゐたので昨今取締期で[illegible]のいゝ地主連の金庫を狙つてゐたらしく共犯者一名は巧妙に姿をかくした

瓦房店

木幡農場へ四人組の强盗
拳銃で主人を傷け數百圓を强奪逃走

八日午後九時頃得利寺附屬地木幡農場へ四人組の强盗侵入金品合計數百圓を强奪暗に紛れて逃走した此の日同農場にては多數の果樹を收穫し主人木幡保氏は家人と共に就寢したるに、賊は後方の鐵條網を飛越へ折柄同家使用中の瓦斯燈を以て先づ苦力小屋に至り、苦力三名を縛し更に木幡氏宅を襲ひ入口戸を破壞し其の物音に主人保氏は起出て制止せんとしたるに、賊は轟然一發拳銃を發射したるに木幡氏の上膊部に命中し危急を脱して寢室に引返し、妻子及び雇人を隣室に移して暴行を免れた、賊は其の機に乘じ簞笥、押入、机の抽斗等を搜索して前記金品(時計、衣類、蓄音器等)を强奪逃走した、急報に依り非常線を張り大搜査の結果其前日長春より來り林檎仲買と稱する四人連は得利寺居住果物商王有成當五十二年が紹介し來り、其の擧動怪しく又賊の人相に似寄の點あるので目下引致取調中

關東東北人會

今回の地方委員選擧に關東東北人會有志より推された永島賴、板橋喜久治の兩氏當選したるを以て、兩氏の祝賀を兼ね臨時總會を十一日午後四時より朝陽樓に於て開催する事となつた

鐵嶺

十二日の拂曉鐵嶺で最終戰
壯烈な分列式あり

秋季演習參加の部隊は鐵嶺去來忙しく演習氣分を漲らせてゐるが、關東軍司令官、第十六師團長、香月旅團長等統監部は十日午後五時鐵嶺より開原に移り、十一日より奉天三十三聯隊對長春三十八聯隊の對抗演習となり中固驛附近に於て接戰し、十二日拂曉は鐵嶺に於て最終戰を行ひ鐵嶺練兵場に於て諸兵聯合壯烈なる分列式あり、午後二時半より商品館クラブに香月旅團長の慰勞宴があつて演習を終ると

藤間の舞踊會

藤間久枝氏一行は十日鐵嶺公會堂で舞踊、獨唱等約二十五のプログラムを追ふて開演したが名が知られてゐるだけなか〱大入盛況であつた、尚當日は在鐵、枠屋連中の特別出演あり長唄、清元、常盤津等もあり一段の賑はひを見せ十一時過ぎ散した

開原

正副議長決定
地方委員初顔合

新地方委員の初委員會は九日午後三時より地方事務所樓上に於て開催されたが、流石に第一回のことゝて八名全部出席し先づ正副議長の互選を行ひ開票の結果左の如く當選決定

議長 六票 小野健治 一票 末廣榮二 一票 磯谷新吉

副議長 五票 末廣榮二 二票 山田桂藏 一票 磯谷新吉

小野末廣兩氏の就任あり第一回委員會を終り、議寄所長は新舊委員をあさひに招待懇談會を催した

キース描染講習會

社會係主催の下に明十二日より二日間午前九時半から滿鐵クラブに於て岡島講師を聘してキース描染講習會を開催する由なるが、會費一圓、多數婦人の出席を希望してゐるが、美しい描染見本はクラブに有り熟覽の上出席會得されたしと

竣成した新築開原驛
最新の設備を凝して 來る十五日に開業

昨年六月より構内大擴張工事に着手せる開原驛は愈々新驛舍完成せるを以て來る十五日より新驛舍に於て營業を開始する事に決せりと而して其時間は十五日九時二十八分第二十八列車までは舊驛にて、十一時二十三分下り第十七列車同十一時十五分上り第十二時急列車より新驛にて開始する事

旅客取扱を 新驛舍は事務所と旅客本館との二棟より成り滿鐵の驛としては從來の型を破り最新設備を施し驛長の内地出張土產も多分に加味され、間取り採光上其他の苦心は一點非難の餘地なく殊に手小荷物受付傾斜カウンターは鐵道省と雖も未だ使用し居らざる井上驛長の新考案で、一般に認めらるゝに於ては全滿鐵各驛でも採用さるゝに至るであらうと云ふ、本館二階は食堂旅館の設備あり、地下層には調理室煖房室ポンプ室淨化裝置等あり、待合室と應接室の天井は採光の爲め

各種色硝子 にて裝飾し、夜間は之に無數の小電燈を點じ、其下には優雅な特殊器具の照明裝置をなすと云へば開驛の曉は一名物となるであらう、又驛前廣場は一キロワツトの大投光器二個で六十尺の高所から驛の兩側を照し、中央時計塔には直徑一メートル五十の大時計が裝置され市内の各方面からも望見さるゝと云ふ、新驛構内は南北約一里に亘り其信號機は南は高臺子の山麓より北は開原河附近に建らるゝと、構内線路の延長は五里に餘り旅客列車は新驛に貨物列車は舊驛西の(目下新築中)中ホームに停車する事になると云ふ、新驛の上屋、地下道等完成の上十二月初旬に

新築落成式 擧行の豫定であるとか云ふが、諸工事完成の上は大開原の玄關として更に印象を深からしむるものがあらう

副頭目逮捕

去月廿三日午後八時頃開原署江藤刑事等が犯罪搜査中掏鹿大街宿屋海來棧に於て擧動不審の原籍遼寧省鐵嶺縣阮家溝住所不定無職喬清山(三二)及び遼寧省通遼縣西白營住所不定無職喬漢臣(二[illegible])の兩名を認め取調べたるに、言動曖昧にして犯罪の嫌疑濃厚なるを以て本署に同行嚴重取調べの結果遂に包み切れず左記犯罪事實を自供せりと

喬清山は新民縣附近に於て部下十八名を有す馬賊頭目傳化堂(三八)賊名を文武又は小希と稱する賊團の副頭目となり、喬漢臣も同賊團に加り各自頭目より銃器を手渡され七月以來左記犯罪の數々を敢行したるものなり

七月十三日頃各自拳銃又は長銃を所持し新民縣[illegible]子農張某方へ闖入し張某(二三)を拉去、同贖金現洋一萬元を要求したるも八月三日遼河附近小楊家崗子に於て大洋四千四百元を受取り之を放還す、七月末頃前記同樣手段方法にて新民縣老河房農李向魁(六〇)を人質として拉去したるも八月四日頃李が逃走したる爲め未遂に終れり、八月一日頃前記同樣手段方法により新民縣大汪屯農高德本(四〇)李洪君(三二)の兩名を人質として拉去し一名に對し現洋一千元宛要求したるも、高德本は同月十日頃馬架子に於て現洋九百元にて李洪君は同十一日頃河家窩棚に於て現洋千九百元の同贖金にて何れも放還す八月一日午後五時頃新民縣任窩棚に於て遼中縣の警察隊と交戰し警察隊は四名死亡七名負傷したるも賊團は一名の死傷者も出さざりしと云ふ

而して同賊團は八月一旬頃解散し喬清山は現洋三百元喬漢臣は現洋七十六元の分配を受け何れも飲食に費消したるもので、右取調べ終ると共に身柄は支那官憲に引渡す筈なりと

機動演習の統監部來開

機動演習統監部は十日十七時三十二分着特急列車にて來開の由なるが、一行は關東軍司令官畑中將、第十六師團長森井中將、第三十旅團長香月少將の三閣下を始め各幕僚通信班共七十餘名なりと

軍隊慰安音樂會

開原小學校では既報の通り當市内に宿營中の第三十八聯隊並に騎兵隊砲兵隊機關銃隊等の將卒慰安の爲め、九日午後一時より同校講堂に於て音樂會を擧行せるが、來觀者四百名以上に達し非常な盛會で戰闘に行軍に露營に疲れた將卒の心を慰め拍手喝采裡に同三時十分終了閉會

昌圖地方委員會

昌圖地方委員會は十一日午前中に開催し正副議長の互選をなす筈なりと

立樹競賣

開原地方事務所では舊守備隊跡の立樹(東洋街より新關舍附近一帶)を競賣に附することゝなつたと希望者は十一日正午迄に地方事務所に申出られたいと

教員北支視察團

當開原小學校訓導三好文忠先生は教員北支視察團に參加する事に決せるが、旅程は來る十八日大連發三十一日大連歸着の豫定なりと

鞍山

十二日朝から大隊對抗戰
十三日の拂曉戰で終了す 守備隊の機動演習

秋季機動演習の統監獨立守備隊司令官寺内中將は幕僚を隨へて八日來鞍近江屋ホテルに統監部を置き十一の兩日に亘り中隊教練の各陣地を檢閲する由であるが愈々十二日朝から大隊對抗戰に入り十三日の拂曉戰をもつて終了し、同日午前十時から富士通りに於て閱兵式を近江屋ホテル前通りに於て觀兵式が擧行される事となつた

輸組の役員會

鞍山輸入組合では十一日午後七時から實業會堂に於て役員會を開催附議事項は左の如し

一、上半期業績概報

一、顧問推薦の件

一、現金割引制の件

一、貸付業務に關する件

一、緊縮ハ針金解禁に對する對策の件其他

經濟研究會總會

經濟研究會では來る十五日午後七時から實業會堂に於て總會を開き會計報告、經過報告及今後の方針に關する件等に就いて協議すると

山崎氏の招宴

今度地方委員に當選せる山崎英武氏は八日午後六時から滿鐵地方有志及各新聞係者等約四十名を扇屋に招待し就任披露の宴を張つた

生花大會

稱會主催の生花大會は來る二十、二十一の兩日實業會堂に於て開催の筈

大石橋

四人組の强盗南町に現はる
八百元を强奪し去る

九日午前一時五十分南町大通り百四十六番地一の一居住雜貨商曲佩齊とて當地にては可なり大きな商人として知られて居る家の後方高さ八尺位の土塀を乘り越へ四名の支那强盗各自ブローニング拳銃を攜へて侵入し、店舖後方の使用人部屋に至り一名は外部の見張を爲し三名は就寢中の使用人李世盛(二〇)に拳銃を擬して之を脅迫し、店舖裏口を開かしめ悠々店舖内に侵入して主人曲氏を威かし、日本貨幣現大洋等有金八百圓を强奪し去つた、右の屆出でに接した稻田署長は直に非番員全部の召集を行ひ要所〱に署員を配置し大津司法主任は刑事係を從へ現場に急行、檢證を行ふと同時に守備隊憲兵隊は勿論沿線各派出所に嚴重手配を命ずる等同夜は非常な大騒ぎを演じ檢擧に努めたるも、翌朝までは何等效を奏するに至らず目下支那官憲にも急報し引續き嚴探中であるが、因に近來支那官憲の排日熱勃興以來馬賊の被害が支那地よりも寧ろ附屬地に多いのは注目すべき現象である

舊金融會解散

多年繼續し來れる當地舊金融會は新たに關東廳の規則に依つて組織せられたる金融組合の營業開始と同時に舊金融會の期限滿了を機とし、昨八日解散式を福住樓に催し小林會長並に來賓として河内地方事務所長の挨拶あり、て宴に移り、和氣靄々裡に各自氣焔を擧げ盛會裡に九時過ぎ解散

伊藤氏歸橋

滿蒙研究會總會出席を兼ね松田拓相に陳情のため出連せる伊藤謙太郎氏は九日朝歸宅した

獻上米御嘉納

平安北道農會では閑院宮殿下御渡鮮に際し本道產米「龜の尾」を獻上したる旨十七日御嘉納の光榮に浴したる旨總督府より通知があつた、獻上米は定州郡郭山の產にて新義州大谷精米所に於て精白し高橋穀物檢查所主任技手が包裝したるもので白米五升入五袋である

哈爾賓

全哈武道優勝戰 來月三日に開催
各團體で對戰準備中

來る十一月三日の明治節をトして全哈柔、劍、銃道の團體優勝戰が日露協會及誠志會の主催で擧行されるが、埠頭區軍は三ケ年間の覇權を握つて來たが本年は果して連勝するかどうか、各團體では寄り〱協議し對戰の準備中である

支那側の電車工事

支那側電車公司の經營に係る市内電車は新市街禮拜堂から傅家甸正陽十街に至る軌道の敷設工事中であるが本年度に竣工せしめる意氣込であるも結氷期の近づいた爲め多少工事は遲れるであらう

鮮滿貿易調査

哈爾賓商議定例議員會は八日開催されたが、中村書記の鮮滿貿易狀況調査出發の件、貨車配給禁止善後策其他當面の議案を附議したが中村氏は近く朝鮮に出發することに決定した

松花江は增水の儘結氷

松花江の水は多少減水したが、大平洋島の家並は依然として水中に浮いてゐる、此調子で行けば結氷期が來ても減水すること無くして河は氷結するだらう、江上は冬を想像せしめるに充分な冷たい風を送つて來る、渡船の小舟も冬籠りのために陸へ引揚げ始めた、三姓富錦方面への曳船も十一月中旬の聲を聞いてはソロ〱終航となるが、本年は露支紛爭に影響されて航業者は全部損害を受け航務局、航業公會は大缺損を招いた、其金額は約三百萬元に達するだらうと云はれて滿々たる松花江の流水を眺めて吐息を漏らしてゐる

濱江雜俎

十日は双十節のため支那各官公署は休業するか、市内禮拜堂、モストワヤ、傅家甸の各大街路及官公署前には三層樓を造つて祝賀の意を表した、ハルビンは燦然たる支那式によつて彩飾された

◇吉林省政府の戰時特別税として酒税從價の百分の四十を賦課することになつたが、一ケ月三百萬元の收入があるので省政府は戰時税成金となる

◇東鐵沿線の支那國防軍を慰勞する遼寧省の[illegible]北大學、趙會風教育會、李庚成城中學校長張高等師範學校長其他の一行は七日護路總司令部を訪問して慰問したが近く沿線に向ふ

◇ロータリ俱樂部一行十一名は伊丹ビユローの案内で市内を見物し南下したが、大阪第一廣告社主催の滿鮮視察團の一行名中四名山本[illegible]、鞍山驛朝鮮會員吉惣作、入江軍藏の諸氏は市内見物十時半南下

安東

運動會の盛況

大和校の秋季運動會は六日は雨のため中止され八日に續行、午前八時手島校長の開會の辭、君ケ代合唱裡に國旗掲揚前回と同樣尋常五年男の二〇〇米突競走より競技は開始せられた、此の日青空高く澄み渡りソヨ吹く風も心持よく絶好の運動日和で見物人が多かつた、プログラムは順調に進み遂に白組の勝となり大盛況裡に午後四時終了した

◇十日の國慶記念日のため十一時から新市街禮場で祝賀式擧行

◇誠志會は十一月三日秋季總會を公會堂で開催

◇三井物產島出ハルビン支店長は東京本社穀物課に榮轉の由で令孃は府立第三高女に、令息は青山師範附屬小學校に入學された

◇輸入組合の多物大賣出しは七日より安東公會室に於て開かれて居るが第一日目の總賣揚高は約一千五百圓にのぼつたと

◇滿洲銀行安東々店貸付主任三田逸夫氏の夫人[illegible]子(五)さんは赤痢にて滿鐵病院に入院中であるが昨今非常に經過良好にて近日中に退院の運びに至るであらうと

人事

▲井上地方事務所長 赴連中の處七日夜歸安

▲藤田中尉(安東守備隊) 鳳凰城分遣隊隊長に赴任の處八日歸隊

▲木原警部 司法會議出席のため九日夜出發赴旅

▲高橋芳藏氏(滿電安東支店長) 朝鮮方面に出張中であるが十二日歸安の筈

普學學堂長 内鮮觀察に上る

管内普通學堂長五名は關島視學に引率されて十日九時四十一分發の急行列車にて二十五日間の豫定を以て朝鮮及び内地の觀察に上ることゝなつた

婦人會員の芋掘會

當地婦人會員三十餘名は八日午前九時より東門外屯水源地附近芋畑に於て芋掘會を催し、一日の清遊をほしいまゝにして午後四時歸宅した

安義雜聞

◇滿鐵地方事務所水道係及び衛生係では附屬地内の井戸にて一等級以下は悉く其の使用を禁止したので多年之等の井水を飲料にして來た支那人の下流社會は之に依つて忽ち高い水道票を購入せねばならぬので不平を漏らして居る

◇安東木商組合有志は八日午後六時より採木公司高尾理事長及び各幹部を料亭すみれに招待し懇談會を催した

◇岡山市山陽新報社主催の鮮滿視察團一行は來る十六日午後七時五十五分列車にて來安、一泊の上視察翌十七日午前十一時四十分發列車[illegible]は岡山市實業家、市會議員、商工會議所議員等を以て組織されて居ると

金州

金州發展
驛收入が物語る

漸次金州が發展の趨勢にあると年々見學者及遊覽者の增加に依り驛收入にも多大の影響を來し、昨年度九月分と本年度九月分を對照する時は乘降客人員に於て千名乘客並貨物等の收入に於て二千五百圓もしき增加を見せ、十月以後は特產物の出廻り期に付貨物收入に於て尚著しき增加を來して其の一ケ月收入額は二萬圓に上るものと見られて居る、尚今年七月十日より運轉せし滿電バスが相當の成績を擧げつゝあるにも拘はらず乘客に於て增加せることは金州の發展を如實に語るものであらう、本年九月分は左の通りである

項目	數
乘降客人員	三四、七一七名
貨物發着噸數	五、六一七噸
乘客收入	九、三五〇圓六〇
手小荷物收入	二〇五、四三
貨物收入	六、四三四、四〇
計	一五、九九〇、四三

第三回 滿日勝繼碁戰(秋季二回 勝二回目)

先 秋元謙二郎氏 / 湯淺唯一氏 (4)

●六一への十三 ○六二ホの十二
●六五リの十二 ○六六トの十一
●六九ホの十 ○七〇ニの十
●七三への八 ○七四チの七
●七七への六 ○七八ホの五
●六三への十一 ○六四ホの十一
●六七への十 ○六八トの十
●七一ホの八 ○七二ニの八
●七五トの六 ○七六チの六
●七九トの六 ○八〇チの七

▲國崎四段講評 黑七一は(い)に打ち治形に就くべし

コドモページ

童話 夕陽沈む頃(上)

近藤義長

さびしい秋の夕ぐれです。うらのお庭やお山に毎晩音樂會を開いてゐた虫たちももう今は聲もありません。つめたい夕風にサラ〱と木の葉の散るのも一さう秋のさびしさを思はせます。

今日も千惠ちやんは裏のお山に立てられた小さな新しいお墓の前にひざまづいて、そのかあいらしい兩手を合せておいのりをするのでした。

「ほんたうに御氣のどくな鈴虫さん」

そう云つた千惠ちやんの眼には清らかな露の玉さへ光つてゐます

斯うしておいのりをあげに來るとき、千惠ちやんのその小さな胸には、あの時さそはれるまゝに一しよになつて愉快にうたつたり、をどつたりしたことがたまらなくなつかしく走馬燈の樣にぐる〱と廻つて描き出されるのですが、それが又なんともいへないさびしさを思はせるのでした。

×

暑い〱夏の夕べ!千惠ちやんの家のお庭やお山で開かれる虫達の音樂會はそれは〱賑やかなものでした。虫と云ふ虫全部が集つての音樂會ですから、それは口や筆に表はせない程すばらしいものだつたのです。

或る時は與ひく〱のきれいな聲を出して獨唱會もやりました。此の獨唱會はいつも鈴虫が一等でした。

「まア、何てすてきなんでせう」

「ほんたうにお上手ネ」

聞く者は皆うつとりとさせられるほどです。

「本當にすてき」

千惠ちやんもはめずにはゐられない位なのです。

「あなたどこでならつたの?」

「いや、少しばかり自分でならつたゞけなのですよ」

「でもそれにしては上手すぎるわ」

「へ、、、どうも有難う御座います」

鈴虫はそれでなくとも鼻の高いところへ持つて來て千惠ちやんから云はれると益々自分はえらいのだと云ふ氣が大きくなりました そして他の者を馬鹿にするやうにもなつたのです。

「生意氣だ!」

度重なるにつれて千惠ちやんもこの鈴虫の態度が少しにくらしく思はれて來るのでした。でもそんな事は少しも口にしないで又或る時はオーケストラに、ダンスに本當に樂しくこのめぐまれた時を遊ぶるのでした。

×

いくら私達がたのしい時だからと云つても、時と云ふものは一向待つては呉れません。やがて秋も目の前にせまつて來ました。

「千惠子や、もう學校も始まるのですからそんなに遊んでばかり居ないで少しでも餘計に勉強しなくてはいけませんよ」

やさしく云はれたお母さんのことばに千惠ちやんは自分のしてゐることがはつきりと分りました。

「さう〱、こんなことではいけないワ。もう二三日で學校も始まるのですものネ」

胸に問ひ、胸に答へた千惠ちやんはその晩お山に送別音樂會を開いたのです。其時千惠ちやんは皆んなに向つて云ふのでした。

「ねえ皆さん、私達は遊んでばかりゐては仕樣がないワ、もうすぐ秋ですものネ、今晩限りでもう御別れしませう。そしていやな寒い時をむかへるしたくもしなくてはならないのです。ネ分つたでせう」

虫達は皆んなよく分つた樣に頭を下げてきいてゐましたが、やがてその中から誰か聲を出すものがありました。

「いやだなア、もつと遊び度いなア、僕見たいに聲のいゝものは何處でも喜ばれるのだ、冬だつて何だつて少しも恐ろしくないや」

そう云ふのはえらがりやの鈴虫でした。不平さうな顔をして皆んなを見廻して云ふのです。

「鈴虫さん、あんたそりや違つてよ。遊んでばかりゐるものを誰が食べさして呉れるものですか。自分のことですから自分で働かなくてはなりません。ネ分つたでせう」

千惠ちやんはこの鈴虫に對して一寸も怒らないでかへつてよく自分の行く可き道を敎へてやるのでした。

そしてお別れの歌「螢の光」のコーラスはお山をしんみりと包んで行きました。

うれしい旅行

遼陽小學校六女 田川直子

勉強部屋で遊んでゐた。ふと私は思ひだしたやうに

「あゝもう四日よ」

貞ちやんと寛ちやんは私の言つた事がさつぱり分らなかつたんでせう。きよとんとして

「何が?」

「あら旅行でしやう」

「なあんだ又京城旅行の事か」

つまらなさそうな弟の顔。

「だつてとまりがけは始めてよ。貞ちやんだつて始めて煙臺旅行で汽車に乘れるからうれしいでせう」

「うん、ほんとに煙臺だつたらいゝんだが」

「きつと煙臺よ」

三年の時煙臺に旅行した事を思ひ出してそういつたのを、弟はすつかり本氣にしてしまつた。

「僕煙臺だぞ、寛ちやんなんか太子河か忠魂碑だらう」といつてゐばつてゐる。

寛ちやんはまだ一年生で本當の旅行でないのはきまりきつてゐる。それで返す言葉もなくしよんぼりしてゐた。餘りかわいそうだつたから

「だつて貞ちやんだつて一年の時は太子河だつたでせう」

「なあんだ寛ちやんかわいそうに」

ひやかしはまだやまない。仕方がないから

「だつてお姉ちやんなんか、とまりがけよ、貞ちやんなんか、日歸りでしよう」

と言ふと、貞ちやんはとう〱まいつて

「直ちやんなんか僕より大きいでないか」

「そうしたら、寛ちやんより貞ちやんの方が大きいでせう、それごらん、そんなにいばらなくてもいゝでせう」

さすがの貞ちやんもこれにはまいつてしまつた。ようやく寛ちやんは元氣を取りもどして笑顔を見せた。

日曜の粉

▲譚家屯の山吹町に豫て建築中の大連署學校は九月中に竣工したが、どうした手違ひからか未だに引繼ぎを受ける責任者がなく新築の校舍は宙に迷つてゐる▲工事監督者は最初民政署に持つて行つたが民政署では關東廳から何等の指令がないから受取ることは出來ないと頑として引受けを承知しない▲關東廳は關東廳で工事が完成すればもうこちらでは關係がないと取り合はない▲とう〱書類は廻り廻つて目下民政署の官有財産係の机上に空しく停滯してゐるが學校側では注文した校具が出來上つても運び込むわけにも行かずいつになつたら新校舍に引移れることやらと嘆息をもらしてゐる

ニドメノ大チャンノタンケン (117)

ハルミチ作 ジラウ書

オヂサント大チャンノテアアホウドリガタクサントンコノシマノヤマノウヘニハツイカイハウデスッカリデキルウミニ一ツノチヒドジンノワウサマノリッパゲンキヅイタドジンハローサナシマガアリマシタ。ソナオシロガアリマシタ。ソソクノアカリニテラサレタノシマハキレイナアヲヤシテワウサマニハイロノクコヤノナカデジブンノミアカノサンゴデデキテヰロイヒトリノオヒメサマガノウヘパナシヲハジメマシタマシタ。アリマシタ。

教育

兒童遊園とそのプラン……(四)

關東廳體育研究所主事 山本壽喜太

實に兒童遊園設置の問題は、外國模倣でもなく、又一時的の流行でもなく、眞に都市兒童を保護し健全なる發育を遂げしめんとする社會的兒童保護事業である。

兒童遊園にはよい指導者が必要

大七歳以上の子供達を健全に遊ばしめるためには、善良な指導者が根本的に必要である。かゝる指導者は立派な運動場又は完全な設備よりも、一層重要なものである有能な指導者は非常に貧弱な設備又は、甚だ狹隘な場所に於ても良好な結果を招來せしめる。故に運動場ブランコ、バツト、ボールの如き運動器具を賢明な指導者なくして使用することは、啻に效果が上らぬ許りでなく、反つて弊害を生じ易い虞がある。競爭時期の子供達に取つて最も肝要な事は實に遊戲指導の點である。

運動場と云ふものは一人の指導者が大多數の子供の遊戲を有效に分配してゆく方便に過ぎないる。實際の經驗によれば、大きな子供には、之を指導し、監督する立派な人が必要であると云ふ事が明瞭である。立派な指導者や監督者がゐない時、亂暴な子供達は、晝間に運動場を亂すにして仕舞ふ許りでなく、どうかすると夜間などには全然破壞して仕舞ふ事さへある。

けれ共、嬰兒とか、六歳以下の子供は全く別な取扱ひにしなければならない。極幼い子供等を澤山集める事は餘り感心の出來ない事である。斯うして斯等の遊戲を指導しなければならないと云ふ事は不必要であつて、反つて、幼兒達に最も必要なのは適當な場所と遊ぶ可き物とである。砂場、ブランコ、シーソー、積木など總て之等は假令指導者はなくとも、幼兒を遊ばすことの出來る方法である。

都會の兒童は運動が不足勝

斯樣に吾々は幼兒を遊ばす場合と、大きな子供を遊ばす場合に於ては正反對の考へ方を必要とするのである。即ち近隣の大きな子供を集めて遊ばすためには遊戲指導者や器械を有する比較的廣い運動場を要すると同時に、嬰兒や幼兒のためには大した廣い場所は必要とせず、又廣い運動場であれば其所々に遊戲に都合の良い設備を施すことが必要である。すると彼等を伴つて來た大人や大きな子供の指導者以外に、他の指導者はなくとも大丈夫である。

然らば兒童遊園は幾歳位迄の兒童を對象とするか。この問題に就て六歳以下即ち學齡前の幼兒については何人も異存ないのであるが、問題は小學生である。小學生は廣い運動場もあり體操の時間もあつて良く運動出來るから兒童遊園に通はす必要はないといふ論である。

確にそれにあてはまる生徒もあるのであるが、前述の通り都市の兒童としては其體格なり、身體は惡いのであり、學校で運動する如く見えるが正課の體操時間は一週數時間であり、授業の大部分は精神的勞働で發育期にある兒童生活の上から眺めると、一般に運動が不足勝ちで其自然的發達を阻害されて居ると認められて居り、殊に學校が退けてからは何等の保護を加へることなく街道に放任されて居る。其結果は啻に衞生上の點からのみでなく、交通上からも、惡友感化(不良の年少原因を含む)の點からも、是非共保護救濟しなければならぬ點なので、外國でも日本でも大抵の都市がこの方針に基き、兒童遊戲に集める範圍は十二歳即ち尋常小學生以下幼稚園級者並に乳兒位を標準として計畫されてゐる機である。

故に一都市に兒童遊園を設置せむとするに當つては、一市中に行き渡つて成る可く家の近くに六歳以下(實際は十歳以下とならう後述)のものゝ小遊園を數多く設くると共に、嬰兒より十二歳に至る子供等を集める大きな兒童遊園を所々に設けることが賢明ではなからうか。以下數項に分ちて何それが計畫を述べることゝしたい。

漫話 虛無僧

公園から續いて松並木があり、松並木が丘に連り、丘の上が城址であり、城址の樹々は鬱蒼として茂つて居る。何千と云ふ蜩がこゝを先途と喧しく啼きわめいて居る。刻限は昔の四ツ時暮には間がある。

折からバラバラバラバラ

二三人の一組が驅け下りて來て、太鼓門址の廣場に踏み止まり鶴翼に似た陣形をとつたかと思ふ瞬間、同じくバラバラバラバラ五六人が追ひ寄せて來た。

『賊將待てツ、一騎打だ』

『ヤーヤー逃げるな』

『サー來い、十人力だ』

◇ ◇ ◇

城山の太鼓門址で、この亂鬪の最中と同じ時、麓の茶店ではお近婆さんが折柄の空模樣を氣にしながらセツセとかまどの下を片付けて居た。そこへ松並木の方から一人の虛無僧が悠々と上つて來て、茶店の前で立停まり床机に腰を卸し

『一服さして貰ひませふ』

『サア〱どうぞ、城山へお登りでムいますか』

『當地へ寄つたを幸、由緒ある古城の址を訪ねたいと思ひましてね』

そこへ亂鬪の群が一ト塊りになつて通り掛つた。

と、冷たい茶を徐かに啜つて居る虛無僧の姿を、ヂツと眺めた亂鬪の群はドカドカツと物珍しげに虛無僧を取卷いた。その內一番小さい敏捷こ相なのが突然虛無僧を捕へて

『おぢさんツ、おぢさんはそんな風態をして、敵を探して居るのかエ』

虛無僧も婆さんも一度に笑つた。虛無僧は笑ひ乍ら

『こゝも活動が仲々さかんと見へますネ』

そこへ汗だくだくで登つて來た權平爺が敏捷いのに

『ヤツ坊ちやん、とゝでしたか、今日はマクニンをのむ蛔蟲下しの日です、早ふお歸りなされ、皆さんも』

ボツリ到頭落ちて來た。

結婚して十二日目 新妻を毆り殺す

流石に吉田部長殺しを氣にし乍ら 周存正大連署につく

十日午後一時五分大連署星司法主任、上郡山刑事部長、旅順署島貫刑事部長等厳重警護のうへ自動車に乗せられ旅順署を發した吉田巡査部長殺しの眞犯人周存正は旅大道路の車中で星司法主任に對し流石に吉田巡査部長殺しが氣にかゝるらしく「私の撃つた巡査は死にましたか」と訊ね「お前の考へではドウ思ふ」と反問され「死んだかも知れないね」と

長嘆息 を洩し「お前に子供はあるか」と訊ねられ「嫁のないのに子供なんかあるかい」と皆んなを笑はせてゐたそして七年前郷里山東で結婚後十二日目に新妻を毆り殺した慘虐な犯行を自白した「ドウして妻を殺したか」と訊かれ「間男したので殺して了つた」と瞳をうるませてゐた、かくて午後二時十分、周を乗せた自動車は大連署裏刑事室前に停車した周は木綿黒の短衣に茶色の中折れを阿彌陀に冠り

手錠固く 箝められたまゝ五尺八寸九分の長身を自動車から現はした、刑事室は高山署長始め署員全部新聞記者それに犯人が押送されて來たと云ふので民衆が押しかけ黒山を築くといふ大騒ぎ、その中に周の旅順刑務所當時使役監督した現大連刑務支所の島田看守部長がやつて來ると周は懐し氣に微笑を浮べて默禮した

大連署に押送して來た周存正

惡怯れもせず犯行を自白

逃亡中大根畑で平謝り 出獄者に會ひに旅順へ

大連署では同三時より第一訊問室で庄司、安部、吉田刑事等立ち會ひの上藤巡捕の通譯で大崎警部補取調べを行つたが、周は惡怯れの色もなく既報某所に於ける拳銃その他の窃盗事件並に西公園町の

強盗事件 千代田町廣場の吉田巡査部長殺し事件を自白したのみならず更に七年前郷里山東に於ける妻女慘殺事件も併せて自供した

また逃走中周水子會小辛寨子で空腹のため大根畑に忍び入り大根を噛つてゐる際番人に發見され警察へ突き出すと脅かされ銅子兒七十枚を投げ出して謝罪した事實などを語り石河まで逃走したものを何故旅順まで戻つて來たかと突つ込まれては 旅順の王金玉を

撃ち殺し てやるのが目的と今一つは私がに旅順刑務所に在監當時亂暴して厳罰に處せられた時、趙貫卿と云ふ囚人が私のため炊事場に忍び込みご飯を播き澄してやつて來て私に喰はした爲め趙は厳罰に處せられたこの恩人趙が十一日に出獄するので逢ひに行つた處が警戒厳重なので身の危險を感じ大連の爲仁會で逢ふ心算で旅順を

脱出する 處を捕へられた私はいま金五錢しか持ち合してゐないが、趙に逢つたら在監當時の恩を述べ又一稼ぎして御恩返しをする心算でしたと述べてゐた、尚取調べは同五時半まで行はれた

在監中は注意人物 島田看守部長談

周が旅順刑務所に在監當時かゝりとして使役監督してゐた現[illegible]刑務支所の島田看守部長は在監當時の模様に就て左の如く語る

周は在監當時石炭運搬用の竹籠あみや煉瓦型抜き作用等に使役してゐたが、感情が激し易く少しでも氣にくわぬ事があれば器物をなげつけたり看守に喰つてかゝつたりするので注意人物として持て餘してゐた、逃走を企てる等と云ふ事は無かつたがソンナ具合で時々厳罰に處せられた事もあり看守を恨んで出獄したら復讐してやる等と豪語してゐたと云ふ事も大連へ轉勤になつてから聞いてゐた

藤田謙一氏の買勳判明す

五萬圓を提供して勳三等を 近く檢事が臨床訊問

【東京十日發電】東京商工會議所會頭勅選議員藤田謙一氏は御大典前勳三等に叙せられたが、今回天岡氏の收容に依り同氏も亦勳三等を五萬圓を提供して買勳した事明瞭となり本日の司法大官會議で愈々同氏召喚に決した併し同氏は目下蛇窪の自邸で狹心病の爲臥床中なるため明日若くば明後日東京檢事局より檢事が同氏宅に出張臨床訊問をなし場合に依つては其の儘起訴さるゝやも知れぬ形勢にある

藤田氏は多分に政治的肌合を持ち勅選議員になる前にも郷里にて多額納税議員の運動に莫大の金を使つた事があり又前内閣のためには色々財政的の心配をしてゐた男で其の商工會議所會頭になる時にも其の運動 骨なるため會頭就任 問題を起してゐたものである氏と天岡氏とは極めて昵懇な間柄である

新疑獄摘發

前内閣の親任官級二名を 二十日頃に檢擧か

【東京十日發電】數日來新聞紙上に傳へられてゐる賣勳事件に關係ある某前大官の召喚に就いては關係者たる海原清平氏が容易に口を開かぬため確實なる證據を擧ぐる能はず爲めに司法當局にも之れを召喚するの運びに至つてゐないが近き將來に於て同氏は海原海平の參考人として檢事局に召喚される事に決した模様である、然し右は單に參考人としての召喚であるから取調中に於て新なる證據を掴れば格別然らざる以上收容に至らざるものと云はれてゐる、然し賣勳事件以外の疑獄事件に於て更に前内閣の親任官級の人物が一兩名來る二十日頃を期し檢擧さるゝ事になつてゐる、本日の司法大官會議に於て協議された主なる事項は此の方面の新に發展せる事實に對して考究を進められたものであると確聞される

きのふ彌生高女生の駈けくらべ

十日午後一時五十分大連彌生高女では生徒の一般的健康といつた立場から校前をスタートして滿鐵本社横から鏡ケ池を廻つて歸校するマラソン競走を行つた、參加人員は一年生から四年生までの七百名そしてその結果、一番は二年生の渡邊スエ子孃で八分五十九秒、なほ學年別では一年櫻組が一番となつて四年生が獲得してゐた優勝旗は今度は一番小さな一年の手に渡つたといふのも面白い（寫眞はマラソンの少女達）

所澤臺灣間の無着陸飛行

陸軍省より計畫發表

【東京十日發電】陸軍空前の壯擧たる内地臺灣間往復無着陸大飛行計畫は十日決定其の大綱を左の通り發表した

▲往航　十月二十日所澤發同日太刀洗着、十月二十一日太刀洗發臺灣屛東着
▲歸航　十月二十三日屛東發同日太刀洗着、十月二十四日太刀洗發同日所澤歸着
▲使用機　八八式偵察機二機
▲搭乘者　甲組、加藤大尉、齋藤中尉、乙組、花澤大尉、中村中尉、補缺、野田大尉、花田中尉

滿洲側選手決る

日支獨競技に出場する

【奉天特電十日發】十日午前十時瀋陽館にて林出體育協會主事、岡部、木谷の諸氏が協議の上日獨支競技の滿洲出場選手を左の如く決定した

▲八百米　濱田、三隅、（補缺）木田、堀
▲砲丸投　上倉、川野
▲走高跳　山崎、最上
▲二百米　岡、田中稻夫、（補缺）今井
▲圓盤投　白石、川野
▲五千米　永谷、仲本
▲女子四百リレー　高見、津田、布施、村上、（補缺）井上、桑野
▲女子六十米　高見、津田、布施、村上
▲四百米　濱田、三隅、（補缺）木田、堀
▲走巾跳　南部、柴田
▲高障碍　鶴岡
▲槍投　川野、伊藤
▲棒高跳　伊藤、淺坂
▲百米　南部
▲三段跳　南部、柴田
▲女子百米　高見、津田、村上、布施
▲四百ハードル　柏木、鶴岡
▲千五百米　永谷、濱出
▲八百リレー　岡、今井、南部、田中稻、（補缺）仲出

愈よけふから開催の推薦名映畫鑑賞會

久しく渴望されたゲイナー孃の『サン、ライズ』封切

映畫界は十月の聲と共に漸く秋のシーズンに入つたが、久しい間映畫愛好者から渴望され乍ら配給權の關係上その名聲を聞くのみで未だ大連に上映されなかつたフォックス社の

名映畫 が今回上海より配給されることゝなりその第一回封切映畫として「第七天國」に主演して一躍映畫界の新しき名花となつたジャネット、ゲイナー孃の「サン、ライズ」が到着したので本社にては演藝館と協定し同映畫は廣く一般の映畫愛好者に推薦するに恥しからぬ名映畫であるため明十一日より一週間晝夜二回西廣場演藝館に於て社告の如く推薦名映畫鑑賞會を催し

讀者の ために特に階上二圓二十錢を九十錢に、階下一圓を七十錢に優待割引することになつた

同映畫は世界的名映畫であつて斯界の權威雜誌キネマ旬報の投票に於て一九二八年度の首位を獲得した作品、監督は「最後の人」「タルチユフ」「ファウスト」を製作したドイツの巨匠ムナルウのフォックス入社第一回作品で、ドイツの劇作家ヘルマンズウデルマンの原作を有名なカール、マイヤーが脚色したもので

主演者 のジャネット、ゲ

宮内省にも緊縮風が吹く

旅費規則改正さる

【東京十日發電】宮内省では一にも緊縮二にも緊縮と叫ぶ濱口内閣の施政方針を體し夫々議々膨脹に惱む宮廷豫算の上に應用を試みつゝあつたが如何にして緊縮の實を擧げるかにつき先頃來考究の結果最も高率にして他官優遇の嫌ひありと稱せられてゐる宮内官内國旅費規則の改正を志し十日午後一時から會議室に於て大谷内藏頭、渡邊勅任參事官、白根庶務課長其の他關係各事務官參集し慎重審議の結果從來宮内官の旅行に支給されてゐた車馬運賃は親任官鐵道一哩十五錢、船二十五錢、車馬二圓八十錢、勅任、奏任船、鐵道は同上、車馬勅任一圓三十錢、奏任一圓八十錢、日當は親任十三圓、勅任十圓、奏任七圓五十錢、宿泊料親任二十二圓、勅任十八圓、奏任十二圓となり居り之では他官省と均衡が取れないばかりでなく畏き邊りの御儉素な聖旨にも悖るもの、との見地から奏任官の鐵道運賃は一等と二等の中間を支給其の他も一率に官等に依り細別さるゝ事に略内定した之でも他官省に比すればまだ〳〵優遇されてゐるとは云へ此の極端なる改正に宮内省は悄げ返り世智辛さを痛歎してゐる

海上に交戰し海賊を逮捕

遼海丸が長山列島で

再三の海賊出沒の報に決死の警備を以て九日出動せる遼海丸は十日未明長山列島に到着し附近を搜索遊弋中、同日午後一時五鴉島西方より東北に向け航行する怪戎克船を認め停船を命じたところ抵抗發砲しつゝ逃走せんとしたので遼海丸よりも實彈射擊をなし彼我交戰を續け追跡、遼海丸よりの一彈賊船の舳に當つて遂に賊船は降服し船中の海賊六名拳銃四挺實包若干を押收した、警備船には何等損傷無くなほこの交戰中他の一隻の賊船は西方に逃走したので貔子窩署の探海丸と協力追跡し貔子窩の小島附近で再び交戰の上同三時ごろ三名の海賊を逮捕した、尚遼海丸は十一日歸航午後二時大連埠頭着の豫定

イナー孃にジョージ、オブライエンを配した名キャストで全篇に漲る藝術の香りとカメラの素晴らしさ、非凡な監督手法等今秋の映畫シーズン最大の收獲として推薦し得る優秀作品である（寫眞はその一場面）

佛コスト機訪日決行

正式に申出る

【東京十日發電】佛國コスト機の訪日飛行決行は十日午前九時外務省を通じ佛國大使館より陸軍に公式申出があつたので陸軍省では關係當局打合せの上本日若くば十一日午前中許可指令並びにコース着陸場の指定をなす事となつたコースは朝鮮蔚山より山口縣角島を經て大阪より立川に至る模様である

鷽替當籤番號

市内春日町金刀比羅神社にては十日本祭を執行したが、鷽替の神事の當籤番號は左の如くである

四七三▲七一▲一〇五五▲二五四一▲二三一

解剖の結果は自殺らしい

池を干して所持金を捜査 溺死體の謎を解く

沙河口黃金町滿鐵消費組合東方の古池から浮び上つた白金町二〇滿鐵社員俱樂部事務員蘆田百十一（四一）死體事件に關しては十日午後二時から池内檢察官および長瀬書記、滿鐵醫院今井博士等實地の檢證を了ひ、更に

死因を確 むる可く滿鐵大連醫院で沙河口署豐増司法主任立ち會ひ今井博士執刀のもとに屍體を解剖したが、その結果死後二十四時間を經過してゐる事判明、入水自殺の疑ひ濃厚である、尚毒殺でもされた上遺棄されたのではないかとの說もあるので萬一のため内臓物を摘出し分析試驗中である

沙河口署では蘆田が五日家出して死する迄四、五日も餘裕あるので、その間の行動に極力調査を進めてゐると共に

家出の 際携行した百五十餘圓の現金が若しや入水の際池中に落したのではないかと午後一時より大連消防隊に依頼し消防自動車二臺で池中の水を干すべく取り寛つたが途中で自動車に故障を起した爲め中止し又十一日取り寛る事にした

けふのラヂオ

昭和四年十月十一日（金曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、兒童科學講座「人魚と鯛に就て」大連第二中學校　泊尚義
三、お伽・歌劇「月目兎」西村不二作　大連高等音樂學院舞踊科生徒
四、小唄（一）今宵は雨（二）君は今駒形あたり（三）雪のだるま（四）止めても歸る（五）待わびて　彈語り　松助
五、支那劇「四郎探母」通東俱樂部々員
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

愛慾の窓（125）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

結婚（二四）

廊下の羽目板にぴたりと身をつけて、龍吉はする〱と隣室の扉口に近づいて行つた。そして力一杯に把手を掴んで、ゆるやかにひねつてみた。いゝ塩梅に錠はおりてゐなかつたので、音も立てずに把手は龍吉の掌のなかで廻轉した。占めたッ！そのまゝ息を殺して扉を開くと、扉は開いた。身を斜めにして、彼はするりとなかへ忍び込んだ。

「……あッ！龍、龍吉！」

美知子は眼を醒ましてゐたのだ。ふと彼女もまた假睡んだが、胸苦しく嘔氣を催してきたので、源公を起さうかと思つたが、見れば源公は毛布にくるまつて床に倒れたまゝ眠つてゐる様子であつた、生唾液を呑み込みながら堪えてゐると突として勃發した勞働歌の喊聲・彼女もハッキリと眼を醒ましたのである。そこへ思ひも設けなかつた龍吉の姿であつた。夢かとばかり、彼女は暫くは言葉もなかつた。

「……やつぱり姉さんだつたんだね！やつぱり！」

龍吉は顫へる聲で低く繰返すと、衝き上げて來た激情のために、ぶる〱と肩を顫はせながら、蹌踉く様に美知子の寢臺に近づいた。

「……會ひたかつたよ！姉さん！僕は、僕は、會ひたかつたよ！」

「……………」

いつか互におのゝく手を固く握り合つてゐるのだつた。

「でも、姉さん！僕は恨むぜ！何故、姉さんは死ぬ氣になんかなつたの……？」

「……訊かないで……それをもう訊かないで……」

美知子は止度ない涙に青ざめ果てゝゐる顔を洗はせたまゝ、悲しげに首を振つた。その拍子に、乱れた髪が、枕から溢れて龍吉の膝に流れた。

「……僕は、姉さんが死んじまつたら、どうなるだらう？姉さんはそれを考へてはくれなかつたのかなあ……」

と、龍吉は涙含んだ聲で云つて熱い涙の一杯になつた眼で、ぢつと美知子の顔に見入つた。

「……姉さんは、僕に取つては、たつた一つのこの世の光みたいなものだつたんだよ！僕はね、悪い性根が暗がりで頭を擡げると、いつも姉さんのことを想ひ浮べた。すると僕のまはりが明るくなつてきてね、悪い性根が、霧のやうに消えていつてしまふんだよ……」

と、龍吉は怨むが如く訴ふるが如くにつづけるのだつた。「ね、三保にゐても、僕は寂しかつたよ！寂しくて辛くて、何度飛び出してやらうと考へたか知れやアしないんだ。でも、姉さんを怒らせることを思つてはね、姉さんを悲しませることを考へてはね、ぢつと堪へてゐた。龍吉よ、お前はもうこんなところにゐなくてもいゝ、お前はもう立派な人間になつたんだよと、院長さんに云はれるやうにならうと思つて……おとなしく働いてゐたんだよ！」

訥々句々、龍吉の言葉には熱誠がこめられてゐた。それはぴしぴしと美知子の胸を打つた。

「……すみません〱！でも龍吉わたしはもう駄目な人間になつてるのよ！死ぬより他には、わたしにはこの自分を生かす途がなかつたのよ」

源公が眼を醒ました。そして龍吉の姿に眼を瞠つて

「いけねえ！兄貴……いけねえや！また見つかるとおれがひでえ目に會ふ！」

と叫んだ。

「うるせえ！これはおれの姉さんなんだよ！」

と龍吉は叫び返したが、すぐ優しい調子に返つて「……だから、源公、すまないが一寸の間、話させてくれ！頼むよ！」

源公の顔には困惑の色が漲れたが、龍吉の面上にも美知子の顔色にも、たゞならぬ感情の動きを見て取ると

「……さうか！兄貴、おれは見張りをしてゐてやるぞ！誰か來たら知らせるから寢臺の下へでも隠れろよ、いゝか」

さう云ひながら扉の外へこつそりと出た。

新刊紹介

▲處世常識寶典（修養全集第十一巻） 處世上に必要な事項が満載便利此上ない書物である（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社發行、豫約制）

▲文學時代（十月特輯號） 短篇小説二十五人集あり、新進諸家の作風を知り得べく新文壇の全景とも云へるであらう（東京市牛込區矢來町七一新潮社發行）定價金三十五錢

▲蕉風（九月號） 東京市外世田谷町太子堂九〇蕉風社發行、定價金三十五錢

▲俳諧雜誌（十月號） 東京市麹町區丸の内二丁目十八番地時ビルヂング四階俳書堂發行、定價金五十錢

▲實業之世界（十月號） 金解禁及節約緊縮問題で賑かだ（東京市芝區愛宕町三の三二實業之世界社發行、定價金三十錢）

▲滿洲建築協會雜誌（第九巻第九號） 大連市紀伊町八五番地滿洲建築協會發行、定價金六十錢

▲朝鮮消防（九月號） 朝鮮京城朝鮮總督府警務局内朝鮮消防協會發行、定價金十五錢

▲性（第九巻第十號） 故羽太博士の性慾の精神的影響、其他興味ある記事滿載（東京府巣鴨町一丁目七番地、日本體性學會發行 定價金三十錢）

▲トルストイ全集（第十一巻） 本集にはお馴染の復活が收められてゐる、中村白葉氏の譯で八百頁近い美裝の一册、本書によつて始めてよく原作の面目に接し得らるゝであらう（豫約書、東京市神田區南神保町一六岩波書房發行）

▲井上哲の正體（野依秀一氏編） 當面の大問題金解禁を行ふに井上氏は不適任なりとの説（金三十錢、東京市芝區愛宕町三ノ三二實業之世界社發行）

▲療養生活（十月號）「恢復後の夫婦生活號」と題し肺病の人には極めて參考になる内容を有してゐる（定價金三十錢、神奈川縣足柄郡小田原町十字街四丁目七九五自然療養社發行）

夕刊
滿洲日報
十月十日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

日、支條約改訂交渉は愈よ來月上海で開始

佐分利公使、王外交部長に對し排日運動取締を要求

【南京九日發電】佐分利公使は今朝王正廷氏より急に面會を求めて來たので午前十時王正廷氏を官邸に訪問し會談約二時間に亘つた、其內容は去る七日王正廷氏が佐分利公使訪問の際形式だけでも條約交渉を開始したいと申込んだに對し公使は一旦北平に着任後再び南下し交渉開始すべしと述べ王正廷氏も之を諒とし**交渉開始時期は十一月上海で行ふことに大體意見の一致を見た**模樣であるが公使は排日問題に言及し條約改訂の前提として國民政府が屢々約束した排日運動取締を斷行せざるを抗議した、王部長は排日取締は既に各機關に命じ實行せしめて居ると曖昧な態度なので、公使は**日本は最も公平な態度にて條約改訂に臨まん**として居るから兩國間に暗影を投ずるやうな運動は取締られ度しと述べ、最後に**排日取締と條約改訂交渉の不可分なるを強調**する所あつた、右會見後佐分利公使は「色々話したが無論條約問題にも觸れた併し交渉は北平へ行つて來る迄は絶對やらぬ事になつた」と言明した

我軍縮會議全權若槻氏に就任交渉

幣原外相がけさ約二時間會見 考慮の上引き受けん

【東京十日發電】幣原外相は濱口首相の命を受けて本日午前八時本郷上富士前の若槻禮次郎氏邸を訪問し軍縮首席全權たらん事を懇請し約二時間に亘り會談し九時五十分同邸を辭去した、右會見に於て幣原外相は軍縮會議招請狀の內容を示し且つ之に對する帝國の方針を詳述し各國全權の顏觸れをも告げたる上

此際帝國よりも一流政治家を首席全權として列席せしめ政治的解決の用意に缺ぐる處なきを期し度く依つて是非とも貴下の御出馬を仰ぎ度し

と首相の意を傳へたるに對し若槻氏は即答を避け「考慮の上何分の返事をなすべし」と答へた、而して若槻氏は大體首席全權たるを引受けるべし今明日中に承諾の旨を外相に回答するものと見られてゐる

成べく早く決定を要す

會見後若槻氏談

【東京十日發電】若槻氏は幣原外相と會見後左の如く語つた

幣原外相から軍縮會議全權になつて吳れとの事であつたが別に判きりした返事をせず話を承つたゞけで何れ御答へせなければならぬが何時するか約束もしなかつた、マア誰を選ぶにせよ政府は成べく早く極めて軍縮の事情に精通させねばなるまい

英米兩國が共同聲明

軍縮に關して

【ワシントン九日發電】本日午前英首相マクドナルド氏はフーヴァー大統領より不意の會見申込に依り直にホワイトハウスに到り約四十分間に亘り正に發表されんとする英、米共同ステートメントの各字句につき詳細の打合せをなした右ステートメントは兩巨頭今次の會談の內容及び軍縮に對する英、米の意見を綜合する長文のものである

招請回答文

我當局で目下審議中

【東京十日發電】軍縮招請狀に對する回答案文につき海軍省では財部海相、鈴木軍司令部長、山梨次官、左近司中將、堀軍務局長等の海軍省首腦部間に寄々協議中であるが、一方堀軍務局長は頻りに外務省を訪問し堀田歐米局長と密議を凝らし外務省案と海軍省案を比較審議する等目下當局は回答文につき相當多忙を極めてゐるが未だ具體的決定には至らない模樣である

佛政府回答

二週間餘保留

【パリー九日發電】フランス政府は軍縮會議招請に對する受諾を其招請狀に關して研究する間保留するに決した、多分二週間ばかり保留することになるであらう

地方競馬は時期尚早

殖產課の意見

大連農會では出願中の地方競馬につき再度の陳情を爲したことは既報の通りであるが殖產課では時期尚早論を持してゐるので今秋認可されることは困難の模樣である、然し本競馬施行の緊急を確信する農會では關東軍部と共に諒解運動を續けることになつてゐると

滿鐵結核療養所の計畫具體的に進捗

所長は遠藤繁清博士に內定 既に豫定敷地等檢分

滿鐵の御大典記念事業として七十萬圓の豫算を以て本年度に設立計畫中であつた結核療養所は其後所長に擬せられてゐた本間博士の退社以來一頓挫を來したかの觀あり一時は中止說さへ流布され今日に至つたが右は全然

事實に反し 滿鐵當局は意義ある本事業の使命に鑑み敷地の選定、設計及首腦者の人選等に關して極めて愼重なる態度を執り着々具體化の步を進めつゝあつたもので、就中所長の人選に關しては滿鐵衞生當局は本邦結核治療界に於ける權威を迎へんが爲め苦心慘澹して銓衡中なりし爲めに表面該計畫は停頓せるかに觀られてゐたのであるが、探聞する所に依れば最近に至り愈々所長は內定せるもの〻如く本月五日來連以來、金井衞生課長等と共に

豫定敷地 等を檢分し萬般の打合を遂げ十日ばいから丸にて離連せる現東京結核療養所次長遠藤博士こそ其人であると傳へられ茲に懸案のサナトリウム設立計畫は愈々その首腦者を得て具體的進展を觀ると

遠藤博士は斯界の權威

所長に內定せる遠藤繁清博士は明治四十一年東大卒業後山極博士に就き約二年半病理學を研究し更に青山博士の門に入りて約二年半の研鑽を積み爾來廿有餘年間結核病に就て專ら研究し來れる本邦結核治療界のオーソリテイーであつて東京結核療養所の創立當時より關係し現にその次長の椅子に在り昨年來歐米各國のサナトリウムを視察し本年九月歸朝せる人、實業世界社より「結核療養法」のポピユラーなる著述を出し一般に知られてゐる

滿鐵理事に大藏男

現理事田邊敏行氏は依願退職 けふ更迭發表さる

【東京十日發至急報】南滿洲鐵道株式會社理事に關して本日左の如き更迭を發表された

南滿洲鐵道株式會社理事 田邊敏行
依願免理事
男爵 大藏公望
命南滿洲鐵道株式會社理事

自分は何も語り得ぬ

大藏公望男談

右の電報を齎して大連埠頭事務所內臨時經濟調査會に於て著述に關する資料整理中の大藏男を訪へば

東京から電報が來た?さうですか、私の方には未だ何等の通知が無いから自分としては何も語ることが出來ません、勿論そんな話もあるにはありました、然しそんな話は本社の方で聞いて吳れ給へ、私には通知が無いから判りません

大藏男の略歷

男は陸軍中將大藏平三氏の三男にして明治卅七年東京帝大土木科を卒業後同年九月鐵道研究のため米國に遊學、同四十一年歸朝以來鐵道院技師を振出しに新橋運輸事務所長、西部管理局運輸課長を經て大正八年七月滿鐵運輸部長に就任、次で大正十年理事となり昭和二年辭任後歐米漫遊し本年四月歸朝した

反蔣改組派に對し中央軍總攻擊開始

朱紹良氏統率の下に

【廣東九日發電】陳濟棠氏の率ゐる廣東軍第二十師は既に梧州に到着し、廣西の呂煥炎氏と第五十九師楊騰輝、唐紹儀兩氏は共同一致して、改組派の應作柏、李明瑞軍に對し總攻擊を開始した、なほ中央より派遣された毛炳文氏の第三師、朱紹良氏の第八師は既に粤漢沿線に配置され朱紹良氏總指揮となり中央軍を統轄してゐる

頗る上々機嫌で松田拓相離連

けふ出船のばいかる丸で 多數官民見送り裡に

本月七日陸路來連旅大を視察した松田拓相一行六名は十日出帆のばいかる丸にて離連歸京した、午前九時四十分拓相一行は見送りの太田關東長官、神田內務局長、中谷警務局長、大平滿鐵副總裁、石本市長、田中大連、藤原旅順兩民政署長、大河各警察署長等と共に自動車を連ねて埠頭待合所に來着、水上署員の嚴重なる警戒裡に直に特別待合室に入つて見送りの各名士の挨拶を受け出帆定刻十分前に乘船した、記者がサロンに訪へば拓相は上機嫌で

各方面で大變鄭重な歡迎を受け感謝致します、既に滿洲に就ての所感希望も述べ盡した、今語るべき事も無いが貴紙を通じて在滿諸氏に宜敷御傳へ下さい

と述べデツキに出で各社寫眞班のカメラの前に立ち

寫眞班諸君にも大へんお世話になつた、愈々滿洲における最後の寫眞だから男振りを良くとつてくれ

と頗る滿足の體で冗談を言ひ旅行中滅多に笑はぬ嚴めしい顏を崩して愛嬌がよい、間も無く船は定刻を遲れて十時十分見送り人等より松田拓相萬歲の聲に送られて岸壁を離れた倘當日は大分縣人會外一般見送り人も多く埠頭は大混雜であつた

けふ離連の松田拓相 ばいかる丸甲板上で寫す

太平洋問題調査會にて論議される滿洲……(15)

滿洲移民の趨勢

◆…滿洲の文化的發展の根柢となつた、そして又なりつゝある鐵道の概要を述べた筆者は、次ぎにこの鐵道を仲介として世界の驚異として見られる、滿洲の人口移增のすがたを見たいと思ふ。

◆…北平燕京大學の徐淑希博士が一九二六年にものした「支那及其の政治的實體」に於て「滿洲は今日北方の幾百萬の住民に對して唯一の出口である、それは支那國民にとつて正に咽喉の如く重大である」と。事實一九〇〇年東支鐵道が敷設しはじめる頃より、驚くべき、實に歷史的に特記される驚異的な、支那人の滿洲移住の定期的進行が始まつた、滿洲は從つてこゝ三十年にして全く一變したすがたをこゝに現出するに至つた。

◆…日本が輿論的合言葉としてこゝ廿幾年使ひ古した「滿蒙の進展」等は、實は人口移植の上から云へば、甚だ空疎極まる言葉ではなかつたか、故後藤新平氏は曾て麻布の自宅に於て筆者等にかう語つたことがあつた。

◆…「自分の殖民政策は生物學的根據の上に立つものである」と云つた前文句のあとに「私は滿洲に於て二十年にして二百萬の邦人を移植する計畫であつた」と、しかし二十幾年にして後藤氏の言說は甚だ空虛な結果を見せてゐる、即ち滿洲の邦人は今尙二十萬に滿たない。私は氏の謂ふ生物學的根據を持つ殖民政策の甚だ空疏と、そして又そのロジツクの躓きを責める意思はない、明治四十年代の戰捷國民の頭は、すべてこれ位の飛躍を持つてゐたことを知る、而して又近來の驚異的支那移民の殺到を誰が豫想し得たらう。

◆…三十年間に一變した滿洲のすがた、左の數字はこの趨勢を語る千言を省いてくれるであらう

(單位千人)

年	省	人口
一九〇八年	奉天省	一〇、六三六
	吉林省	四、四一六
	黑龍江省	一、七二五
	計	一六、七七七
一九一八年	奉天省	一二、三四一
	吉林省	五、九九三
	黑龍江省	二、七三三
	計	二一、〇六七
一九二八年	奉天省	一四、三二三
	吉林省	八、一三四
	黑龍江省	四、三二七
	計	二六、七八四

右の數字は滿鐵調査課に於て、大正四年の比較的信據がおける「滿蒙大勢」の人口表を基準とし、其後の客觀的事情を參酌し、奉天省一、五〇%、吉林省三、一〇%、黑龍江省四、七〇%、計に於て二、三五%の增加率によつての算定であると云ふ。しかし乍ら海關統計に依る穀類輸出數量の增加はこの率以上である、穀物輸出數量の增加の大部分の原因は、人口の增加に比例するものと云はれ得やう、從つてこの人口增加數は內輪目の算定と云はるゝべきである、しかも尙かゝる增加振りである。

◆…筆者は一九〇八年から二十年間の數字を給つた。しかし乍ら東支鐵道敷設前、即ち一九〇〇年以前の人口は甚だ微々たるものであつたに違ひない。ニコラス・ルーズヴエルト氏等は「滿洲は三十年間に於て四百五十萬から二千二百萬に達した、即ち五倍に增加した、又北方の省に於てはこの間に八倍半に增加してゐる」この算定の根據は如何なる方法によつて得たかは分明しないが、大體大方の見る所はすばらしい激增に對して一致してゐる。

◆…滿洲の人口增加は一九〇八年の一千六百萬人に對して、一九二八年には二千六百萬人、過去二十ケ年に約一千萬人の增加である、この內自然增加數五、三七五、四〇〇人、移住增加數は五、〇三〇、一〇〇人と云ふ推定を下してゐる、右の內奉天省は支那の殖民地と云ふよりは寧ろ地方文化地であつて移民來住數の七五二、四〇〇人に對して、自然增加數三、一二二、八〇〇人と云ふのである、そこへ行くと吉林省は移住增加數二、三一三、九〇〇人に對して、自然增加數一、五三六、六〇〇人、黑龍江省は移住增加數一、九六二、八〇〇人、自然增加數七一六、〇〇〇人と云つた內譯である。東三省に於ける人口增加の種々相がこれによつて察知されると思ふ。

◆…右の內一九二七年には直隸山東一帶に連年の戰爭と、土匪の來襲、及旱魃によつて、これこそ世界的驚異の移民が「滿洲へ〱」と雪崩を打つて移住して來たことである、ニコラス・ルーズヴエルトの言葉を藉りて云へば「支那は日本と戰爭して勝つことは出來ない、しかし支那の勝負は將來有望なる事は明かである」と云ふのは滿洲に於ける日本人又はロシア人の經濟的懲罰が何んであれ、百萬を以て數へられる支那人殖民は一種の平和的侵入を成就しつゝある、是が支那本土の實力に比例して、支那人を助けるであらう」と米國の新聞記者にして目下大連に來てゐるヤング氏等はこの方面の研究家として知られてゐる、さてその驚くべき移民の種々相を次回に語りたいと思ふ。(一記者)

汪支那公使幣原外相を訪問

【東京十日發電】駐日支那公使汪榮寶氏は九日午後五時外務省を訪問幣原外相と某事件に要談する所あつた

暴動農民百廿名銃殺

【ハルビン九日發電】黑河來電に依ればゼーヤ金鑛下流一帶でロシア農民は食糧難で暴動を起したので赤軍出動して之を鎭壓し百餘名を銃殺し七八百名を逮捕したと

各省豫算內示

來る十五六日頃

【東京十日發電】大藏省では九日午後二時半から井上藏相以下參集豫算省議を開き既定經濟費節約案の審議を進め六時散會したが各省豫算內示は十五六日頃となる事となつた

青聯大連支部臨時總會

來る十五日午後七時より敷島町青年會館に於て青聯大連支部臨時總會を開催し「大連支部規約改正に關する件」を附議決定し尙支部經過を報告をなすと

滿鐵委託生へ奬金

【吉林十日發電】吉林教育廳より大連滿鐵々道教習所に派遣した第一期委託生が既に卒業試驗を終り教習所當局より之が成績表を送付し來つたので、右成績表に基き夫々奬金を支給したと

島博士歡迎會

滿洲技術協會にては今般來連の同會名譽會員元滿鐵理事工學博士島安次郎氏の歡迎午餐會を來る十二日(土曜日)正午ヤマトホテルに於いて開催すと申込は山縣通同會事務所(電話三五三〇番)へ會費金四圓

木部庶務部長

太平洋會議出席

滿鐵庶務課長木部守一氏は來る廿八日より京都に於て開催される太平洋會議に出席のため十日出帆のばいかる丸にて出發した

人事

▲松田源治氏(拓務大臣)十日出帆のばいかる丸にて離連
▲岸衞氏(拓相秘書官)同上
▲松田正之氏(拓務省書記官)同上
▲淺見登郎氏(拓務省囑託)同上
▲小島五郎氏(同上)同上
▲大分縣立宇佐中學校生徒一行八十六名 吉田教諭に引率され同上
▲朝鮮博覽會東京出品協會員一行十二名 同上
▲大阪教育視察員一行五名 同上
▲大阪府立農學校一行三十名 矢田教諭引率の下に同上
▲熊本縣女子師範學校生徒一行十三名 安東教諭引率の下に以上
▲楠田直方氏(海軍省法務官)同
▲遠藤繁清(醫學博士)同上

大觀小觀

軍縮全權に若槻氏を推すべしといふ。けだし適任。

◇

專門委員には左近司提督らの歷々あり、解決を要すべく殘される問題を眺めるに、政治的に解決すべきこと少しとせぬらしい。

◇

そこに若槻氏の出る幕あり、決してワレイことはあるまい。

◇

今十月十日は革命支那の國慶記念日、隣邦のため慶祝の意を表し國民革命達成の日の一日も早からんことを祈るや切なり。

◇

ただ暗雲の常に支那のどこにか低迷して去らざるを隣邦人として遺憾に存ずる。

◇

巡查殺し犯人、旅順で逮捕され兇行を自白。天運は兇賊に與せず

◇

狼は檻にあり[illegible]

天氣豫報

十一日 西の風晴れ一時曇り

日出 五、五八	日沒 五、二三	
滿	午前 三、二五	午後 三、三五
干	午前 一〇、四〇	午後 一〇、五

吉田巡査部長殺しの眞犯人周存正（三二）捕はる

けさ旅大街道鹽廠山川柳にて　わるびれず泥を吐く

大連神社の祭りに全市民歡喜にどよめく去月三十日の夜十時十分ごろ千代田廣場において折柄潜伏警戒中であつた大連署奥町派出所勤務吉田織雄（三）巡査を射殺し、同僚西廣場派出所勤務野田茂（三）巡査に重傷を負はせた血腥さい事件は大連市民に近來にないセンセイションを起し、爾來大連警察署は水上、沙河口、小崗子の各署とも協力し寢食を忘れて極力犯人の逮捕に努力し今日まで十數名の容疑者を檢擧したが、未だ吉田巡査を射殺せる眞犯人は逮捕するに至らず、或は此まゝ迷宮に入るかと危ぶまれてゐたところ九日午後三時過ぎ計らずも旅順に於て別項の如く刑務所の一看守が退所の途中右指名犯人たる強盜前科四犯周存正（三二）を發見したことによつてその端緒を得、旅順警察署は俄に緊張し全署を擧げて直に非常線を張り同夜徹宵警戒中、今十日午前九時半に至り旅大道路鹽廠山川柳派出所附近を應援の練習所高等科生伊庭、同派出所詰森材一郎兩巡査及同派出所鄭鳳浩巡捕の三名が警戒中後方の山腹より人目を忍びつゝ窃に下りて來た一巨漢を確に犯人と見て取つた三名は逸早く互に諜し合せ犯人の近づくを待つて先づ鄭鳳浩巡捕が矢庭に背後より組みつき、續いて伊庭森の兩巡査も一齊に飛びついて必死に荒れ狂ふ犯人と大格鬪の後遂に逮捕した、周存正は懷中に彈丸一發を裝塡せるブローニング拳銃を所持してゐたが續いて應援に驅け付けた他の二巡査と都合五人にて高手小手に縛り上げ歡聲を擧げて九時五十分旅順署へ引揚げたが、周存正は並居る警官隊を尻目にかけ「皆さん御苦勞樣です」と聊かも惡びれた風なく豪語しつゝ直に留置所へ入れられた

周存正に對しては旅順署桑村司法主任並に大連署から驅つけた大連署星司法主任が嚴重取調べた處最初は極力否認してゐたが惡事包み難く遂に正午頃に至り

包み切れず　餘罪二つを自白

九月二十三日夜大連某所に於てブローニング拳銃並に金側腕時計一個財布一個を窃取し金側腕時計はこれを入質の上財布の在中金と共に飲食に費消し、越へて

◇

二十六日夜十時ごろは西公園町一五五雜貨商周國禎方へ押し入り該拳銃を以て家人を脅迫し金十圓を强奪したほか

◇

卅日夜十時十分頃は千代田廣場に於て大連未曾有の大事件たる吉田巡査部長を射殺し更らに追跡の野田巡査に負傷せしめた

以上三つの事件を自白した

功勞巡査に金一封を贈る　瀧旅順署長

して遂に逮捕されたのであつたと

旅順署の瀧署長は十日午前十時二十分周存正逮捕の功勞者鄭巡捕、河野、伊庭兩巡査に對しその勞を犒ひ金一封を贈呈した

吉田巡査部長射殺犯人逮捕に殊勳の人々

【寫眞】前列右から鄭巡捕、伊庭巡査、河野巡査と後列の左端森巡査、他は旅順署の幹部

石河まで落ちのび　六日夜再び大連に入る

大膽極まる周存正兇行後の行動

旅順署における取調により自白した處によれば犯人周は三十日夜吉田巡査に誰何された際は拳銃を突きつけられまさに腰をつかまへられんとしたので夢中で射撃してこれを倒し、非常警戒網が張られる前に大連を逃げ出して途中野に伏し山に隱れ三日に普蘭店の手前なる石河に到着、空家を見付けて潜つたが、後の樣子が氣がゝりなので大膽にも

情況を探る

ために今度は自動車道路に沿ひ引返し又野山に泊り途中畑を荒して饑を充たしながら六日夜大連に入つた、そして寺兒溝の某支那洋服店に着物を預けてゐたのを思ひ出して取りに行きその着物を市內に入質して若干の金を得、香爐礁の海岸に忍び行き海岸に繫いであつた一隻の戎克に人が居ないのを幸ひ隱れて一夜を明したが、旅順には同入から一日遲れて出獄した王金玉と云ふ者が居るが、此者は常に周を當局に密告してゐたので

打殺して恨

を晴らさうと決心し野山を傳つて旅順に入つたのは八日の夕方であつた、併し市內は警戒が嚴しいため東鷄冠山に登り山上の窟に身を潜め翌九日に潜り込んだ、姿を見られた上は愚圖々々して居られぬと怖氣づき周は

十日の夜明

ごろ窟を這ひ出して大孤山の松林を通り抜け玉の浦の雜木林を分けて旅大道路に出た處を警戒中の三警官に誰何されたので、其の際帽子を取られ正體を現はすやモウこれまでと最後の抵抗を試むべく拳銃を取り出さんとしたが遲かつた、ポケットに手を入れた刹那鄭巡捕が腰に抱きつき河野巡査は頸に飛かゝり大格鬪となりこれに伊庭巡査が應援

遂に捕はれた眞犯人周存正

悲しみのうちに　花代未亡人のよろこび

「これで夫も行く所へゆけませう」　犯人の寫眞に見惚る遺兒の姿哀れ

けふ內地に遺骨を送つた故吉田巡査部長の官舍を市內大和町に訪問すると花代未亡人は悲しみの中にも喜びの色を漂はして「捕まつたさうで御座いますね。けさ早く知らせて來て呉れた人がありましたので胸がスウとしました」と兩手を胸にあてながら

これで夫も行く所に行けるでせう、兄さん（吉田丹三氏のこと）もドウしてもこの仇を打ちたいと言つて困りましたがこの事を知らずに今朝のぼいかる丸で

遺骨を

持つて歸りました今一船遲れさせたらこの事を聞いて喜んだで御座いませうにと今も話してゐた處でした、今無電で兄さんにこの事を知らせてやる心算です

と語り、なほ記者が携帶して行つた犯人の寫眞を示すと遺兒の長男司さんや長女珖子さんにこれを見せて「ホラ司さん、この人がお父さんを殺したのですよ」と云ひ聞かせらした、司さんや珖子さんがまた默つてその寫眞を見まもつてゐるも一しほ涙を唆つた

犯行後十一日で遂に捕はる

全く警察の努力の賜　池內檢察官は語る

コノ犯人は昨年大連神社に侵入し窃盗を働いて一年を言渡され旅順刑務所に收容されてゐたのを大連署に擧げられ檢察局では私がかゝりで調べましたが、監獄內では隨分看守を惧んでゐたやうな模樣でしたがその刑期が終つてこの九月二十日に出獄したのです、今まで前科は四犯で最初刑法百八十八條の禮拜所に關する罪に引寛りさうた治安であつたが家宅侵入罪で起訴し公判になつてから懲役一年を求刑、判決は一年を言渡され（以下不明）で今回は犯行後十一日目で捕つた譯ですが、全く警察の努力の賜で

路上で遭つた看守に脫帽默禮の周存正

ゆふべ旅順署を擧げ水も洩さぬ未曾有の非常大警戒

これよりさき松田拓相一行警戒のため巡査部長殺害犯人の逮捕準備に忙殺されてゐる九日午後三時廿分ごろ旅順刑務所の看守が旅順市舊市街關東廳病院前を通行中前方より來れる巨大なる一支那人をみとめ近づいたところ右支那人は同看守に對し脫帽默禮したので同人は本年八月中に旅順刑務所を出獄し目下大連市に於ける吉田巡査部長殺害犯人の

容疑者

として嚴探中の周存正に酷似し居ることに氣付いたが折惡しく武器を携帶せざるため尾行し鮫島町交番に到り駐在巡査に斯くとつげ引返して同人を尾行を續けんとした時は既に何處へか行方を晦ましてゐた、この旨の屆出により旅順署は俄に色めき立ち拓相警戒中の各巡査を初め非番巡査を召集して各々武裝して犯人の立ち廻り先と想像される支那飯店および阿片吸飮所等を片つ端から

搜査し

傍ら本署にあつては桑村司法主任、鮫島警部補、西內高等係主任が大連の各署に電話にて連絡をとり搜査方法につき鳩首凝議をなし、參集せる非番巡査を數名宛武裝のうへ旅大道路の各要所々々に配置し鼠の這ひ出る間もなく警戒網を張り廻らした、しかし夕暮に至るも逮捕に至らぬので警戒に從事してゐた非番巡査は交代で本署に引返し非番狩出しの夕食を喫し更に桑村搜査主任の指揮の下に

第二段

の警戒に移り六名の組、私服巡査を武裝せしめ午後八時廿分旅順驛及埠頭に出張せしめると共に旅順をめぐる四周の山腹のすみ〳〵まで懷中電燈を所持せる警官を配置して警戒網を張る等旅順署の九日夜に於ける活動は全く未曾有の緊張振りであつた而して是非とも同夜中に該犯人を逮捕すべしとて瀧署長以下百六十餘名の署員を總動員せるほか警察官練習所高等科生、甲科生等四十餘名の應援を得て八方に搜査警戒の武裝班を配置したが、一方また海上よりの逃亡を防ぐためには

水上署

と聯絡をとり警察船佐渡丸その他數隻の警戒船を旅順港內に配置して見張らしめ旅順口を扼して全く鼠の這ひ出る間もなき嚴重な警戒網を張つた、猶右周存正は旅順刑務所服役中より旅順刑務所の村田看守を非常に深く恨む所あり「出獄の曉は必ず同看守の家族全部を鏖殺すべし」と豪語してゐたといふので旅順署にては夜に入ると共に或は同看守宅附近に潛入するやも知れずとして附近へも嚴重な警戒をしたのであつた

實に感慨無量

同情ある市民の激勵に感謝す　高山署長喜んで語る

犯人逮捕の快報に接した大連署高山署長は喜びの色を面に表はして語る

不慮の災難によりわれ〳〵同僚を失ひ市民各位より非常な同情を寄せられ署員一同は非常に恐縮千萬に感じてゐた、この不幸な出來事に同情ある市民の激勵により司法當局は勿論、署員一同

頗る緊張

し犯人檢擧に努めてゐる一方、憲兵隊に於ても應援して呉れ、旅順署の如きは署長始め態々來連―實際を見て呉れ、遠くは金州、普蘭店署に於ても非常な意氣込で各方面とも血の出るやうな搜査應援に努めて呉れた、その努力が酬ひられ故吉田巡査部長の遺骨が內地に還る本日偶然にも旅順署に逮捕され、しかも犯行の自白を得た事は實に感慨無量である、大連空前の出來事にわが同僚を失つた事を悼むと共に市民の溫き同情に

深く感銘

し署員一同は益々結束を固くし警戒の萬全を期したい心算である、尙今回の犯人逮捕に際し旅順警官練習所中科生も搜査に加はり活動した事に深く敬意を表する次第である

亡き人の靈を慰め得て欣快

瀧旅順署長談

事件勃發するや自分は當管內に入込むものと推測し旅順は關東廳のお膝許でもあり此處で事件を起すやうな事でもあつてはならぬと嚴重に警戒してゐたわけであるが、全署員必死の努力で終に犯人を逮捕し故吉田巡査部長の靈を慰め一般の不安を一掃する事が出來たのは嬉しい、丁度拓務大臣が來旅され非常警戒中であつたから逮捕にも非常に好都合であつた、私は拓務大臣を送つて九日夜十一時頃旅大道路を通過したが其時なぞ途中で三回も誰何をうけた程で全署員と應援隊が一致協力して努めたゝめに此効果をあぐる事が出來たと大に感謝してゐる次第である、同僚も故吉田巡査部長の靈を慰むる事が出來てどれだけ喜んでゐるかわからぬ

三鞭の盃でも擧げたい氣持

喜ぶ野田巡査

兇漢の兇彈のために傷ついて滿鐵病院に入院してゐる野田巡査を訪ふと「捕つたさうですね」と元氣な顏して

これで私も安心しました、一つシャンパンの盃でも擧げて皆さんと喜びを頒ちたいですが御覽の通りシャンパンもありませんしネはゝゝゝ

と腕をさすり乍ら「傷は痛くありませんか」と問ふと「大分痛みはとれたやうです、この通り漸く腕の上げ下げが出來るやうになりました」と喜んでゐた

周存正押送

自動車を驅つて

犯人周存正は十日午後一時五分星大連署司法主任、上郡山刑事部長鳥貫旅順署刑事部長の嚴重なる警戒のうちに自動車にて大連に向け押送された

神妙な周存正

周存正は逮捕されてからは極めて温順で指紋を取る際など「有難う」など云つて笑つてゐた、大連署の星司法主任及刑事部長等は午前十一時犯人引取のため自動車で來旅した

吉田巡査部長の遺骨けふ歸へる

淋しく令兄に抱かれて

兇漢の兇彈に斃れた吉田巡査部長の遺骨は十日出帆のばいかる丸にて令兄吉田丹三氏に抱かれ郷里福岡縣三潴郡鹽塚村に歸つたが、豫告なしの歸還に見送り人も少なく淋しかつた、右は郷里に於て病中の母堂が故人の死を聞いて俄に病革まつた爲め、かく突然に歸つたもので當日あたかも松田拓相を見送りに來てゐた高山大連警察署長も船中で初めて知つた程である、偶然にも加害犯人の逮捕された日に遺骨の歸つたのも奇緣であつた

黃金町採石場水溜りに邦人の溺死體

行方搜査中の滿鐵社俱事務員　死因が頗る疑はしい

十日午前八時半ごろ市內黃金町滿鐵沙河口社宅組合東方約石場にある約十間四方の水溜の中より邦人の溺死體が浮き上つて居るのを同所の夜番が發見し沙河口署に屆け出たので同署では直ちに係員竹澤囑託醫と共に現場に赴き檢屍を行つたところ、右は去る五日家出しかねて所在搜査中であつた市內白金町二十番地滿鐵社員俱樂部事務蘆田百十一（四七）であることが判明した蘆田は家出當時保管中の俱樂部費百五十餘圓を所持して居つたが發見の際は右袂より鍵束が現れたのみで所持金はなかつた、蘆田は約二ケ年同俱樂部に勤務して評判の實直者で家族は六名あり至つて圓滿なる家庭であるので頗る疑問の死として沙河口署では前記百五十圓の行方につき調査するとともに死因取調べのため近く死體を解剖に附すると

神明高女運動會

大連神明高等女學校では十三日午前八時より同校々庭に於て秋季運動會を開催すると

今曉、又小崗子にピストル强盜

阿片小賣所に押入り　貴金屬類を强奪して逃ぐ

拳銃强盜がまた今曉小崗子に現はれた――十日午前五時ごろ市內平和街三〇阿片小賣所賣捌人趙慶海方へ防寒帽をまぶかに被つた支那人一名が表戸を押破つて侵入し、主人夫婦に白色玩具樣の拳銃をつきつけて懷中時計、男女腕環三個時價六百圓の貴金屬を强奪して逃走した、小崗子署では直ちに嚴重なる非常警戒網を張つたが未だ犯人逮捕に至らない

ある、しかし昨夜も强盜事件があつた位でまだ市內にはこの種多數の匪賊が潛入してゐる形跡あり、警戒は更らに嚴重を極めねばなるまい

まだナニも言へぬ

中谷警務局長談

松田拓相を見送つて出連中であつた中谷警務局長は午後一時歸廳直ちに和田保安課長より逐一吉田巡查殺害犯人容疑者逮捕顚末を報告したが右につき語る

大した間違はなからうと思ふが未だ取調べて見なければ眞犯人か否かは判りません、すべて司法事務は念には念を入れて間違のないところまで取調べねば安心が出來ないので眞犯人とすれば色々感想もありますが未だなんにも言へません、しかし眞犯人とすればすでに手の中に入つて居るので騷がずともユックリ調べて良いわけで目下充分取調べる樣にいひつけて居るところです

豆油運賃の値上延期を交渉
日本商工會議所から東鐵管理局に對して

【ハルビン特電十日發】東支鐵道は支那軍隊の增派で鐵路警備軍は容喙を受け鐵道としての機能を發揮することが出來ず貨物列車の配給其他につき完全にプランを樹てることが出來ぬので困つてゐる、特産を取扱ふ外商等は之が爲め發展に滯貨せぬ方針の下に取引を爲し輸送の危險を除去するに力めてゐる、東鐵にては所報の如く豆油の南滿各驛行の輸送運賃を二倍に値上げしたが突然のことで油房、取引所等は十一月迄の先物取引をしてゐるので日本商工會議所は九日東鐵理事會管理局に對し十一月迄延期を交渉した

大した影響ない
當地大手筋の觀測

右の運賃値上に關し當地大手筋では左の如く語る

豆油の運賃を倍額にするといふのもそは東支鐵道のみの地方的運賃に限られたるものであつて東支、滿鐵の連絡運賃に關しては從來通りであつてこれがために蒙る影響といふものは大したものでないと思ふ、即ち特産物中豆油のみに限りて連絡運賃よりも地方的運賃の方が低率であつたために荷主も取扱業者も總て地方的運賃を支拂つてゐたものであるが、此の實情を東支鐵道當局が探知したる結果、突如豆油の値上げを決行したものであるから、當初より連絡運賃を支拂つてゐる者にとつては何等の影響はないわけである、東支當局としても連絡運賃を徵收するための便法ではないかと信ぜられる

連鎖商店への融資法決る
連鎖商店會社から各商店に貸付ける

當驛下の連鎖商店は歲末大賣出しに間に合はすべく竣工を急いでゐるが、年末までに少くも外側店舖だけは開店の運びに至るべく關係者は夫れ〲準備に忙殺されてゐる、而して連鎖商店の血脈とも云ふべき金融方法については滿鐵及び連鎖商店幹部間に於て考慮されてゐたが、この程に至り大體左の如き成案を得、これを基礎として全般の勸誘其他の計畫を進めつゝあるが、なほ改善を加ふる點があるので、追つて各關係者が最後的協議を重ね萬全を期する筈で、實行までには幾分の變更を見る模樣である、即ち仕入資金の金融方法としては

連鎖商店合資會社が銀行及び輸入組合から融通を受け、これを各商店に貸付くることゝなるが輸入組合からは今日既に融通を受けてゐるものもあるので、これ等の者に對しては輸入組合との從來取引を解かしめて、新らたに連鎖商店員として新契約を結ぶに至るべく、なほ建築資金は加入社員商店が毎月一口金二十圓の（十口を限度とする）積立を爲したるものを基礎とし、十ヶ年計畫で毎月相當額の拂込をつゞけてこれが完備を期する模樣であるが、右に對しては滿洲及び正隆より金融を受ける筈、なほ各商店の資金の基礎を確實ならしむる爲めに十萬圓積立を目標に毎月一口十圓（十口を限

正金紙幣拒絕と二重課税に抗議
重光總領事が宋財政部長に

【上海九日發電】重光上海總領事は本日午後二時財政部長宋子文氏を訪ひ青島、濟南方面に於ける正金銀行紙幣拒絕問題、青島の二重課税等につき抗議を爲した

松田拓相への大連商議の陳情（四）

五、税制の整理と負擔の均衡

滿洲は沃野千里物資豐富にして勞力亦低廉なりと稱せられ一見經濟的發展甚だ易々たるものあるが如きも決してそうでないのであります、其經濟界の中樞をなす農產物は大豆、高粱を首めとして二千萬噸の收穫を見るのでありますが多く代用品にして且つ世界各地に時を異にして生產さるゝ競爭品があり其貿易を營むものは巨大の資金を要するに反し利益を見ることは洵に少ないのであります、輸入貿易に於ても薄利多賣品多く輸出同樣大資本を要するに反し利益頗る少きのみならず一度商機を逸せんか損失する額は常に大きいのであります、滿洲の貿易に從事するものは何れも內地の大會社であつて小資本家の手を出し得ないのは即ち是が爲めであります、鑛山に於ても石炭を別として鞍山の鐵同樣多くは貧鑛であります小賣商は生活程度の低き支那人を相手に競爭しなければならぬのであります企業方面に於ても亦氣候の關係上工場設備に比較的多くの資金を要し金利勞力費高く勞銀は低廉なるが如きも熟練職工を得ること困難であつて自ら養生しなければならぬと云ふ苦痛があるのであります加ふるに滿洲には匪害といふ厄介なものがあり金銀比價の變更により損失することもあり又支那の政變動亂によりて災禍を蒙ることも少なくないので之等事情と生活程度の低い支那人の間に介在して邦人が經濟的に發展することは頗る至難であるのであります、そこで政治は出來る丈け簡明にして一厘たりとも

負擔を

輕くすると云ふことゝ公平にすると云ふことが經濟的に發展する第一義であらねばならぬのであります、然るに關東州に於ける租税體系を見るに其中樞をなすものは法人所得税で地方税及地租は其兩翼をなし配するに營業税、酒税、取引所税、關税等を以てして居るのであります之を收入の點より見ますれば法人所得税首位を占め地方税中營業税之に亞ぎ兩者を合して總收入の七割を占めて居るのであります殊に營業税は所謂應能課税の原則に反し賣上金額資本金額の如き外形標準により課税され內地に於ては既に數年前收益税に改められたるに不拘關東州に在りては依然收益の有無多少を顧みられないのであります其他税源不備の爲め負擔に苦しき不公平を生し產業の發達を阻害すること頗る大であります依て政府に於ては速に關東州に於ける税制の整理を斷行して負擔を均衡ならしめて戴きたいのであります

六、滿蒙開發と滿鐵配當金

滿鐵會社は從來民間持株に一割政府持株に對して四分三厘の配當をなし居つたのでありますが本年突如在滿邦人多年の希望に反道して民間持株に一割一分政府持株に對して五分三厘の所謂增配をなしたのであります、然も新定款は政府持株の配當が年四分三厘を超過したる時は其の超へたる割合を限度として民間持株に對し年二分を超へざる範圍內にて配當を增加するを得ることゝなつて居りまするから民間株主の希望に對し政府の贊成を得ば尙民間一割二分政府持株六分二厘迄增配し得ることゝなるのであります、滿鐵會社は特殊使命を帶びて滿蒙開發の衝に當り政府に代り鐵道沿線附屬地の行政を行ふ爲めに年額約一千九百萬圓を支出して居るのであります之を現在の出資拂込金二億一千七百十五萬六千圓に對する配當金一千百六十萬圓とを合計しますれば實に三千六十萬圓に昇り出資金額に對する割合は年一割四分に當り此の外法人所得税として約二百萬圓を課せられて居るのであります元來滿洲は國を賭して戰つた結果かち得たる所謂特殊地域であつて其の開發は我が國百年の

大計と

稱せられて居るのであります、其滿洲の開發は多額の配當金を徵するよりも寧ろ其開發を進める方が國家のため妥當であると云ふ見地から政府配當金中大正九年末增資の際政府の引受出資が事實社債の肩替りとなり居る爲めに要する利子約六百萬圓を控除したる殘額は之を滿洲開發の資金として投じて貰ひたいと云ふのが在滿邦人多年の切望であるのであります、然るに之を容れざるのみか却て夫れ以上の金額を增配さるゝに至つたのは滿洲在住民として呆然自失頗た感なきを得ないのであります、更に又民間持株に對しても亦一割以上も配當する要はないやうに思考されるのであります、世界各國何れの植民地會社に於ても多くは無配當、配當をなす所でありましても四分乃至六分に止り滿鐵の如く一割以上の配當をなす例は一として見當らないのであります、斯く言ふ時は滿洲在住民の他力主義を嘲罵さるゝかも知れませんが滿洲と云ふ所は前きに述ぶるが如く幾民の

發展に

困難なる事情が多々あるのであります、在住民に依賴心の多いと云ふのは獨り在住民の責のみではないのであります、滿洲の經濟組織と經濟狀態からして境遇的自然的に斯くあらしむるのであります、其邊の事情に就ては篤と御觀察あらんことを特に希望するのであります、そこで吾々は滿鐵會社の增配を甚だ遺憾とするのみならず政府持株に對する配當金中前貸利子を控除したる殘額は之を滿蒙開發資金に充當さるゝ樣特に政府に於て深厚なる考慮を拂はれんことを切望して止まない次第であります。（完）

會社創立には相當期間を要そう
差益の調査が難しい
一段落つけて平田國際常務歸連

朝鮮運合會社の發起人會出席の爲、京城に出張中であつた國際運輸常務平田驥一郎氏は去る七日大村鮮鐵局長立會の下に中野通運社長と會見の結果完全に兩社の諒解成立せるも諸種の準備の都合上發起人會を延期するの餘儀なきに至り、九日午後八時牛滑の列車で一先づ歸連した氏は左の如く語る

暴きに

通運側並に通運系の同盟會の脫退に依り連合會社の成立は全く行惱みの狀態に立至つたが其の後問題の最初より兩者の斡旋に努めた朝鮮鐵道局の熱心なる居中調停あり更に東京に於て通運側との接衝によつて漸く大體の諒解を得たので、今回愈々發起人會開催の運びとなり、中野通運社長と兩後の會見總てを打合せて五日に開催の豫定であつたものであるが、問題は尙デリケートなものがあり

急速に

成立の運びに至らず、七日に最後的會見を行つた結果完全なる諒解を見たのである、差益の調査其の他の重要事項も相當の日子を要し、且つ又差益の調査が終了せねば發起人の持株を確定する譯に行かぬので結局來る十九日に發起人會を開くこととなつた、併し差益の調査は簡單なものでないから第一回の會合では持株の決定等は到底困難である、從つて會社の成立迄には尙相當の期間を要するは當然で、急速に運ばぬと見るのが妥當であらう

政府所有米十萬石買替

【東京十日發電】內閣更迭後最初の米穀委員會は九日午後四時半より農相官邸に開會町田農相、松村高田兩次官、矢作委員長以下委員出席農相の挨拶、石黑農務局長の報告あり、各委員より朝鮮、臺灣に於ける外米輸入狀況其他の質問あり農相より政府所有米中腐分する十萬石を適當の時機に買替へ度くるを適當なりと思ふものあり此內時機方法は政府に一任されたいと提議し異議無く承認六時散會した

芝罘向けの砂糖不振
重税に祟られ英國糖に壓倒

從來芝罘を中心とする支那山東方面の砂糖需要には大日本製糖の平壤工場の製品を年額五萬俵內外を鎭南浦から芝罘港へ輸出してゐたが、山東軍司令部劉珍年氏が軍費調達の爲め輸入品に高率の課税をなし砂糖の如き一俵四十五錢乃至五十錢の重税を課するに至つたので輸出砂糖の賣行不振と同港の倉庫不完全により埠頭に堆積さるゝため生ずる損害も尠らず一方威海衛が英國租借地である關係上無税砂糖の輸入により奧地の消費者も本邦品を歡迎せず、最近芝罘に於ける砂糖取引は甚だしく不振に陷つた、これが爲め三井物產上海出張所等では領事館を通じて再三劉珍年氏に對し不當課税撤廢方を交涉中だつたが要領を得ないので目下南京政府財務當局と交涉中であると

撫順の水稻意外の增收
水害も蒙らぬ

撫順縣下の水田は約二千町步あるが九日刈取を終へた、水害その他で大凶作を豫想されてゐたのに反し意外にも結實狀態は近年にない豐作で東社方面の五百町步飽家屯の六百町步は平年作の一割五分の增收、炭礦區內の三百五十町步の內龍鳳新屯方面には八分作位の處もあるが平均して是も一割の增收その他孤家子三十町步、砂鎮營二十町步、馬和寺二十町步の各地は一割二分の增收で農家は何れも喜んで居る

五品無配に內定
有價證券の償却で
廿五日總會に定款變更も附議

大連五品取引所では九日重役會を開き本年度下半期決算に關する查定を行ひ大體案を內定し目下旅行中の役員に照會承認を求めつゝあるが、當期業績は株式出來高においては前期よりも二萬三千餘株の增加を示せるも上場株式の値下りのため手數料收入は二千餘圓の減收を來し、一方商品部收入は略前期同樣であるから結局賣買手數料は前期より二千餘圓の減收であつた、尙當期は繰越金を以て所有有價證券の減價償却を行ふと共に株式配當は無配當に內定、株主總會は來る二十五日午後三時から同社樓上に於て開催、當期決算の承認を求むると共に同社は來年二月末を以て營業期限が切れるところから右延期に關する定款變更の件も附議する筈であると、當期出來高及手數料收入の內譯を示せば左の如し

△株式部

種別	出來高	手數料
定期	一四三、〇八〇株	三三、六五四、一
現物	一〇一、〇一〇	一七、〇四五
計	二四四、〇九〇	五一、六九九

△商品部

種別	出來高	手數料
麻袋	二、一〇〇千枚	四八六

一人一言
瓜谷商店　瓜谷長造氏

金解禁斷行への政府の態度は需要供給を躊躇せしむる事情にあるが吾々特產業者の立場から見るも何時までも不安の狀態に置くことなく出來る限り速かに解禁を斷行して欲しいと思ふ、現狀の儘に推移するとすれば徒らに物價の不安定を誘致するのみで買溢りの狀態は何時迄も續くことゝならう然しながら大連に於ける特產業者としては大體に於て歐洲諸國向けのものが多いから解禁氣構へによる內地方面の買氣手控へも差したる影響はないものと思ふ

△▽

從つて金解禁後の影響とても殊更に問題視されることもあるまい內閣更迭の際の如き當地市場に及ぼす影響は頗る甚大なるものであり殊に濱口內閣は急轉直下的に出現したものだが丁度夏枯閑散期に入つた時であつた爲め殆んど何等の變動を見ずに終つてゐる前後の事情から推せば例年の通り大した變化なく推移するものではあるまいか

黄塵

◇……大連民政署調査による九月末の卸賣物價は漸落を示すに對し大連商議の小賣物價は騰貴を示してゐる。

上旬貿易
出超二千三百七十九萬圓

【東京十日發電】十月初旬の對外貿易は左の如く差引二千三百七十九萬五千圓の出超を告げた（單位千圓）

項目	金額
輸出貿易	六七、四三五
輸入貿易	四三、六四〇
合計	一一一、〇七五
差引出超	二三、七九五

市場電報（十日）

銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	二三片十六分十五
同先物	二三片十六分一
紐育銀塊	四九仙八分五
孟買銀塊	五三留比十六分五
英米爲替	四弗八六仙廿三分十一
米日爲替	四七弗八分七
米英爲替	四弗四分三

棉花

◎米棉（換算十五錢高）

限月	相場
現物	一八仙六五
十月	一八仙四二
十二月	一八仙六〇
一月	一八仙七九
三月	一八仙九九
五月	一九仙一三

◎印棉

品目	相場
ベンゴール	二三六留比
ヴロ－チ	三四〇留比
オ－ムラ	二九八留比

品目	相場
綿糸定期	四、三三〇梱
綿糸延	一、五三〇
綿布	九五〇俵
麥粉	五一、〇〇〇袋
合計	[illegible]

東京株式

大阪株式

東京期米

大阪期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

神戶豆粕

印度麻袋

市況

株式
內地株軟弱　五品强保合

今朝北濱主力株は六七十錢安新東短期の寄も六十錢安と內地諸株は軟弱を入れたが當市の五品は續落のアトと乙反つて一二十錢高に戾した新豆、錢鈔は變らず現物の大新は五十錢安新東は一圓摑の低落鐘新は一圓七十錢安出來高定期百三十枚現物三百七十三枚

前場

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	二八	[illegible]	二八
新豆 寄	三九	[illegible]	三七
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	二八	二九	二八	二九
商信	三、一	三、一	三、一	三、一

後場（小締）

◇定期

五品雜觀

◇今朝北濱は諸株共軟弱新東の短期赤寄六十錢安引一圓安と內地は一齊に不昧を入れたが當市の五品は二三日軟調を辿つたアトとて反つて一二十錢高に引締つた。

◇內地は糸米の暴落で紡績株が漸く折角好勢となりかけてゐた

株式出來高（十日）

種別	出來高
定期	二四〇枚
現物	九八〇枚
合計	一、二二〇枚

◇……引所株もこれに牽引せられて不昧を呈するに至つた。

◇……綿業界も需給關係の惡化と爲替の騰貴によつて製品の値下りを餘儀なくし一方不作になつて原料の騰貴を甘受せねばならない立場となつたので新線株も時の流れと共に受難時代が訪ふて來たやうだ。

◇……さてこうなると既に金解禁準備相場は出盡したとみられてゐる取引所株も更に事業株安の支配を受けはしないかといふ懸念が起る。

◇……しかし一面取引所株は尖鋭的に先走つて相場が出すだけに諸物價安は既に織込んでゐるかも知れない茲に强弱の見界が岐れるところであらう。

◇……五品も當期決算では繰越金を以て所有々價證券の減價償却を行つた、結局形は變つても內容は同じことだ。

◇……今期無配當も時節柄止むを得まい、次期からは幾分でも配當でない配當が出來るのがせめての樂しみにするさ。

◇……現物組合では十三日の日曜日にラヂユーム溫泉で秋季懇親會を開くそうだが、一つ短期制の實現でも研究してはどうです。定期よりも短期取引が旺盛になるが時代的傾向のやうである。

手形交換高（十日）

項目	枚數	金額
金	九六枚	二、三五九、一〇六圓
銀	三四九枚	七六、三四五圓

正金建値引上

【橫濱十日發電】正金銀行は本日左の通り建値を引上げた

對米（四十七弗八分五）八分一高
對英（一志十一片十六分九）十六分一高

爲替相場（十日正午）

正金（銀勘定）

項目	相場
日本向參着賣（銀両）	八〇圓五〇
同十五日買（同）	八〇圓五〇
上海向參着賣（銀両）	七二両〇〇
倫敦向電信賣（銀）一志七片	二分一
同二ヶ月買（同）一志八片	十六分一

正金（金勘定）

項目	相場
倫敦向電信賣（圓）二志十一片	廿二分十九
信用付二ヶ月買（同）	二志〇片廿二分五
米國向電信賣（百圓）	四七弗十六分二
同九十日拂買（同）	四八弗十六分十五

鮮銀（金勘定）

項目	相場
倫敦向電信賣（圓）二志十一片	十六分九
同二ヶ月買（同）	二志〇片八分一
紐育向電信賣（金圓）	四七弗四分三
上海向電信賣（金圓）	八七両二分一
同　賣（銀両）	八〇圓七〇
日本向電信賣（銀両）	八〇圓三〇
同十五日拂買（同）	八〇圓六〇

米棉收穫豫想
約千五百萬俵

【紐育九日發電】米棉第三回收穫豫想は千四百九十一萬五千俵、第五回線上げ高五百九十萬六千俵市況は農務局發表の新棉豫想が意外に多いのと南部筋良く賣りて崩落を示めした

平安異香（135）

葉多默太郎作　中一彌畫

鳩を賣る男（一六）

春光はそれが大學寮在學時代の親友邦貞であることに氣がつかなかつた。

此奴も奸謠極まりなき人道の敵師輔の片割れ――さう思つてゐるばかりだつた。

「溢が、早く、止めろ、止めろ。邦貞に怪我さすな」

ぢだんだ踏んで喚いてゐる師輔の聲も、春光の耳には、自分を捕らうとして騷いでゐる怒號としか聞かれないのだつた。

「畜生、此奴！」

春光は狂人のやうな面に物凄い笑ひを泛べて大膽な相手を睨んでゐたが、突然、グツと押し返すとみせてサツと引いた太刀、いきなり振りかぶつて、

「覺えろ！」

とばかり斬りこむと、向ふの肩先から血潮があがつた。

手應へが薄いので、二の太刀を振かぶつたが、春光はすぐには斬りこめなかつた。

今の一太刀にしろ、あまりに雜作がなさ過ぎた――今見る敵も、少しも防ぎの構へがついてゐない――なにか、斬られるのを待つてゐるやうな敵の樣子だ。

をかしい――と初めて氣がついた時には春光も幾分冷靜をとりかへしてゐた。

構へたまゝで敵の面に目を注ぐと、あつと春光だ、思はず太刀先がだらりと下がる。とそれへ向ふから跳びこんで來る。とにかく太刀を受け止めて鍔をあはすと、

「斬つてくれ、斬つてくれ、春光――」

と云つたのが、たしかに邦貞の聲である。

邦貞は口早に低く沈痛な聲でいつた。

「あなたは春光だ。髯が伸びてゐる、姿が變つてゐる。だがあなたの太刀使ひで氣がついた。太刀使ひにあなたの癖を見たのだ。あなたが山盜になつてゐるとは思ひもよらなかつたが、たしかにあなたと思つて來てみるとやつぱりあなただつた――無念だらう、春光、それを思ふと生きてはゐられない斬つてくれ、斬つてくれ、父の代りにわしを斬つてくれ」

邦貞の頰に涙が流れてゐるのを春光は見た。

久しい邦貞である。春光の學生時代の思ひ出の中に生きてゐるたつた一人の親友である。

「おう、邦貞――」

名を呼んで抱きたかつた――がそれはならぬ。己の父のために友が生涯をあやまつて山盜の群に入つてゐる――となると、邦貞は自殺をするかも知れない――

春光はぐつと涙を呑んだ。そして出來るだけ豪放に笑つて、つゝ放すやうに云つた。

「馬鹿者め！なにを戸惑つてゐるんだ。わしはそんなものぢやねエ――」

もつと言ひたい事があつたが、それ以上は口が利けなかつた。聲が涙聲になるのに氣がついて春光は默つてしまつた。

同時に、太刀を引いて踵を返したのだつた。

「待つてくれ、待つて！」

と邦貞は追ひ縋つた。

が、先刻の手傷のためか、ばつたり仆れて起きあがらない。

郎黨に追つて來た捕吏は、

「若殿樣、しつかり――」

邦貞を抱いて御殿へ引返す。

春光は垣を越えて外庭の闇に消えてゐた。

その時、裏庭の松林の中に立つた、たつた一つの影があつた。

女面の小太郎である。

小太郎は手際よく、捕吏をまいて、一旦築地まで遁れてゐたのだつたが、その時、目と鼻の所を知らずに通り過ぎた二三人の捕吏の話を聞いて再び邸内へ引返したのだつた。

「二人の奴はどう戸惑つたものか太殿の前栽へ逃げこんで暴れてゐる。もう捕つてゐる時分だ」

捕吏の話はさういふのだつた。

小太郎はそれを聞いて再び危險な裏庭へ引返した。

なぐりこみの時に朋黨を構ひあつてゐると、互に危地に陷ゐるので、大悲山の規定では自分だけの路を開いて思ひ思ひに遁走するやうになつてゐるのだつたが、人情は定規以上のものだ。小太郎は春光の危急を聞きすてにしてこの邸を出ることが出來なかつた。

映畫と演藝

帝キネでもトーキー製作

本邦に於けるトーキー製作熱は盛になりつゝあるのか、減退しつゝあるのか此の處一寸見當がつかぬが、今度帝キネでは嘗て相當好評を博した「出船の港」にヒントを得、長尾監督塚越キャメラマンが研究して、新らしきトーキー映畫出船の港を完成したが、マキノが所謂マキノ式と稱するに對して帝キネ式トーキーと名付け愈々近日中に全國的に封切する事になつた

映畫界東西

松竹下加茂に入社した栗麗之助改め里麗之助監督の第一回作品は「獅藤太昇天」を決定、月形龍之

◇◇サンライズ◇◇　都の女の誘惑も今は激怒への口火だ。妻をおもへば擱み殺しても飽き足らぬ憎き女だ！彼は憤然と野獸のやうな勢ひで、この呪はれたる惡の華に飛びかゝつた。ジョージオブライエンの夫、マーガレット、リビングストン孃の都から來た女。

助で開始する。

◇

片岡千惠藏の「愛染地獄」は愈々一兩日中に清瀨英次郎監督で撮影を開始するが役中高津愛子の役は德川良子に變更された。

◇

お馴染のバンクロフトはジョンクロウエル監督の下に「腕刀」の撮影を急いでゐるがこの映畫で相手役として「支那街の夜」でウォレス、ビアリーと絶好の取組を見せたワーナ、オーランドが出演して居る。

◇

日活辻吉郎監督が澤田清主演で製作中の「傘張劍法」の撮影技師は谷本精史であつたが都合によつて渡會六藏に變更された。

樂屋

社告の如く本社主催名畫「サンライズ」鑑賞會はいよく明十一日より演藝館で▲協和會館では昨九日「キングオブキングス」の試寫をしたが▲今日は「笑ふ男」の試寫▲カフエー東京に三千圓の電氣蓄音器をすえつけると云ふ噂▲これで完全に映畫のレコード伴奏が出來ますよ」とは蓄音器屋さんの話▲一昨夜滿洲館に拓相を招待した滿鐵では▲「滿蒙を拓くもの」「サウスマ、チユリア」「蒙古橫斷」の三本を御目にかけたとのこと▲帝國館の「浪花小唄」のセリフ「泣けるだけ泣かしといてエーで流行、うるさい事……▲キネ旬關係者岩崎昶氏は目下來連滯在中▲二三日中に氏を中心として座談會を開くそうだ。

滿洲日報

軍縮會議の方針を重臣、閣僚に説明
きのふ海相官邸にて

【東京十日發電】海軍々縮會議招請狀を受けた政府では帝國の軍縮に對する根本的態度を國家の重臣及び閣僚に説明し其諒解を得る爲め十日午前十一時財部海相官邸に山本權兵衛伯、高橋是清氏以下閣僚、國家の重臣を招待し海軍側は財部海相、加藤軍令部長、海軍次官以下出席、財部海相は挨拶に次で帝國の軍縮根本方策即ち補助艦にては英米の絶對七割比率の原則及び帝國は制限より縮小を主張する方針につき説明諒解を求めた後左近司中將は千九百二十二年のワシントン會議、一昨年のジユネーヴ三國會議の説明より最近英米内交渉を經て招請狀接受に亘り詳細説明を終つて二、三重臣、閣僚中より質問應答あつて正午々餐會に移り種々懇談を遂げ一時散會した

訣別に訪問し今一度會商
十日朝マック英首相はワシントンを退去

【ワシントン八日發電】英國首相マクドナルド氏は既に略その大任を果したので十日早朝ワシントンを退去することゝなつた、退去に先立ち九日午後六時正式訣別の爲めホワイトハウスを訪問し今一度大統領と會商する事となつて居る尚本日マック首相は英國大使館の新敷地を檢分し其處に働いて居る多數の英人勞働者に握手を與へた

招請狀に基き對策を協議
海相官邸で海軍首腦會議 次官が首相に説明

【東京九日發電】財部海相は九日午前十時登廳山梨次官、林臨政本部長左近司中將堀軍務局長を招致し招請狀に基き之れが對策を協議した後、午後一時からは海相官邸に首腦部を召集專門的立場より當局の方針を練つた一方山梨次官は一時半濱口首相を久世山の私邸に訪問招請狀の内容を説明し海軍側の見解を詳述した斯くて軍縮氣分は漸く濃厚となつて來た

成るべく早く回答を發す
十一日の閣議で案文審議 財部海相談

【東京九日發電】今度の會議は是非とも成功させ度いものである回答を遲らす事は主催國に對し不安の念を懷かしむるから成るべく早く回答を發し度い然し萬事手拔かりなく十分愼重の態度を執る事は當然で今の處十一日の閣議に回答案文をかける事となるかも知れぬ

全露に暴動
穀物買收政策に反對して富裕な農民殺人放火

【モスクワ九日發電】勞農政府の穀類買收政策に反對した結果、全國に亘り數百町村に於て政府の穀類買上品並に其地方民中政府に同情を有する者に對する暴動勃發し更に蔓延の兆がある、富裕な農民は殺人放火を行ひ貧困な農民は概して政府を援助してゐる、政府は暴行者を反革命者の名の下に處罰してゐるが七、八、九三月間に於ける政府の買上穀類は農民の反對に拘らず昨年同期の買上の二倍に達し豫期以上の効果を收めてゐる

マ顧問の東鐵調査に非難

【ハルビン特電十日發】南京政府顧問マンテル氏が東鐵豫算及び經營の内容に關し攻撃した意見をノーストチヤイナ紙に發表した爲めに、ソウエートロシヤ側もマンテル氏の謬見を指摘し非難したが、奉天に滯在せるオストロウーモフ氏はマンテル氏の論評に關し反駁意見を加へてゐる、問題は單に東鐵の利益及豫算其他經濟狀態に關するものであるが、マンテル氏の此の數字が全然適中してをらぬことは内外共に認めてゐるらしい

9―3 ア軍の猛打にカブス軍敗る
世界野球戰第二日

【東京特電十日發】シカゴ九日發＝ワールドシリーズ第二日目シカゴ・カブス對費府アレチックス戰は九日午後一時二十九分より前日に同じくシカゴ・リグレー球場で、ア軍先攻で開始された、審判ケ・デイニーン(球)モーラン(一壘)ヴアンゲ・ラーフラン(二壘)、クレム(三壘)でカブスは三振五の名あるマローンを投手に立て、アスレチツクスはアーンシヤウを起用して對抗した、試合經過左の如し

△第一回 ア軍ビシヨツプ、ハース共に三振、コツクレーン四球に出たがシモンズ三振して止む▲カ軍マツクミラン遊飛後、イングリツシユ左翼の塀に達する二壘打したがホーンスビー三振ウイルソン四球に出たがカイラー三振に退く(兩軍零)

△第二回 ア軍フオツクス遊飛、ミラー一飛ダイクス四球の後ボレー右翼に安打しダイクス三壘を得たがアンシヤウ三振に得點なし▲カ軍スチブンソン二飛後グリム右翼安打したがテイラーマローン二者三振(兩軍零)

△第三回 ア軍マローンの制球亂く亂れビシヨツプ左飛ハース右邪飛の後、コツクレーン捕飛敬打に出でシモンズ四球で續き次のフオツクス(昨日の本壘打者)左翼見物席にまたもホームランを叩き込み、コツクレーン、シモンズ、フオツクス生還一擧三點を先取、ミラー三振▲カ軍マツクミラン四球、イングリツシユ、ホーンスビー三振後、ウイルソン、カイラー四球で滿壘となつたがスチブンソン左飛に止む(ア三カ〇)

△第四回 ア軍ダイクス安打、ボレー投手バントし、アーンシヤウの二ゴ失とビシヨツプの四球で滿壘となり、ハースの二ゴは壘手取つてビシヨツプを封殺したがダイクス生還コツクレーン四球に再び滿壘、シモンズの中堅タイムリーヒツトでアーンシヤウ、ハース、續いて生還す、此處でマローン遂にノツクアウトされ、ブレーク、ピンチ投手として立ちフオツクスを右飛に打ち止めたがア軍は決定的の得點を收む▲カ軍グリム左邪飛、テイラー中飛後、ブレーク遊撃内野安打したがマツクミランの二ゴにブレーク封殺さる(ア三カ〇)

△第五回 ア軍、ミラー、ダイクス共に左翼安打、ボレー一壘バントに走者三、二壘を占めたがアーンシヤウ三振ビシヨツプ中飛に空し▲カ軍、イングリツシユ三飛後、ホーンスビー、ウイルソン共に右翼安打カイラー三振後スチブンソン右翼安打しホーンスビー生還、グリムの左前安打はウイルソンを生還させ、テイラーの投手强襲安打はスチブンソンを還し遂にアーンシヤウ、ノツクアウトされグローブ之れに代る、カブスのヒースコート、ブレークに代らんとしたが退けられ、ハートネツト、ブレークに代つたが三振カブス三點を得(ア〇カ三)

△第六回 ア軍(カブス、カルソン投手となる)ハース安打、コツクレーン、ホーンスビーにゴロを送つたが見事なダブル、ブレーでハースと共に併殺さる、シモンズ遊飛▲カ軍、マツクミラン、イングリツシユ三振、ホーンスビー一飛(兩軍零)

△第七回 ア軍、フオツクス左前安打、ミラー、バントで送り、ダイクスの左前安打でフオツクス二壘より生還ボレー中飛、グローブ三振、ア軍一點を□ふ▲カ軍、ウイルソン投手安打したがカイラー三振／スチブンソン二併で併殺さる(ア一カ〇)

△第八回 ア軍、ビシヨツプ三振ハース遊飛後、コツクレーン四球續くシモンズ右翼觀覽席に大ホームランを飛ばし二者生還フオツクスも左翼に二壘打したがミラー中飛▲カ軍、グリム二併後テイラー右翼安打したがカルソンに代るゴンザレス、マツクミラシ三振(ア二カ〇)

△第九回 ア軍、(カブス、ネツフ投手となる)ダイクス二併、ボレー右飛、グローブ中飛▲カ軍イングリツシユ遊併後、ホーンスビー四球を得、ウイルソンの右前安打に長驅三進し、カイラーの投手敬打にホーンスビーあせつて本壘を衝いて刺され、スチブンソン一飛に止み、遂に九對三ア軍再勝、閉戰三時五十七分

本壘打 フカツクス、シモンズ
二壘打 イングリツシユ、フオツクス

與へし安打マロン四、ブレーク三、カルソン五、ネツフ〇
アーンシヤウ八、グローブ三
試合時間二時間二十八分
殘壘 ア軍八、カ軍十二
兩軍メンバー次の如し

アスレチツクス		カ ブ ス	
ビシヨツプ	二	マツクミラン	三
ハース	中	イングリツシユ	遊
コツクレーン	捕	ホーンスビー	二
シモンズ	左	ウイルソン	中
フオツクス	一	カイラー	右
ミラー	右	スチブンソン	左
ダイクス	三	グリム	一
ボレー	遊	テイラー	捕
アーンシヤウ	投	マローン	投
グローブ	投	ブレーク	投
		カルソン	投
		ネツフ	投

元の古巣に歸つて大いに勉強するよ
今度は尻から筆頭の理事で 新任の日の大藏理事

十月十日、豫想されてゐた如く大藏公望男が滿鐵理事に選任された星ケ浦の新築された同家を訪へば奧さんが應接に出て何も御存知ないといふやうな挨拶、引返して埠頭事務所の五階、臨時經濟調査局の委員長室を訪へば室内には石川鐵雄氏と大藏新理事とはデスクを離ればなれに並べ二三の客もあつて何やら陽氣である

御目出度 といはれても僕は八年前に理事になつたのだから林藏息子の勘當が許され親の家へ久方ぶりで歸つて來たやうなものだよと、十月十五日ごろに發表になるといふから、まだ四五日は油が賣れると思つてゐたのに、さつき正式の辭令が電報で來たといふが出來るぜ、監督者が居なくなつてといへば石川委員長は離音がなくなるかららんと本が讀める、それよりは熊野君は

明日から どこへ行くのだ鐵道部かね、などと陽氣な笑聲、話聲 洩れてゐるところへ佐田調査課長がやつて來る、例によつて飛び上つて喜ぶと、石川氏が、オイ佐田!、こういふ理事に來られては調査課は堪つたものではない、それにしても田邊君は氣の毒だ、オイ石川!、あしたから居わむりよといへば大藏新理事も今度は尻から筆頭の理事だから大人しくすると、尤も筆頭理事といふものは何や彼やと引き出されるので堪らぬが、まあもとの古巣に歸るのだから出來るだけ勉强するよ、と

引越荷物 の整理といつてもロシア語の熊野君がサラ／＼と纏め星ケ浦へ持つて行くもの、本社へ持つて行くものと仕分けして見たが、風呂敷に二つか三つ、女中の引越以上に簡單なものだと大タクを呼んで少し風邪氣味でゾク／＼すると幕になつたのが午後の四時二十分

大藏男新任事情
他に辭表提出者無し 大平滿鐵副總裁談

滿鐵理事田邊敏行氏の依願退職により前理事大藏公望氏の任命を見るに至つたが之について大平副總裁は語る

田邊理事の退職によつて大藏公望氏の後任理事として就任することは事實である、田邊理事からの

職辭願は 自分が副總裁就任當時提出されたので其後任は當然物色せねばならない關係にあつた、そこで總裁と打合せた結果大藏氏に入社して貰ふといふことは大體に於て決定してゐた、此の事情は大藏君も薄々は感知してゐたかも知れぬが正式に交渉したのは七日の夜で大藏君に僕の家まで御足勞を願つた譯だ、幸ひ承諾はして呉れたが此問題は總裁の着任後にしたいと思つてゐたけれど總裁の着任が遲延した一方田邊君の辭意をいつまでも放つて置くことは氣の毒であるから總裁の着任を待たずして發表を餘儀なくされたやうな譯である、新任

大藏理事 の擔當や席次など總裁の着任後でなければ決定せぬ、他に理事の辭表提出者は絶對にない、勿論自分の考へでは今後理事の異動はないものと思つてゐるが總裁の考へがどうかは知らない

滿鐵地方行政に盡した功績多し
廿餘年勤めた田邊氏

仙石滿鐵總裁就任當日總裁の許に辭表を提出中であつた田邊敏行氏の退職は愈々十日正式に發表を見たが氏在任中の業績について保々地方部長は語る

田邊理事は明治四十一年から今日まで二十有餘年全く滿鐵の地方行政に終始一貫した人である其間監査課長、人事課長にも就任したが之はほんの僅かで氏の滿鐵に於ける生命は地方行政だつたといつても決して過言でない、今日の滿鐵地方行政は全く完備したもので此發達を見たことは全く氏の努力によつたもので滿鐵社員は勿論在滿同胞の總ては之を認めてゐる、日支間に立つて最も至難とされた此地方行政を完成せしめた氏の苦心は頗る大なるものであつたらうが之は氏の眞面目な謹嚴な態度と部下を愛した賜 のであるといはねばならぬ、最近土地問題でいろんな風評をされたが斯の如き噂は根も葉もないことである今日氏が退職することは滿鐵のため惜しいことであるが氏も自由の身になつて見たいといふ希望もあると聞いてゐたので氏としては何等心殘りはあるまい、窮境にあつた東亞勸業會社の復活、大連農事會社の設立、大連醫院の分離等は氏の最も力を入れたもので殊に地方有志との連絡については頗る良好であつた因に田邊氏は監査課長、人事課長を經て大正十一年初代の社員地方部長に就任同十五年三月迄滿四年同職にあつた人で社外には東亞勸業社長、大連農事社長、財團法人大連醫院理事長、滿鐵獎學資金財團理事長等の要職にあつた

交渉牽制策の排日
滿洲に宣傳委員會組織

【ハルビン特電十日發】日支通商航海條約の改訂に際し交渉を有利に導く方法として支那側は治外法權の撤廢を要求せんとするの意志あり、既に東北四省に於ては交渉の準備を進めつゝある處も司法權に關する改革の具體的進行をみず、唯日本が法權に關し依然滿洲に於て現狀を保持するならば地方的には日本商品の購買を間接的に阻止する方法として地方稅の増徴を計劃し、一方排日貨を商人に勸告せんとする直接行動の運動を企圖しつゝあり、特に南京政府の代表と稱して來哈せる者の中には宣傳部を組織し委員會を設けて各官公署と聯絡し政治及經濟方面に排日の工作を斷行せんとする運動に着手し、張學良、張作相萬福麟の各省政府主席の内諾を求めつゝあると

臨時幹部會で犬養氏承認
總裁問題順調に進む

【東京九日發電】政友會では九日午後一時廿分から本部に臨時幹部會を開催前田總務等幹部全部出席し森幹事長より犬養氏の總裁推薦の豫備行爲に關する經過詳細に報告あり其の採りたる行爲に就き承認を求むる所あり之に對し島田總務より

總裁選擧は素より大會議決によつて推薦すべきであるが、事極めて重大であるから長老顧問等も各考慮されたもので其の結果其の内意は最も圓滿に決定され其の結果犬養翁は大會の議決を經れば就任に決意せられたとの事であるから黨幹部會でも只今の報告あつた豫備行爲を承認し來たるべき大會にも其の方針で進まれては如何

と語り滿場承認し同二時三十分散會した

常議員會も承認す
湯河原に報告

【東京九日發電】政友會常議員會は幹部會に引續き開かれ犬養氏推薦の豫備行爲を承認し此の結果島田高山兩總務松浦常議員會長は本日の幹部會常議員會の結果を齎し湯河原に犬養氏を訪ひ報告する事となつた

閑院宮さま内金剛御探勝
「御苦勞」と記者に御言葉を賜ふ

【長安寺十日發電】金剛山御探勝の途に在らせられる閑院宮殿下には滿山錦衣を飾れる内金剛の絶頂を極められ、九日正午萬瀑洞御成、畏くも扈從し奉る新聞通信記者四記者を御前に召されて調を賜ひ「御苦勞である今度の事は良く新聞に書くがよい感想に就ては事務官に話して置いた」と有難き御言葉を賜つた、四記者は無上の光榮として感激し御前を退下した、殿下には内外金剛御探勝後十五日夜釜山御發十六日朝下關御上陸、夫より御歸京の御暇なく山口、福岡、島根各縣下に行はるゝ陸軍大演習御陪觀の後廿九日御歸京の御豫定にあらせらる

旅順の拓相
(上圖)水師營見物(下圖)白玉山參拜

拓相、戰跡を弔ひ官民歡迎會に臨む
九日午後の旅順視察の動靜 十日定期船で歸任

關東軍將校集會所に於ける畑關東軍司令官主催の午餐會に臨んだ松田拓相一行は九日午後二時同所を發し神田内務局長の案内にて工科大學、博物館並に戰利品陳列所等を視察それより三宅關東軍參謀長

案内にて 東鷄冠山に自動車を驅つた、同四時同所着、三宅參謀長や菅野參謀大尉に就き一々日露戰役當時の攻防戰の模樣を聽取する所あり前面に展開する各戰蹟を展望し「パノラマの樣だね」と云ひゴンドラテンコ少將の戰死等を偲びつゝ約卅分間の觀察をなし再び旅順に引返し同四時四十分偕行社に於て小憩、貴賓室に於いて小憩の後同三時より別項の如き旅順市並に在旅大分縣人會員代表を引見して種々

聽取する 所あり斯くて同廿分より同所に於て開かれた旅順市官民合同歡迎會に臨席、太田關東長官、畑軍司令官等官民二百有餘名出席の上陸山市助役の歡迎挨拶に對し一場の謝演を試み約四十分間會食して退席し長官々邸の晩餐會に臨み太田長官、畑軍司令官井上工大學長、土屋高等法院長其他關東廳高官連と會食、食後神田内務、中谷警務、西山財務各部局長より

關東州の 行政事務概況を聽取する所あり太田關東長官と懇談の上同夜九時自動車にて臨連、同十時ヤマトホテルに入つた

双十節の奉天
省長公署で祝賀式 北大營では閲兵式

【奉天特電十日發】本日双十節の奉天では張學良、劉文運兩氏は午前十時、省長公署において、日本を初め各國の領事その他多數の官民を招待し日本側は畑關東軍司令官、寺内守備隊司令官、林總領事その他多數参列して盛大なる祝賀會が開かれた、それと同時に風雨において百零一發の禮砲轟々と發射された正午となるや北大營において張學良氏來場と共に十九發の禮砲發射され各文武官、各國官民その他一般參觀者で會場は立錐の餘地なく約一萬の人出で張學良氏各軍隊閲兵式は嚴肅に擧行された午後二時ごろ終了した、その他當日は好晴に惠まれ數臺の飛行機は絶えず會場その他の上空を飛翔し市内は各戸に國旗を揭げ花電車を運轉し軍事、政治訓練の反露ビラを到るところに貼付し樂隊を先登に市内を示威するなど盛況を極めた

入超激減
一月以降貿易

【東京十日發電】＝大藏省發表＝十月上旬の主要十三港の對外貿易は出超は前年同期に比し千四百五十五萬四千圓の激增を示し好調を續けた即ち

輸出	六七、四三五、〇〇〇
輸入	四三、六四〇、〇〇〇
合計	一一一、〇七五、〇〇〇
出超	三七、二九五、〇〇〇

にして前年同期に比せば輸出は五百四十萬四千圓を增し輸入は九百十五萬圓の減りである、而して一月以降累計は

輸出	一、六八一、〇三八、〇〇〇
輸入	一、八〇三、八二三、〇〇〇
合計	三、四八三、八六一、〇〇〇
入超	一二一、七八五、〇〇〇

と入超額は昨年より六千百卅二萬六千圓、一昨年より六千九百四十九萬二千圓の激減となつた

地方委員の當選率
滿鐵六七、市中一五一

滿鐵沿線二十五區に於ける地方委員の開票の結果は十日各選擧區から滿鐵本社地方課に報告されたが定員二百十八名の當選率は舊委員九十七名、新委員百二十一名而して之を滿鐵社員と市中側に分けて見ると滿鐵側六十七名に對し市中側百五十一名となつてゐて市中側には支那人三十七名、鮮人二名が含まれてゐる、更に豫備委員の定員數は百九名なるが得票數が本委員定數及豫備委員定數を加へた數を差引いた十分の一以上たる規定があるため豫備委員當選者は五十七名で其内譯は舊委員廿四名、新委員三十三名、其分野は滿鐵五名市中側五十二名(内支那人十九名鮮人一名)となつてゐる

駐屯聯長更迭

【東京十日發電】陸軍辭令本日左の如く發表された

補天津駐屯歩兵隊長 歩兵第十二聯隊附 歩兵中佐 酒井隆
補歩兵第十二聯隊附 天津駐屯歩兵隊長 歩兵中佐 藤井洋治

はるびん丸
港外着の豫定 は午前十時

滿の蔣のといふてゐるうちに早くも昨日は十月十日。双十節とあつては支那側も例により何かとお祭り氣分を發揮したが、このほど天津で「双十節前後に各商店は閉店可申候」といふやうな電報を押收した▲電文からすれば何でもないが、それが爆彈商店の暗號とあつては蔣介石先生たるもの晏如たり得ぬであらう▲双十節は何といふても辛亥革命以來の記念日、これを全國的に慶祝したいものだが反蔣聯盟の何のと騷いでゐるのは困つたものだ▲緊縮内閣の拓務大臣だけあつて昨日聯連した松田拓相の帽子は何といふても緊縮節約の模範的表象であると、拓相の節約ぶりに一同は感服してゐた

本日聽報及聽報附錄を添ふ

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
十月	二一一二〇	二一三五〇
十一月	二〇八五〇	二〇八九〇
十二月	二〇七四〇	二〇七七〇
一月	二〇七二〇	二〇七四〇
二月	二〇六七〇	二〇七五〇
三月	二〇六七〇	二〇七〇〇
四月	二〇六三〇	二〇七二〇

神戸特産(十日)

品目	値
大豆現物	七七〇
先物	六七〇
豆粕現物	二一三
先物	四四三
滿洲小麥	六四〇
豆油現物	二四〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
十月	三〇二三	三〇一九
十一月	二八四九	二八四〇
十二月	二八四八	二八三三

神戸期米

限	後場寄	後場引
十月	三〇三三	三〇二三
十一月	二八五七	二八五七
十二月	二八四八	二八四七

東京期米

限	後場寄	後場引
十月	三〇六八	三〇五九
十一月	二八六〇	二八五九
十二月	二八六六	二八五五

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
十月	一三一九〇	―
十一月	一三〇〇〇	―
十二月	一二九三〇	―
一月	不申	―
二月	一二九〇〇	―
三月	一二八九〇	―

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七七二〇	七七三〇
大紡新	六三一〇	六三三〇
鐘紡新	六三一〇	六三三〇
鐘新	二四五四〇	二四七四〇
日郵船	一〇九〇〇	一〇六五〇
東新	不申	一〇三〇〇
新	不申	不申
	一〇八二〇	一〇八〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一二一〇〇	一二一一〇
當	一二一一〇	一二一一〇
五品當	一〇八一〇	一〇八一〇

東京株式(短期)

銘柄		
中	不申	一一八〇
先	不申	一一九〇
信當、中、先	不申	一一二〇〇
新當	不申	不申
中	不申	一二五〇
先	不申	一二五〇

銘柄	五品	東新
寄値	一一七〇	一〇七八〇
引値	一一八〇	一〇八五〇
高値	一一八〇	一〇八五〇
安値	一一八〇	一〇七八〇

滿洲日報

支那の革命と農民の現狀

徐友芬といふ人の「支那における農夫」といふ一文を讀むに、なかなか面白いことが書いてある。勿論、徐君は北方人だけに、殊に西北方面の開發といふやうなことに思ひを費してゐるが、とにかく支那は、五千年來、掠奪農業、搾取農業によつて、搾取し得るだけ搾取し掠奪し得られるだけ掠奪し、搾取し盡したのである。關外東北地方が經濟上、特殊の生產區域であるといふことも、この地方が或る程度まで處女地であるといふことにもなるのである。これに反し、關內の各地は、五千年以來の舊地であるだけに、掠奪され、搾取され盡してゐるから、その地力、生產力といふものは、極めて稀薄貧弱なりといはねばならぬ。しかも支那の農耕は、五千年來、殆んど改良せらるるといふこととなしといふも過言ではないのである。この疲弊し切つた土地を農耕せねばならぬところの支那の農夫こそは、ただそれだけな考へるだに氣の毒千萬といはねばならぬのである。然るに年々の內亂抗爭と苛斂誅求、それに加ふるに土匪流賊、民に安き心の認められぬも當然の話である。

◇

徐君は支那の治安問題を考慮に入れずして、ただ主として支那の農夫について一文を草したのであるが、とにかく支那の平野に、近代的に進步した科學的農耕の方法を施すとが出來たならば、支那の農業は現在の生產力、三倍するとになり、人口は二倍を容れて猶且綽々として餘裕あり、食糧問題も人口問題も、おのづからにして解決せられ、今日の如く山東、河南直隷等より移離民を排出するの必要はなくなるといつてゐる。そのに、徐君は、支那は農產國として立派に立ち得るのであるから、製造工業などにおいて必ずしも外國と苦しい競爭を敢てするの要もなかるべく、英島國と歐大陸フランスとの關係の如く、支那は日本より製造工業品の供給を仰ぎ、日本へは支那より農產原料品、供給すれば、有無相通じ、日支兩國民の生活上の安定を將來し、かつ極東の和平を確保することになるといふのである。

◇

徐君の立論の如くならば、たゞに支那の食糧問題、人口問題を解決し得るのみならず、實にわが日本の食糧問題、人口問題を解決し得ることになるのである。支那の領域は廣大無邊、人口饒多、而してその富源は測り知るべからざるほど豐富であるといふ風に、抽象的に、概念的に唱へられるけれども、仔細に支那の實情について考察するに、年々百萬、二百萬の移民が山東省を中心として流出するに徵するも、すくなくとも現在の支那は、決してしかく豐富なりといふことは出來ぬのである。この實情に立脚し、現代支那といふものを、具體的に考察するときは、われ〳〵は支那の國民黨員諸君が左派といひ、右派と稱し、また改組派、南京派と唱へて、內亂抗爭に寧日なきに對して、彼らは蝸牛角上の鬪爭、否、噴火山上に兄弟喧嘩をなしつゝあるものといはねばならぬのである。徐君のいふやうな眞面目なことを顧みずして國民革命の、南北統一の、さては三民主義の、五權憲法のといふたところで、それが果して、何を意味するであらうか。結局、空中に樓閣を築きつゝあるものではあるまいか。大地に深く根柢を下した大樹にあらずんば、幹枝の大繁茂を期することは出來ぬのである。

◇

支那の國慶記念日双十節、回を重ぬること茲に十七、年々歲々、同じやうな宣傳また宣傳、五色旗は青天白日旗に易り、北京政權は南京政權とたり、天下國家的の舊國から近代的國家への更生形式は斷片的に構成せられたかに見ゆるけれども、新軍閥は依然として舊軍閥の衣鉢を繼承し、蔣介石派が南京を地盤とすれば、反蔣聯盟は全國的に擴大せんとしてゐる。蔣と汪と、馮や閻、張らと、これを第三者より觀れば、誰か烏の雌雄を知らんやといふことになる。天下は定まるところに安定すべければんも、支那の天下の安定、これを歷史的に考察せば、曾て統一安定せられたることはないのである。歷史上の事實は兎もかくとして、現在の事實に徵するに、中央主權を擁し、國家の元首を以て任ずる蔣介石が、馮や閻や、從順なる奉天の張學良をさへ、如何ともすべからざる情勢に置かれてゐる。かくの如きは、これ徐君らの如く、支那の社會組織の根本に目を注ぐことなく、徒らに空中に樓閣を畫かんとするからに外ならぬ。支那の將來は、蔣や汪によつて、いかに國民革命、民衆革命が絕叫せられたからとて、それにて眞實の革命が成就せられ近代的國家に更生建設せらるるものとは思はれない。徐君のいふが如く、支那の農民に近代的科學の農耕方法が採用せられ、農業經濟(封建的なる自足自給的農業の拋棄せられた)の確立せられ、よつて以て支那の食糧問題、人口問題(一般民衆すなはち農民の社會生活向上)の解決せらるるの時期に到達するにあらざるよりは、國民革命による近代的國家への躍進更生は至難なりといはねばなるまい。双十節の支那國慶記念日に際會し、殊にこの感を深くするものである。

東京少年團の教化動員演習

今般の教化動員に應じ東京市の少年團員は實習として二日六百名は仕奉員を動員すべく午前九時國學院神社に集合し文相の訓示(代理)を聞き靖國神社に參拜それより自轉車隊により各方面の仕奉に出動した。(寫眞は九段大村銅像前にて萬歲)

商取引は昨年の三分の一に減つた

露支紛爭に祟られて青息吐息傅家甸の此ごろ

【ハルビン發】約三十萬の人口を包容してゐると言はれる道外——傅家甸の現狀は外觀正陽大街を始め各街は多數の人出で雜沓を極めてゐることは平常と何等變りはないが精氣がない、底に流れてゐる一種の不安と不景氣は一層鋭く辨々と詰め寄つて來る傾向がある

大厦高樓の

商店を覗いてみても買氣をもつた客らしい顧客の姿は見受けられぬ、三割、二割引の大賣出しも何だか淋しい氣分を漲るばかりである、氣の早い拔け目のない商人は出征軍人の慰勞のため二割引の廉賣で客足を引き寄せよと言つてゐるがさうした效果は餘りないらしい、デパートメンテに這入る客よ多いが田舍からの客は少ない、僅に土地の購買者が集り、人出は相當あるが金額が上らない、冬を控へて毛皮類も賣行は全く杜絕の狀態である、其れに値段も例年より一割方見當は哈大洋の先安豫想から高く正札を附けてゐる、不安定な

哈大洋票建

の販路のため大口の商內は殆どない特產出廻り期を控へて此調子では輸入品は休止の狀態である、從つて大阪川口筋に出張してゐた店員も經費節減で彌々歸店して來る、商取引は昨年に比して約三分の一に減退したらうと支那商人は悲觀してゐる——一方埠頭區方面のキタイスカヤ、新城大街の露支商も二、三を除いては全く顧客がない、新らしい多物仕入は各商店とも見送りである、唯チウリンの露商、梅原、熊澤の各店が多少其間小賣で活動してゐる、普通一般の露商で毛皮類を買ふにしても

定價の五割

は店によつては値引し品物をはかすことに努……

南征雜錄(五)

難波勝治

島國日本の誇

カポ、フリウ沖を航行したのは……

ントはそれに次いでの小州である一萬六千二百餘哩の面積と五十萬の住民を有するに過ぎぬが、人口……

島と本土と

白熱光を投げて

海から門戸

はこの日本民族の搖籃である……居た、若そうした保守……なかつたら、日本がその……上げた國際的地位はど……な者であつたであらう……此際喧しくなつた對外……これ程苦勞せずに解決の……

鎖國の長夢

關門通信

幽泉生

關門中心演習

關門を中心として……下に踊り特別工兵演習が……

敎化地方收穫豫想

【吉林發】本秋農作物收穫……ける敎化地方農作物の收穫……左の如くである

イ、大豆　平年に比して……
ロ、粟　平年に比して一割……
ハ、包米　平年作
ニ、水稻　平年に比し一割……

其他も概ね平年作であつて……穫中であると

金剛山に櫻

錦上更に花

【京城發】世界の名峰金剛……

鮮人教育辦法三ヶ條を通牒

【吉林發】當地に於ける……

旱害九千町步

吉田野田兩巡查遭難義捐金寄附

民衆政治學校

即ち神戸を

滿日案內

滿日地方版

奉天

醫大開學記念と衛生展覽會
音樂會、相撲、バザー開催
序圖解、ペスト室開放

滿洲醫科大學では十二日開學記念祝賀式を同大學の講育館に於て擧行するが十二、三兩日は午後一時から四時まで大學本館及び外來診療所を開き之に附隨して十一日には午後六時半から公會堂に於て學術講演會を開き十三日には啓明寮に於て破天荒の室飾り中國人の魔術音樂會相撲大會バザー等の催しものあり殊に數年來中止の狀態となつてゐる衛生展覽會は今回始めて開かれ滿洲特有の各種の珍しい標本その他のものも全部陳列され一般參觀人の觀覽に供せられる筈で各方面から非常に興味を以て迎へられてゐる猶陳列品の主なるものを擧ぐれば左の通りである

一、法醫學教室 毛髮の標本、普通の標本、スペクトロスコープ寫眞、鑑定書見本、兇器、血液標本
二、生理學教室 心臟(蛙)の自働機描畵、腸(家兎)の蠕動描畵、神經筋標本、作業計、反應速度測定、音の兩耳的方面測定、兩眼視現象、混色及び對比現象
三、醫化學教室 微量測定甲化學天秤、トンションスウエイジ、比色計、旋光器、ソクレット、胃液作用、諸要素(化學的標本)廿三種
四、病理學教室 肺臟及び肋膜(肋膜炎、肋膜萎縮症、肺炎、急性肺炎、肺壞疽)咽喉(ヂフテリア咽喉炎、猩紅熱咽喉炎)心臟(心臟病、腎臟病時の心臟、普通の心臟、脚氣の心臟)大動脈(正常大動脈、大動脈硬變)胃(胃潰瘍)腸(赤痢、アメーバ赤痢腸チブス三種)肝臟(肝臟硬變肝膿瘍、脾臟)腎臟(正常腎腎臟結石、萎縮腎)腦髓(化膿性腦膜炎、大腦皮膚出血)子宮(正常子宮、姙娠子宮)癌(舌癌、食道癌、胃癌、肝臟癌、直腸癌、肺臟癌、子宮癌、乳癌大腦及び皮膚轉位癌)寄生虫(蛔虫、條虫、十二指腸虫、鞭虫、肺ヂストマ、日本住血吸虫片山病)結核(初期肺結核、急性肺結核、漫性肺結核、肺結核治癒、背推カロエス、皮膚結核)黴毒(睾丸ゴム腫、肝臟ゴム腫、黴毒性大動脈中膜炎、痲痺狂、大腦皮膜ゴム腫
五、衛生學教室 中國食料品(七十七種)日本食料品(卅二種)煙草酒類化粧品の分析及菌類(廿六種)各種オンドル模型、道路模型、衛生地道模型、上下水道模型、中國酒及び洋酒類、寄生虫模型及び實物、學校椅子模型便所模型、ペチカ模型
六、解剖學教室 滿蒙鮮淡水產魚類若干、マンモス牙、子供骨格猿骨格、頭、肺動脈、各種動物頭骨、各種卵、蛙發生、鷄發生犬の畸形、骨格、副孔、遺傳標本、紋百㖭型
七、藥物學教室 藥品標本、新藥標本、漢藥標本、實驗供覽(心臟、腸管、血壓)阿片及びそのアルカロイド、コカイン、ヘロイン、モーコ生藥、印度生藥、民間藥、生藥とその有効成分
八、微生物學教室 連鎖狀球菌、ブドウ狀球腸炎菌、淋菌、流行性腦脊髓膜炎菌、チブス菌、赤痢、コレラ、ペスト、結核、ヂフテリア、黴毒、狂犬病、血淸とワクチン、實驗、細菌檢査順

鐵道事務所の武道大會
奉天鐵道事務所では武道獎勵のため今回武道大會を來る十三日午前九時から滿鐵道場に於て開催するが出場選手は左記一組五人七チームで優勝チームには所長の優勝刀が授與される筈である
(機關區)小島、田村、黑岩、田崎、上杉(列車區)橫尾、駒井、金井、岩本、小泉(電氣區)濱田田村、石原、小笹、堀之內、廣瀨、大井手、中井(檢車區)立花宮澤、大串、小島、北良(鐵道事務所)枝元、奧田、延原、國重、前島その他奉天驛、保線區

奉天消防隊 防火演習
今年も愈々火災期に入るので奉天消防隊では十日午後一時から舊グラウンドに於て隊員の點檢を行ひ盛大なる種々後備演習を擧行したが昭和四年上半期の火災統計は左の通りでその原因の多くは煙突の不完全にあると
四月(附屬地一、その他三)五月(附屬地四、その他三)六月(附屬地六、その他三)七月なし、八月(附屬地二)九月(附屬地一その他三)合計附屬地十四その他十二總計廿六件である

貨物泥棒八名逮捕
近頃奉天附近における列車貨物泥棒事件頻發のため奉天鐵道事務所では警察守備隊側と協力して之が事故防止に力めてゐるが八日夜又も大仕掛けな列車貨物泥棒事件があつた即ち同夜奉天驛を發した下り貨物四十三列車が柳條溝附近に差掛つた際貨車から車外に貨物をなげ出すものあるを同列車の車掌が認めこれを柳條溝の守備隊分遣所に知らせたので同遣隊の守備兵は直に現場に赴き犯人と思はれる容疑者曹義祥(三〇)外七名を檢擧し引揚げ九日奉天署に引渡し目下取調中であるが犯人は多數のものが共謀の上その中數名は柳條溝附近の列車徐行を奇貨とし進行中の列車內に飛乘り暗夜に乘じて貨物を車外に出し附近に待ち受けて運搬せんと企てゝゐたものである尚該貨物は何れも支那雜貨品五個で價格五百圓でその中二個は北大營附近に落ちてゐたと

天勝來演日取
大連に於て開演好評を博した松旭齋天勝一行は旅順で開演後沿線各地に巡業することゝなつてゐるが奉天には來る十七日から三日間開演の筈

藤間の音樂と舞踊
藤間久枝一行の音樂と舞踊の會は愈々十一、十二の兩日午後六時半から當地演藝館に於て開演する、入場料は特等二圓半、一等二圓、軍人學生半額

町の便り
◇實業野球大會の奉天遞友軍對金融軍の野球戰は十日午後一時から新グラウンドに於て擧行された
◇奉天高女生徒三百名は安奉線鳳凰山に紅葉狩を試みることゝなり十一日夜出發十二日夜歸奉の筈
◇十一日午後一時から醫大コートに於て秋季庭球大會を開催の由
◇市內紅梅町十二番地宮內某內緣の妻いと(假名二五)は九日朝無斷家出したので目下捜査中である
◇林總領事は十日から十日間の豫定を以て松浦書記生帶同で北滿視察のため出發すると
◇米國陸軍少將ハルテッドトーレー氏は十五日北平發十六日夜來奉十七日安奉線にて內地に向ひ歸米の途につく筈
◇奉天地方委員初懇談會は十一日午後二時半から地方事務所會議室に於て開催されるが同席で色々噂されてゐる議長副議長等も決定する筈

人事
▲森田前衆議院長 一行四名九日來奉
▲靜岡縣県町役場視察團廿名 九日夜來奉同日安東へ
▲佐賀縣農學校生徒六十名 十日來奉十一日新義州へ
▲札幌驛及び同地商工會議所主催視察團廿四名 十日來奉十一日撫順往復同日平壤へ
▲京都市商業實習所生四十五名 十二日來奉十四日撫順へ
▲鹿兒島實業學校生卅八名 十一日來奉同日撫順往復十二日平壤へ

瀋陽駄話
七日の朝市內彌生町の某所から在奉某要人を暗殺するといふ計畫の嫌疑で奉天署に拘引された男▲重大犯人で奉天署に留置したのはよいがそれらしい證據品となるべきものもなければ當局もどうしてよいやらその始末に困つてゐる▲それもその筈彼等はこの種世界一周を徒步で企てた豪のもの手荷物はおろかその日のパンにも窮してゐる彼のことだから足の先から頭の天ペンまで探した處で何ものもある筈がない▲それが又彼のくせに何々を殺してやるなどとまことしやかにうそぶき噂の種となつて拘引されたのであるから拘引するのも拘引だが時節柄それまで警戒する必要もあらう▲しかしそうした噂の人を一々拘引すれば奉天だけでも數知れぬ程ある當局の苦心も仲々容易ではないらしいが▲うつかり話も云へなくなる

遼陽

我守備隊に巡警が發砲
吉井領事代理より縣政府に嚴重交渉

獨立守備隊の秋季演習は鞍山を最終地として實施中六日夕刻後立山屯附近に於て巡警が我守備隊に發砲したる事件は守備隊から領事館に移されたので、吉井領事代理は八日午後縣政府に到り石知事に對し陸軍側の要求條件を提示した處支那側に於ても當時からして不法に發砲した譯でなかつたのに、同夜と翌日の二回に亘り公安局員を引致した行爲には逆抗議をなすやの口吻もある模樣で、守備隊側の要求全部を承認するや否や第一回交渉では解決出來ぬらしく、引續き吉井領事代理が折衝中なれば近日中に相當條件の下に解決するものと觀測されて居る

定期種痘施行
遼陽警察署では十五十六の兩日午後一時から三時迄の間滿鐵醫院に於て附屬地在住者に定期種痘を施行し廿二、三日午後一時から三時迄檢痘を行ふと

本願寺婦人會
遼陽本願寺の月例婦人會は十日午後一時から左の通り講話があると
▲信仰と生活 安藤吉三郎氏
▲佛心の働き 岳田忍峰氏

瓦房店

木幡農場へ四人組の强盜
拳銃で主人を傷け數百圓を强奪逃走

八日午後九時頃得利寺附屬地木幡農場へ四人組の强盜侵入金品合計數百圓を强奪暗に紛れて逃走した此の日同農場にては多數の果樹を收穫し主人木幡保氏は家人と共に就寢したるに、賊は後方の鐵條網を飛越へ折柄同家使用中の瓦斯燈を以て先づ苦力小屋に至り、苦力三名を縛し更に木幡氏宅を襲ひ入口戶を破壞し其の物音に主人保氏は起出て制止せんとしたるに、賊は轟然一發拳銃を發射したるに木幡氏の上膊部に命中し危急を脫して寢室に引返し、妻子及び雇人を隣室に移して暴行を免れた、賊は其の機に乘じ簞笥、押入、机の抽斗等を搜索して前記金品(時計衣類蓄音器等)を强奪逃走した、急報に依り非常線を張り大搜査の結果其前日長春より來り林檎仲買と稱する四人連は得利寺居住果物商王有成當五十二年が紹介し來り、其の擧動怪しく又賊の人相に似寄の點あるので目下引致取調中

關東東北人會
今回の地方委員選擧に關東東北人會有志より推された永島頼、板橋喜久治の兩氏當選したるを以て、兩氏の祝賀を兼ね臨時總會を十一日午後四時より朝陽樓に於て開催する事となつた

撫順

國慶記念日に猛烈な反露氣勢
炭礦もお祝ひで休業

十日双十節の支那町は全支統一の大業全くなりし今年だけに未曾有の賑はひを呈した、まづ縣公署では日華各方面の有力者を公署に招待前例なき盛宴を張る一方外交協會を中心とせる約一萬五千の大衆は午前八時より中華青年會館で大祝賀會を開きそれが脫線して赤露討伐の大演說會となり正午よりは商務會、農務會、及び撫順城よりはせ參ぜし中學校、師範學校の生徒總出に小學生や各官衙各關係者まで悉く參加その數約五萬の大衆が手に手に中國で最も重要視する記念日を祝する文句を並べた旗や「赤俄討つべし」云々の小旗を交々かざせる大衆が支那町を隅から隅まで練り步く樣は全く凄じいものがあつた、夜は此等數萬の宣傳の國の民衆が提灯行列で氣勢をあげた、尙なかでは單に記念日を祝する意味の假裝行列や高脚で全市湧き返へるやうな景氣を添へてゐたがその熱狂振りのなかに擧國一致赤露に當るべしとの殺氣がみなぎつてゐた[illegible]萬の華工を擁せる撫順炭礦でも當日は全坑特に休業したが附屬地內の歡樂園や平康里等の盛場でも湧き返へるやうな賑はひで中國特有のだし物があり素晴らしい景氣を見せてゐた

華語試驗成績良好
過般來擧行中の炭礦華語試驗及第者は受驗者の三十四パーセントの合格者を出し頗る好成績であつたが內三級合格者は東鄉坑庶務主任佐藤哲雄氏勞務係職員林祥一氏最も成績よく計二十三名、同四級合格者は發電所職員樫尾良介氏外五十一名計七十四名で華語獎勵の好果はめき〳〵と現はれて來た

孤家子驛で强盜逮捕
八日午後九時十分孤家子驛待合室にては何事か密議せる服裝卑しからぬ二名の怪漢あるので折柄警邏中の兒玉巡查が近寄り行先を尋ねんとするや脫兎の如く驛外の闇に逃走せんとするので驛員兩三名と之を追跡するや驛近くの樹林中より盛に發砲するので交戰の後漸く逮捕取調べると右は山東省武定府生れ現住所不定韓德鳳(三〇)と言ひ强盜前科六犯の大物と判明、モーゼル拳銃一及び實包二十一發を所持してゐたが最近は奉撫各沿線の富裕なる農家を主として襲つてゐたので昨今收穫期で景氣のいゝ地主連の金庫を狙つてゐたらしく共犯者一名は巧妙に姿をかくした

京城

火藥盜難各地に頻出
最近鮮內各地で火藥の盜難事件頻發し當局では尠からず頭を惱ましてゐる折柄、六日午前二時から七日午前十時までの間慶尙北道尙州郡洛東面城洞里鑛山業吉田平吉所有の火藥假貯藏倉の壁を二ヶ所切り開いてハンマー印ダイナマイト百六十一本雷管百一個及び導火線九十メートルを竊取され居るのを發見、早速屆出でたので道警察部では直に全鮮警察に手配し犯人嚴探中であるが犯人は二名以上との見込であると

鐵嶺

十二日の拂曉鐵嶺で最終戰
壯烈な分列式あり

秋季演習參加の部隊は鐵嶺去來忙しく演習氣分を漲らせてゐるが、關東軍司令官、第十六師團長、香月旅團長等統監部は十日午後五時鐵嶺より開原に移り、十一日より奉天三十三聯隊對長春三十八聯隊の對抗演習となり中固驛附近に於て接戰し、十二日拂曉は鐵嶺附近で最終戰を行ひ鐵嶺練兵場に於て諸兵聯合壯烈なる分列式あり、午後二時半より商品館クラブに香月旅團長の慰勞宴があつて演習を終ると

藤間の舞踊會
藤間久枝氏一行は十日鐵嶺公會堂で舞踊、獨唱等約二十五のプログラムを追ふて開演したが名が知られてゐるだけなか〳〵大入盛況であつた、尙當日は在撫、杵屋連中の特別出演あり長唄、淸元、常磐津等もあり一段の賑はひを見せ十一時過ぎ散じた

正副議長決定
地方委員初顏合

新地方委員の初委員會は九日午後三時より地方事務所樓上に於て開催されたが、流石に第一回のことゝて八名全部出席し先づ正副議長の互選を行ひ開票の結果左の如く當選決定

議長 六票 小野健治 一票 末廣榮二 一票 磯谷新吉
副議長 五票 末廣榮二 二票 山田桂藏 一票 磯谷新吉

小野末廣兩氏の就任あり第一回委員會を終り、藻寄所長は新舊委員をあさひに招待懇談會を催した

キース描染講習會
社會係主催の下に明十二日より二日間午前九時半から滿鐵クラブに於て岡島講師を聘してキース描染講習會を開催する由なるが、會費一圓、多數婦人の出席を希望してゐる、美しい描染見本はクラブに有り熟覽の上出席會得されたしと

開原

竣成した新築開原驛
最新の設備を凝して 來る十五日に開業

昨年六月より構內大擴張工事に着手せる開原驛は愈々新驛舍完成せるを以て來る十五日より新驛舍に於て營業を開始する事に決せりと而して其時間は十五日九時二十八分第二十八列車までは舊驛にて、十一時二十三分下り第十七列車同十一時十五分上り第十二時急列車より新驛にて

旅客取扱を
開始する事 新驛舍は事務所と旅客本館との二棟より成り滿鐵の驛としては從來の型を破り最新設備を施し驛長の內地出張土產も多分に加味され、間取り採光上其他の苦心は一點非難の餘地なく殊に手小荷物受付傾斜カウンターは鐵道省と雖も未だ使用し居らざる井上驛長の新考案で、一般に認めらるゝに於ては全滿鐵各驛でも採用さるゝに至るであらうと云ふ、本館二階は食堂旅館の設備あり、地下層には調理室煖房室ポンプ室淨化裝置等あり、待合室と應接室の天井は採光の爲め

各種色硝子
にて裝飾し、夜間は之に無數の小電燈を點じ、其下には優雅な特殊器具の照明裝置をなすと云へば開驛の曉は一名物となるであらう、又驛前廣場は一キロワットの大投光器二個で六十尺の高所から驛の兩側を照し、中央時計塔には直徑一メートル五十の大時計が裝置され市內の各方面からも望見さるゝと云ふ、尙驛構內は南北約一里に亘り其信號機は南は高臺子の山麓より北は開原河附近に建らるゝと、構內線路の延長は五里に餘り旅客列車は新驛に貨物列車は舊驛西の(目下新築中)中ホームに停車する事になると云ふ、新驛の上屋、地下道等完成の上十一月初旬に

新築落成式
擧行の豫定であるとか云ふが、諸工事完成の上は大開原の玄關として更に印象を深からしむるものがあらう

副頭目逮捕
去月廿三日午後八時頃開原署江藤刑事等が犯罪捜査中掏匪大街宿屋海來棧に於て擧動不審の原籍奉天省鐵嶺縣阮家溝住所不定無職喬淸山(三二)原籍遼寧省通遼縣西白營住所不定無職喬漢臣(三二)の兩名を認め取調べたるに、言語曖昧にして犯罪の嫌疑濃厚なるを以て本署に同行嚴重取調べの結果遂に包み切れず左記犯罪事實を自供せりと 喬淸山は新民縣附近に於て部下十八名を有する馬賊頭目傳化堂(二八)賊名を文武又は小帝と稱する賊團の副頭目となり、喬漢臣も同賊團に加り各自頭目より銃器を手渡され七月以來左記犯罪の數々を敢行したるものなり 七月十三日頃各自拳銃又は長銃を所持し新民縣茨林子農張某方へ闖入し張某(三三)を拉去し同人を放還す、七月末頃前記同樣手段方法にて新民縣老酒房農李向魁(六〇)を人質として拉去したるも八月四日頃李が逃走したる爲め未遂に終れり、八月一日頃前記同樣手段方法により新民縣大汪屯農高德本(四〇)李洪君(三二)の兩名を人質として拉去し一名に對し現洋三千元宛要求しなるも、高德本は同月十日頃馬架子に於て現洋九百元にて李洪君は同十一日頃河家窩棚に於て現洋千九百元の回贖金にて何れも放還す八月一日午後五時頃新民縣任家窩棚に於て遼中縣の警察隊と交戰し警察隊は四名死亡七名負傷したるも賊團は一名の死傷者も出さざりしと云ふ 而して同賊團は八月中旬頃解散し銃器は全部新民縣農家に預け喬淸山は現洋三百元喬漢臣は現洋七十六元の分配を受け何れも飲食に費消したるもので、右取調べ終ると共に身柄は支那官憲に引渡す手續中なりと

機動演習の統監部來開
機動演習統監部は十日十七時三十二分着特急列車にて來開の由なるが、一行は關東軍司令官畑中將、第十六師團長松井中將、第三十旅團長香月少將の三閣下を始め各幕僚通信班共七十餘名なりと

軍隊慰安音樂會
開原小學校では既報の通り當市內に宿營中の第三十八聯隊並に騎兵砲兵隊機關銃隊等の將卒慰安の爲め、九日午後一時より同校講堂に於て音樂會を擧行せるが、來聽者四百名以上に達し非常な盛會で戰闘に行軍に露營に疲れた將卒の心を慰め拍手喝采裡に同三時十分終了閉會

昌圖地方委員會
昌圖區地方委員會は十一日午前中に開催し正副議長の互選をなす筈

立樹競賣
開原地方事務所では舊守備隊跡の立樹(東洋街より新驛舍附近一帶)を競賣に附する事となつたと希望者は十一日正午迄に地方事務所に申出られたいなりと

教員北支視察團
當開原小學校訓導三好文忠先生は教員北支視察團に參加する事に決せるが、旅程は來る十八日大連發三十一日大連歸着の豫定なりと

鞍山

十二日朝から大隊對抗戰
十三日の拂曉戰で終了す 守備隊の機動演習

秋季機動演習の統監獨立守備隊司令官寺內中將は幕僚を隨へて八日來鞍近江屋ホテルに統監部を置き十、十一の兩日に亘り中隊教練の各陣地を檢閱する由であるが愈々十二日朝から大隊對抗戰に入り十三日の拂曉戰をもつて終了し、同日午前十時から富士通りに於て閱兵式を近江屋ホテル前通りに於て觀兵式が擧行される事となつた

輸組の役員會
鞍山輸入組合では十一日午後七時から實業會堂に於て役員會を開催附議事項は左の如し
一、上半期業績概報
一、顧問推薦の件
一、現金割引制の件
一、貸付業務に關する件
一、緊縮方針金解禁に對する對策の件其他

經濟研究會總會
經濟研究會では來る十五日午後七時から實業會堂に於て總會を開き會計報告、經過報告及今後の方針に關する件等に就いて協議すると

山崎氏の招宴
今度地方委員に當選せる山崎英武氏は八日午後六時から滿鐵地方有志及各新聞關係者等約四十名を扇屋に招待し就任披露の宴を張つた

生花大會
協會主催の生花大會は來る二十、二十一の兩日實業會堂に於て開催の筈

大石橋

四人組の强盜南町に現はる
八百元を强奪し去る

九日午前一時五十分南町大通り百四十六番地一の一居住雜貨商曲儕齋とて當地にては可なり大きな商人として知られて居る家の後方高さ八尺位の土塀を乘り越へ、四名の支那强盜各自ブローニング拳銃を攜へて侵入し、店舖後方の使用人部屋に至り一名は外部の見張を爲し三名は就寢中の使用人李某盛(三〇)に拳銃を擬して之を脅迫し、店舖裏口を開かしめ悠々店舖內に侵入して主人曲氏を威かし、日本貨幣現大洋等有金八百圓を强奪し去つた、右の屆出でに接した植田署長は直に非番員全部の召集を行ひ要所〳〵に署員を配置し大津司法主任は刑事係を從へ現場に急行、檢證を行ふと同時に守備隊兵隊は勿論沿線各派出所に嚴重手配を命ずる等徹夜中頃大騷ぎを演じ檢擧に努めたるも、翌朝までは何等效を奏するに至らず目下支那官憲にも急報し引き續き嚴探中である、因に近來支那官憲の排日熱以來馬賊の被害が支那地よりも寧ろ附屬地に多いのは注目すべき現象である

舊金融會解散
多年繼續し來れる當地舊積立金融會は新たに關東廳の規則に依つて組織せられたる金融組合の營業開始と同時に舊金融會の期限滿了を機とし、昨八日解散式を組合樓上に催し小林會長並に來賓として出席せる河內地方事務所長の挨拶あつて宴に移り、和氣靄々裡に各自氣焰を擧げ總會裡に九時過ぎ解散

伊藤氏歸橋
滿蒙研究會總會出席を兼ね松田拓相に陳情のため出連せる伊藤謙次郎氏は九日朝歸宅した

獻上米御嘉納
平安北道農會では閑院宮殿下御渡鮮に際し本道產米「龜の尾」を獻上したる處七日御嘉納の光榮に浴したる旨總督府より通知があつた、獻上米は定州郡郭山の產にて新義州大谷精米所に於て精白し高橋穀物檢査所主任技手が包裝したるもので白米五升入五叺である

安東

運動會の盛況
大和校の秋季運動會は六日は雨のため中止され八日に續行、午前八時手島校長の開會の辭、君ヶ代合唱裡に國旗掲揚前回と同樣尋常五年男の二〇〇米突競走より競技は開始せられた、此の日青空高く澄み渡りソヨ吹く風も心持よく絕好の運動日和で見物人が多かつた、プログラムは順調に進み遂に白組の勝となり大盛況裡に午後四時終了した

◇[illegible]誠一、和歌山藥劑師會長吉川[illegible]作、入江直藏の諸氏は市內見物十時半南下
◇十日の國慶記念日のため十一時から新市街總場で祝賀式擧行
◇誠志會は十一月三日秋季總會を公會堂で開催
◇三井物產島田ハルビン支店長は東京本社穀物課に榮轉の由で令孃は府立第三高女に、令息は青山師範附屬小學校に入學された
◇輸入組合の多物大賣出しは七日より安東公會堂に於て開かれて居るが第一日目の總賣揚高は約一千五百圓にのぼつたと
◇滿洲銀行安東支店貸付主任三田邁夫氏の愛孃戀子(五)さんは赤痢にて滿鐵病院に入院中であるが昨今非常に經過良好にて近日中に退院の運に至るであらう

人事
▲井上地方事務所長 赴連中の處七日夜歸安
▲藤田中尉(安東守備隊) 鳳凰城分遣隊臨檢に赴鳳の處八日歸隊
▲木原警部 司法會議出席のため九日夜出發赴旅
▲高橋秀藏氏(滿電安東支店長) 朝鮮方面に出張中であるが十二日歸安の筈

安義雜聞
滿鐵地方事務所水道係及び衛生係では附屬地內の井戶にて一等級以下は悉く其の使用を禁止したので多年之等の井水を飲料にして來た支那人の下流社會は之に依つて忽ち高い水道票を購入せねばならぬので不平を洩らして居る
◇安東木商組合有志は八日午後六時より採木公司高尾理事長及び各幹部を料亭すみれに招待し懇談會を催した
◇岡山市山陽新報社主催の鮮滿視察團一行は來る十六日午後七時五十五分着列車にて來安、一泊の上視察翌十七日午前十一時四十分發列車で奉天に向ふ筈であるが、一行は岡山市實業家、市會議員、商工會議所議員等を以て組織されて居ると

金州

金州發展
驛收入が物語る

漸次金州が發展の趨勢にあると年々見學者及遊覽者の增加に依り驛收入にも多大の影響を來し、昨年度九月分と本年度九月分を對照する時は乘降客人員に於て二千名乘客並貨物等の收入に於て二千五百圓の增加を見せ、十月以後は特產物出廻り期に付貨物收入に於て尙著るしき增加を來して其の一ヶ月收入額は二萬圓に上るものと見られて居る、尙今年七月十日より運轉せし滿電バスが相當の成績を擧げつゝあるにもかゝはらず乘降客に於て增加せることは金州の發展を如實に語るものであらう、本年九月分は左の通りである

乘降客人員 三四、七一七名
貨物發着噸數 五、六一七噸
乘客收入 九、三五〇圓六〇
手小荷物收入 二〇五、四三
貨物收入 六、四三四、四〇
計 一五、九九〇、四三

普學學堂長內鮮視察に上る
管內普通學堂長五名は國島視學に引率されて十日九時四十一分發の急行列車にて二十五日間の豫定を以て朝鮮及び內地の觀察に上ることゝなつた

婦人會員の芋掘會
當地婦人會員三十餘名は八日午前九時より東門外屯水源地附近芋畑に於て芋掘會を催し、一日の淸遊をほしいまゝにして午後四時歸宅した

哈爾賓

全哈武道優勝戰來月三日に開催
各團體で對戰準備中

來る十一月三日の明治節を卜して全哈柔、劍、銃道の團體優勝戰が日露協會及誠志會の主催で擧行されるが、埠頭區軍は三ヶ年間の覇權を握つて來たが本年は果して連勝するかどうか、各團體では寄り〳〵協議し對戰の準備中である

支那側の電車工事
支那側電車公司の經營に係る市內電車は新市街禮橋から傅家甸正陽大街に至る軌道の敷設工事中であるが本年度に竣工せしめる意氣込であるも結氷期の近づいた爲め多少工事は遲れるであらう

鮮滿貿易調査
哈爾賓商議定例議員會は八日開催されたが、中村書記の鮮滿貿易狀況調査出發の件、貨車回給禁止善後策其他當面の議案を附議したが中村氏は近く朝鮮に出發することに決定した

松花江は增水の儘結氷
松花江の水は多少減水したが、大平洋島の家並は依然として水中に浮いてゐる、此調子で行けば結氷期が來ても減水すること無くして江は氷結するだらう、江上は冬を想像せしめるに充分な冷たい風を送つて來る、渡船の小舟も冬籠りのために陸へ引揚げ始めた、三姓富錦方面への曳船も十一月中旬頃を聞いてはソロ〳〵終航となるが、本年は露支紛爭に影響されて航業者は全部損害を受け航務局、航業公會は大缺損を招いた、其金額は約三百萬元に達するだらうと云はれて滿々たる松花江の流水を眺めて吐息を洩らしてゐる

濱江雜俎
◇十日は双十節のため支那側各官公署は休廳するか、市內禮橋、モストワヤ、傅家甸の各大街路及官公署前には三層樓を造つて祝賀の意を表した、ハルビンは純然たる支那式によつて彩飾された
◇吉林省政府の戰時特別稅として酒稅從價の百分の四十を賦課することになつたが、一ヶ月三百萬元の收入があるので省政府は戰時稅成金となる
◇東鐵沿線の支那國防軍を慰勞する遼寧省の孫國封、東北大學、商會、風教育會、奉天成城中學校長讀高等師範學校長其他の一行は七日護路總司令部を訪問して慰問したが近く沿線に向ふ
◇ロータリ倶樂部一行十一名は伊丹ビューローの案內で市內を見物し南下したが、大阪第一廣告社主催の滿鮮視察團の一行、名中四名山本

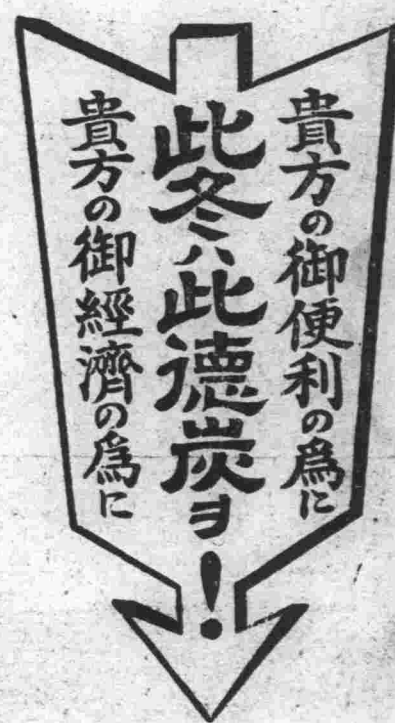
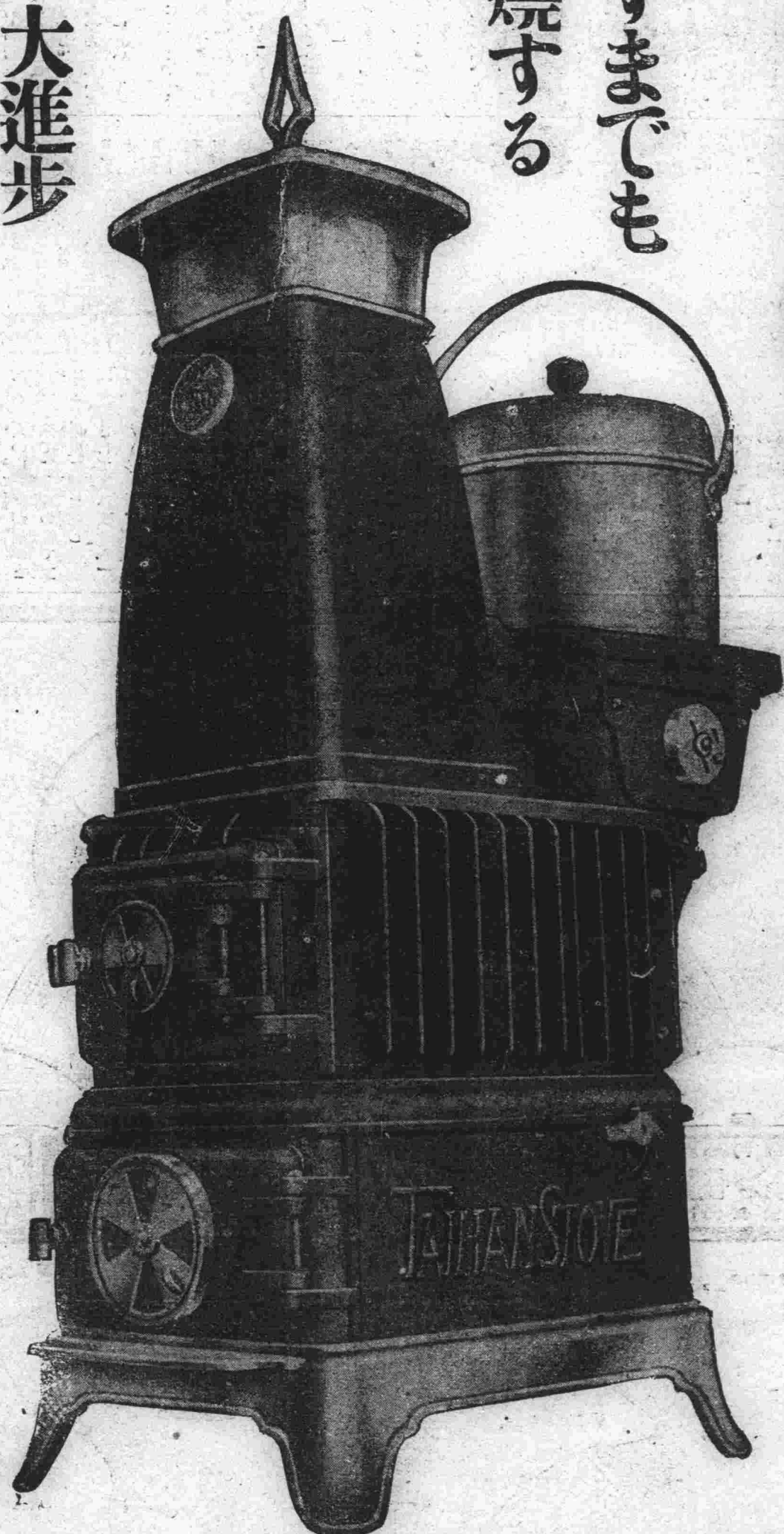
第三回 滿日勝繼碁戰(秋元氏一回勝二回目)
先 秋元豐二郎氏 湯淺唯二氏 (4)

●六一への十三 ○六二ホの十二
●六五リの十二 ○六六トの十一
●六九ホの十一 ○七〇ニの十
●七三への八 ○七四チの七
●七七への六 ○七八ホの五
●六三への十一 ○六四ホの十一
●六七への十 ○六八トの十
●七一ホの八 ○七二ニの九
●七五トの八 ○七六チの七
●七九トの六 ○八〇チの六

▲國崎四段講評 黑七一は(い)に打ち治形に就くべし

貴方の御便利の為に
此冬ハ此徳炭デ！
貴方の御經濟の為に

撫順煉炭

滿鐵會社奨勵特賣煉炭は申すまでも無く總ての石炭を完全に燃焼する

世界的！

そは驚嘆すべき内容の一大進歩
品質愈優秀　價格愈低廉

タイハンストーブ

滿洲日報社主催煖房展覽會場に於て價格、寸法、美術仕上、他品と御比較を願ひます

煤煙防止宣傳のため
金壹千圓景品付特賣

中國總代理店
大德洋行
大連市監部通　電話五三七三番

號	價格
NO. 1號	關東州内　定價 22.00
NO. 2號	關東州内　定價 28.00
NO. 3號	關東州内　定價 30.00

	NO. 1號	NO. 2號	NO. 3號
高サ	2尺7寸	3尺1寸	3尺1寸
貯炭量	12斤	18斤	18斤
保溫時間	7時間	10時間	10時間
煙筒	3寸5分	4寸	4寸
適應 内地	12疊間迄	24疊間迄	2號同樣
適應 北滿鮮	8疊間迄	16疊間迄	

特約店

店名	所在地
三越	大連大山通
千村商店	大連伊勢町
福田金物店	大連浪花町
加藤金物店	大連浪速町
高井商店	大連聖德街一丁目
稲垣商店	大連沙河口大正通
電燈局	大連西崗子大龍街
中山洋行	大連市郷町
久富商店	旅順乃木町三丁目
大瀬洋行	營口新市街
盛海洋行	鞍山大和町
北海屋商店	遼陽四洋街
哈達洋行	奉天千代田通
田中鶴松商店	撫順東四條通
澁谷商店	安東縣四番通四丁目
佐藤金物店	新義州常盤町
石松商店	鐵嶺松島町
田口商店	開原開原大街
大和洋行	四平街中央大街
伊藤商店	公主嶺朝日町
天野商店	長春東一條通
天野商店支店	吉林城内二道街
永發和	哈爾賓道裡新市場西
慶發祥	哈爾賓道外南五道街
華北商行	洮南城内大平街
大澤洋行	天津日本租界旭街
大青洋行	青島小港路
昭和祥	齊々哈爾雷家胡同
松島商店	哈爾賓舊市場

コドモページ

童話　夕陽沈む頃（上）

近藤義長

さびしい秋の夕ぐれです。うらのお庭やお山に毎晩音樂會を開いてゐた虫たちももう今は聲とてもありません。つめたい夕風にサラサラと木の葉の散るのも一さう秋のさびしさを思はせます。

今日も千惠ちゃんは裏のお山に立てられた小さな新しいお墓の前にひざまづいて、そのかあいらしい兩手を合せておいのりをするのでした。

「ほんたうに御氣のどくな鈴虫さん」

そう云つた千惠ちゃんの眼には清らかな露の玉さへ光つてゐます。斯うしておいのりをあげに來るとき、千惠ちゃんのその小さな胸には、あの時さそはれるまゝに一しよになつて愉快にうたつたり、をどつたりしたことがたまらなくなつかしく走馬燈の樣にぐるぐると廻つて描き出されるのですが、それが又なんともいへないさびしさを思はせるのでした。

×

暑い暑い夏の夕べ！千惠ちゃんの家のお庭やお山で開かれる虫達の音樂會はそれはそれは賑やかなものでした。虫と云ふ虫全部が集つての音樂會ですから、それは口や筆に表はせない程すばらしいものだつたのです。

或る時は黑ひくくのきれいな聲を出して獨唱會もやりました。此の獨唱會はいつも鈴虫が一等でした。聞く者は皆うつとりとさせられるほどです。

「まア、何てすてきなんでせう」

「はんたうにお上手ネ」

「本當にすてき」

千惠ちゃんもはめずにはゐられない位なのです。

「あなたどこでならつたの？」

「いや、少しばかり自分でならつたゞけなのですよ」

「でもそれにしては上手すぎるわ」

「へ、、、どうも有難う御座います」

鈴虫はそれでなくとも鼻の高いところへ持つて來て千惠ちゃんにから云はれると益々自分はえらいのだと云ふ氣が大きくなりました。そして他の者を馬鹿にするやうにもなつたのです。

「生意氣ね！」

度重なるにつれて千惠ちゃんもこの鈴虫の態度が少しにくらしく思はれて來るのでした。でもそんな事は少しも口にしないで又或る時はオーケストラに、ダンスに本當に樂しくこのめぐまれた時を送るのでした。

×

いくら私達がたのしい時だからと云つても、時と云ふものは一向待つては呉れません。やがて秋も目の前にせまつて來ました。

「千惠ちゃや、もう學校も始まるのですからそんなに遊んでばかり居ないで少しでも餘計に勉強しなくてはいけませんよ」

やさしく云はれたお母さんのことばに千惠ちゃんは自分のしてゐることがはつきりと分りました。

「さうさう、こんなことではいけないワ。もう二三日で學校も始まるのですものネ」

一人胸に問ひ、胸に答へた千惠ちゃんはその晩お山に送別音樂會を開いたのです。其時千惠ちゃんは皆んなに向つて云ふのでした。

「ねえ皆さん、私達は遊んでばかりゐては仕樣がないワ、もうすぐ秋ですものネ、今晩限りでもう御別れしませう。そしていやな寒い時をむかへるしたくもしなくてはならないのです。ネ分つたでせう」

虫達は皆んなよく分つた樣に頭を下げてきいてゐましたが、やがてその中から誰か頭を出すものがありました。

「いやだなア、もつと遊び度いなア、僕見たいに聲のいゝものは何處でも喜ばせるのだ、冬だつて何だつて少しも恐ろしくないや」

そう云ふのはえらがりやの鈴虫でした。不平さうな顔をして皆んなを見廻して云ふのです。

「鈴虫さん、あんたそりや違つてよ、遊んでばかりゐるものを誰が食べさして呉れるものですか。自分のことですから自分で働かなくてはなりません。ネ分つたでせう」

千惠ちゃんはこの鈴虫に對して一寸も怒らないでかへつてよく自分の行く可き道を敎へてやるのでした。

そしてお別れの歌「螢の光」のコーラスはお山をしんみりと包んで行きました。

うれしい旅行

遼陽小學校六女　田川直子

「あゝもう四日よ」

ふと私は思ひだしたやうに勉強部屋で遊んでゐた。貞ちゃんと寛ちゃんは私の言つた事がさつぱり分らなかつたんでせう。きよとんとして

「何が？」

「あら旅行でしやう」

「なあんだ又京城旅行の事か」

つまらなさそうな弟の顔。

「だつてとまりがけは始めてよ。貞ちゃんだつて始めて壓蒙旅行で汽車に乘れるからうれしいでせう」

「うん、ほんとに壓蒙だつたらいゝんだが」

「きつと壓蒙よ」

三年の時壓蒙に旅行した事を思ひ出してそういつたのを、弟はすつかり本氣にしてしまつた。

「僕壓蒙だぞ、寛ちゃんなんか太子河か忠魂碑だらう」といつてゐばつてゐる。寛ちゃんはまだ一年生で本當の旅行でないのはきまりきつてゐる。それで返す言葉もなくしよんぼりしてゐた。餘りかわいそうだつたから

「だつて貞ちゃんだつて一年の時は太子河だつたでせう」

「なあんだ寛ちゃんかわいそうに」

ひやかしはまだやまない。仕方がないから

「だつてお姉ちゃんなんか、とまりがけよ、貞ちゃんなんか、日歸りでしよう」と言ふと、貞ちゃんはとうとうくやしさうに

「直ちゃんなんか僕より大きいでないか」

「そうしたら、寛ちゃんより貞ちゃんの方が大きいでせうがそんなにいばらなくてもいゝでせう」

さすがの貞ちゃんもこれには言葉がなくつてしまつた。ようやく寛ちゃんは元氣を取りもどしてゐる顔を見せた。

ニドメノ 大チャンノタンケン（117）

ハルミチ作　ジラウ畫

オヂサント 大チャンノ テアツイ カイハウデ スツカリ ゲンキヅイタ ドジンハ ローソクノ アカリニ テラサレタ コヤノ ナカデ ジブンノ ミノウヘバナシヲ ハジメマシタ。

アホウドリガ タクサン トンデヰル ウミニ 一ツノ チヒサナ シマガ アリマシタ。ソノ シマハ キレイナ アヲヤ アカノ サンゴデ デキテ ヰマシタ。

コノシマノ ヤマノ ウヘニハ ドジンノ ワウサマノ リツパナ オシロガ アリマシタ。ソシテ ワウサマニハ イロノクロイ ヒトリノ オヒメサマガ アリマシタ。

白墨の粉

▲譚家屯の山吹町に豫て建築中の大連豐[illegible]學校は九月中に竣工したが、どうした手違ひからか未だに引繼ぎを受ける責任者がなく新築の校舎は宙に迷つてゐる▲工事監督者は最初民政署に持つて行つたが民政署では關東廳から何等の指令がないから受取ることは出來ないと頑として引受けを承知しない▲關東廳は關東廳で工事が完成すればもうこちらでは關係がないと取り合はない▲とうとう書類は廻り廻つて目下民政署の官有財產係の机上に空しく停滯してゐるが學校側では注文した校具が出來上つても運び込むわけにも行かずいつになつたら新校舍に引移れることやらと嘆息をもらしてゐる

教育

兒童遊園とそのプラン……（四）

關東廳體育研究所主事　山本壽喜太

實に兒童遊園設置の問題は、外觀模倣でもなく、又一時的の流行でもなく、眞に都市兒童を保護し健全なる發育を遂げしめむとする社會的兒童保護事業である。

兒童遊園にはよい指導者が必要

六七歲以上の子供達を健全に遊ばしめるためには、善良な指導者が根本的に必要である。かゝる指導者は立派な運動場又は完全な設備よりも、一層重要なものである有能な指導者は非常に貧弱な設備又は、甚だ狹隘な場所に於ても良好な結果を指示せしめる。故に運動場プラン、バット、ボールの如き運動器具を適切な指導者なくして使用することは、寧ろ效果が上らぬ許りでなく、反つて弊害を生じ易い處がある。競爭時期の子供達に取つて最も肝要な事は寔に遊戲指導の點である。

運動場と云ふものは一人の指導者が大多數の子供の遊戲を有效に按配してゆく方便に過ぎないが、然も團體的に遊ばせる方法である。實際の經驗によれば、大きな子供には、之を指導し、監督する立派な人が必要であると云ふ事が明瞭である。立派な指導者や監督者がゐない時、亂暴な子供達は、晝間に運動場を棄なにして仕舞ふ許りでなく、どうかすると夜間などには全然破壞して仕舞ふ許さへある。けれ共、嬰兒とか、六歲以下の子供は全く別な取扱ひにしなければならない。極幼い子供等を澤山集める事は餘り感心の出來ない事である。斯うして斯等の遊戲を指導しなければならないと云ふ事は不必要であつて、反つて、幼兒達に最も必要なのは適當な場所と遊ぶ可き物とである。砂場、ブランコ、シーソー、積木など總て之等は假令指導者はなくとも、幼兒を遊ばすことの出來る方法である。

都會の兒童は運動が不足勝

斯樣に吾々は幼兒を遊ばす場合と、大きな子供を遊ばす場合に於ては正反對の考へ方を必要とするのである。即ち近隣の大きな子供を集めて遊ばすためには遊戲指導者や器械を有する比較的廣い運動場を要すると同時に、嬰兒や幼兒のためには大した廣い場所は必要とせず、又廣い運動場であれば其所々に遊戲に都合の良い設備を施すことが必要である。すると彼等を伴つて來た大人や大きな子供の指導者以外に、他の指導者はなくとも大丈夫である。

然らば兒童遊園は幾歲位迄の兒童を對象とするか。この問題に就て六歲以下即ち學齡前の幼兒については何人も異存ないのであるが、問題は小學生である。小學生は廣い運動場もあり體操の時間もあつて良く運動出來るから兒童遊園に通はす必要はないといふ論である。確にそれにあてはまる生徒もあるのであるが、前述の通り都市の兒童としては其餘裕なり、身體は惡いのであり、學校で運動する如く見えるが正課の體操時間は一週數時間であり、授業の大部分は精神的緊張で發育期にある兒童生活の上から眺めると、一般に運動が不足勝ちで其自然的發達を阻害されて居ると認められて居り、殊に學校が退けてからは何等の保護を加へることなく街道に放任されて居る。其結果は啻に衞生上の點からのみでなく、交通上からも、惡友感化（不良の年少原因を含む）の點からも、是非共保護救濟しなければならぬ點なので、外國でも日本でも大抵の都市がこの方針に基き、兒童遊園に集める範圍は十二歲即ち尋常小學生以下幼稚園級者並に乳兒位を標準として計畫されてゐる樣である。

故に一都市に兒童遊園を設置せむとするに當つては、一市中に行き渡つて成る可く家の近くに六歲以下（實際は十歲以下とならう後述）のものゝ小遊園を數多く設くると共に、嬰兒より十二歲に至る子供等を集める大きい兒童遊園を所々に設けることが賢明ではなからうか。以下數項に分ちて徇それが計畫を述べることゝしたい。

漫話　虛無僧

公園から續いて松並木があり、松並木が丘に連り、丘の上が城址であり、城址の樹々は鬱蒼として茂つて居る。何千と云ふ蜩がこゝを先途と喧しく啼きわめいて居る。刻限は昔の四ツ時暮には間がある。

折からバラバラバラバラバラバラ

二三人の一組が驅け下りて來て、太鼓門址の廣場に踏み止なり鎗襖に似た陣形をとつたかと思ふ瞬間、同じくバラバラバラバラ五六人が追ひ寄せて來た。

『賊將待てツ、一騎打だ』

『ヤーヤー逃げるな』

『サー來い、十人力だ』

◇◇◇

城山の太鼓門址で、この亂鬪の最中と同じ時、麓の茶店ではお近婆さんが折柄の空模樣を氣にしながらセツセとかまどの下を片付けて居た。そこへ松並木の方から一人の虛無僧が悠々と上つて來て、茶店の前で立停まり床机に腰を卸し

『一服さして貰ひませふ』

『サアサアどうぞ、城山へお登りでムいますか』

『當地へ寄つたを幸、由緒ある古城の址を訪ねたいと思ひましてね』

そこへ亂鬪の群が一ト塊りになづて通り掛つた。

と、冷たい茶を徐かに啜つて居る虛無僧の姿を、ヂツと眺めた亂鬪の群はドカドカツと物珍しげに虛無僧を取卷いた。その內一番小さい敏捷こ相なのが突然虛無僧を捕へて

『おぢさんツ、おぢさんはそんな風態をして、敵を探して居るのかヱ』

虛無僧も婆さんも一度に笑つた。虛無僧は笑ひ乍ら

『こゝも活動が仲々さかんと見へますネ』

そこへ汗だくだくで登つて來た權平爺が敏捷いのに

『ヤツ坊ちゃん、こゝでしたか、今日はマクニンをのむ蛔蟲下しの日です、早ふお歸りなされ、皆さんも』

ポツリ到頭落ちて來た。

生活改善の槍玉に　麻雀競技は御法度

滿鐵社員倶樂部の用具を回收　社員會の決議から

滿鐵社會課では今回大連及沿線にある五十三箇所の社員倶樂部に備へ付の麻雀用具一切を本社に回收することゝなつたが、右は先般生活改善に關して開かれた社員時評議員會が

滿場一致　で行つた決議に基き

（一）現在社會課より各地社員倶樂部に對し貸附ある麻雀用具を全部引上られ度し

（二）倶樂部其他の公開場所に於ける麻雀競技の開催は絶對に禁止され度し

との意味の要望に社會課が應じた結果であつて、大連を初め沿線各地に於ける麻雀ファンの社員にとつては大痛事であり、個人的に家庭内で行ふ場台は兎も角もおよびらには一切競技罷りならぬことゝなつて可成り普及した

室内娯樂　が一つ失はれる譯であるが、右に就き社員會の幹事は語る

麻雀の廢止は隨分久しい以前からの問題で賛否種々論議されたものですが今回漸く社員會の決議で生活改善第一の槍玉に上つた譯で公開の場所では一切競技することが出來なくなりました社員會では自宅でもやらぬ申台をしてゐますが勿論絶對的に個人の家庭内に於ける遊戲まで干渉することは出來ませんが、要は社員自らの

自覺に俟　つの外なく本來娯樂の程度を越えてそれに淫しない限り「禁止」されなくともいゝものなのですがそれが矢張り難しいのです、麻雀のみで無く骨牌も廢さうとの議があり其他今後どしく生活改善、合理化の爲めに各方面に亘つて改めて行く計畫です、麻雀に代るべき社員の適當な室内娯樂？それは目下種々選定中ですが何れ近く適當なものがあれば社會課から推擧して沿線の社員倶樂部に備へ付けることになるでせう

潜行誰何に萬全を期せ

警官の殉職等に鑑み　警務局が各署に訓令

最近匪賊の性質が著るしく惡化し殺害件數また昨年に比し著るしく激増して警察官にしても殉職又は負傷する者相踵ぐの傾向を示し甚だ遺憾とされてゐる、各警察署に於ても無經驗をして犯行の間隙を與へず他面警備を嚴重にし防犯檢擧に努めてゐるが更に警官の密行、潜伏、誰何等の場合に於ける萬全を期する爲め關東廳警務局では九日付管下各警察署へ左記勵行かたを移牒した

一、外勤の立番警備を勵行せしむる事

二、夜間警邏は二人勤務の場合と雖も連行警邏とする事

三、外勤その他警戒勤務員に拳銃一を携帶せしむる場合モーゼルにする事

四、前項拳銃は彈藥を裝塡して勤務に就かしめ尚若干の豫備彈を携帶せしむる事

五、密行、潜伏等警戒勤務員の服裝は活動を敏活にする爲め成る可く輕裝にする事

六、非常線、密行、潜伏等の警戒は成る可く三人以上を以つてする事

七、誰何取調べの方法に關し實務的訓練を行ひ實際に當り先づ機先を制して不慮の危害を豫防する事に習熟せしむる事

朝鮮神宮野球戰

新義州軍惜くも敗る

【京城特電九日發】朝鮮神宮野球競技大會第二日の新義州對遞信局戰は新義州先攻にて九日午後零時四十分より京城グラウンドにて開始、投手戰を演じ補回ゲームに入り十二回裏に遞信軍一點を獲得し一A對零で新義州軍敗れ午後二時四十分閉戰した

九日夜小崗子にピストル強盜

ハンカチで覆面して侵入　廿五圓を強奪逃走

市內泰公街五の魚商鄒世樑方に九日午後七時半頃白のハンカチーフで覆面した支那人強盜が押入りニッケル製の拳銃で脅迫し金票及小洋票廿五圓を強奪逃亡した、屆出により小崗子署にては直ちに非常警戒をなし犯人搜査中である

きのふ彌生高女生の駈けくらべ

十日午後一時五十分大連彌生高女では生徒の一般的健康といつた立場から校前をスタートして滿鐵本社橫から鏡ケ池を廻つて歸校するマラソン競走を行つた、參加人員は一年生から四年生までの七百名そしてその結果、一着は二年生の渡邊スエ子嬢で八分五十九秒、なほ學年別では一年櫻組が一着となつて四年生が獲得してゐた優勝旗は今度は一番小さな一年の手に渡つたといふのも面白い（寫眞はマラソンの少女達）

結婚して十二日目新妻を毆り殺す

流石に吉田部長殺しを氣にし乍ら　周存正大連署につく

十日午後一時五分大連署星司法主任、上郡山刑事部長、旅順署島貫刑事部長等嚴重警護のもとへ自動車に乘せられ旅順署を發した吉田巡査部長殺しの眞犯人周存正は旅大道路の車中で星司法主任に對し流石に吉田巡査部長殺しが氣にかゝるらしく「私の撃つた巡査は死にましたか」と訊ね「お前の考へではドウ思ふ」と反問され「死んだかも知れないね」と

長嘆息　を洩し「お前に子供はあるか」訊ねられ「嬶のないのに子供なんかあるかい」と皆んなを笑はせてゐたそして七年前鄕里山東で結婚後十二日目に新妻を毆り殺した慘虐な犯行を自白した「ドウして妻を殺したか」と訊かれ「間男したので殺して了つた」と瞳をうるませてゐた、かくて午後二時十分、周を乘せた自動車は大連署刑事室前に停車した周は木綿黑の短衣に茶色の中折れを阿彌陀に冠り

手錠固く　掛められたまゝ五尺八寸九分の長身を自動車から現はした、刑事室は高山署長始め署員全部、新聞記者ソレ犯人が押送されて來たと云ふので民衆が押しかけ黑山を築くといふ大騷ぎ、その中に周の旅順刑務所當時使役監督した現大連刑務支所の島田看守部長がやつて來ると周は懷し氣に微笑を浮べて默禮した

大連警察署に押送して來た周存正きのふ刑事室前にて

在監中は注意人物

島田看守部長談

周が旅順刑務所に在監當時かゝりとして使役監督してゐた現鐵前中刑務支所の島田看守部長は在監當時の模樣に就て左の如く語る

周は在監當時石炭運搬用の竹籠あみや煉瓦型拔き作用等に使役してゐたが、感情が激し易く少しでも氣にくわぬ事があれば器物をなげつけたり看守に喰つてかゝつたりするので注意人物として持て餘してゐた、逃走を企てる等と云ふ事は無かつたがソンチ具合で時々罰罰に處せられた事もあり看守を恨んで出獄したら復讐してやる等と豪語してゐたと云ふ事も大連へ轉勤になつてから聞いてゐた

式年祭に參列した

安岡檢察官長九日門司出發

【門司特電九日發】九日はるびん丸で歸任の途に就いて安岡檢察官長を訪ねるこんどは遷宮祭に參列したのみで東京へも行かず全く飛脚旅行です、式年祭は四日迄雨で一般拜觀者には氣の毒でした、式の行はれた四時間半は降らなかつた、式の森嚴さはたとへるものは無く只神々しさといふの外はありません昔から式年祭には雨と決つてゐるさうです、伊勢は雨が多いのに加へて十月は雨月といふのでこうしたことになるのでせう、二抱へも三抱へもある天を摩する老杉が亭々として森林をなしてゐる、それが雨に煙つたすがたは幽嚴そのものです、その杉と云ふものは老杉と云つても八百年以上のものはないと云ふのですから千年の老杉と云ふわけではないが兎に角神々しい極みでした。それから例の疑獄のことですが、これは徹底的に行ふがよい下級官吏や一般國民は法の制裁を受け上級の者は隱居さへすれば罪を免れると云つた例を見たのですがこれは甚しい間違ひであるしかしこの度のことは愉快です

映畫シーズンを飾る推薦名映畫鑑賞會

久しく渇望されたゲイナー嬢の『サン、ライズ』封切

映畫界は十月の聲と共に漸く秋のシーズンに入つたが、久しい間映畫愛好者から渴望され乍ら配給權の關係上その名聲を聞くのみで未だ大連に上映されなかつたフォックス社の

名映畫　が今回上海より配給されることゝなりその第一回封切映畫として「第七天國」に主演して一躍映畫界の新しき名花となつたジャネット、ゲイナー嬢の「サン、ライズ」が到着したので本社にては演藝館と協定し同映畫は廣く一般の映畫愛好者に推奬するに恥しからぬ名映畫であるため明十一日より一週間晝夜二回西廣場演藝館に於て社告の如く推奬名映畫鑑賞會を催し

讀者の　ために特に階上一圓二十錢を九十錢に、階下一圓を七十錢に優待割引することになつた

同映畫は世界的名映畫であつて斯界の權威雜誌キネマ旬報の投票に於て一九二八年度の首位を獲得した作品で、監督は「最後の人」「タルチュフ」「ファスト」を製作したドイツの巨匠ムナウの最初に渡米して作つたもので主演者はゲイナー嬢にジョーヂ、オブライエンを配した名キャストで全篇に漲る藝術の香りとカメラの素晴らしさ、非凡な監督手法等今秋の映畫シーズン最大の收穫として推奬し得る優秀作品である（寫眞はその一場面）

學生柔道軍のメンバー發表

滿洲軍の選手候補者

既報の如く來る十七日大連中央公園で全滿洲軍と一戰を交える東京五大學聯合學生柔道軍選手廿名は居續き段に引率され來る十四日大連着の船にて遠征し來る旨九日滿鐵柔道部宛に來信があつた一行の選手名次の如し

△四段の部　草野又治郎（拓大）小泉小次郎（農大）池田澄寧（農大）加瀨清（立大）尚木龍也（立大）菊池揚二（中大）石橋利三郎（中大）森口二郎（中大）

△三段の部　大久保武夫（中大）高井博（中大）鹽谷宗雄（文理）細川能職（文理）弘直之（文理）大瀧忠夫（文理）吉田光（文理）石井一男（立大）尾崎政久（立大）高木武義（拓大）平田九郎（拓大）磯部修二（拓大）因みに（拓大）は拓殖大學（中大）は中央大學（立大）は立教大學（文理）は舊高師文理科大學（農大）は農業大學の略稱

尙滿洲軍選手は左の諸氏の中より選拔される筈である

下段　小谷澄之、淺見淺一、櫻田喜美雄△四段　坂田修一、高橋光雄、堀義光、土居靜男、石垣良隆、吉原武紀、島田智乘、宮後丈平△三段　筆保勇、岡部勝馬、宮崎巍洲、大野孝之助、今里新吾、三間晋次郎、野田口正人、星亮三郎、佐々木武三郎、野一甚城、織田清藏、野崎達雄、三雲直右衞門、稻木八十八、齋藤能治

滿洲側選手決る

日支獨競技に出場する

【奉天特電十日發】十日午前十時瀋陽館に於て林田體育協會主事、岡部、木谷の諸氏が協議の上日獨支競技の滿洲出場選手を左の如く決定した

▲八百米　濱田、三隅、（補缺）木田、堀

▲砲丸投　上倉、川野

▲走高跳　山崎、最上

▲二百米　岡、田中稻夫、（補缺）今井

▲圓盤投　白石、川野

▲五千米　永谷、仲本

▲女子四百リレー　高見、津田、布施、村上、（補缺）渋上、桑野

▲女子六十米　高見、津田、布施、村上

▲四百米　濱田、三隅、（補缺）木田、堀

▲走巾跳　南部、柴田

▲高障碍　鶴岡

▲槍投　川野、伊藤

▲棒高跳　伊藤、淺坂

▲百米　南部

▲三段跳　南部、柴田

▲女子百米　高見、津田、村上、布施

▲四百ハードル　柏木、鶴岡

▲千五百米　永谷、濱田

▲八百リレー　岡、今井、南部、田中稻（補缺）仲田

參加招電を拒絶する

日獨競技の紛糾

既報の如く突然滿洲選手の京城に於ける日獨競技出場拒絶を打電して來た朝鮮體育協會にては九日謝まりの電報を寄せ引つゞき、滿洲體育協會主事朝鮮體育協會主事の名を以て南部、濱田、岡の三名を入れて約十名の選手派遣方を打電して來たが、滿洲體育協會にては昨日の小日山會長等の協議の結果の如く再度の勸誘に對しては斷然拒絶をする事と決定した此れにて完全に滿洲選手は京城行中止に決定したわけである

シングルも全滿軍惜敗

對全鮮硬球戰

【京城特電九日發】朝鮮記硬式庭球全滿洲對全京城戰二日目は九日午後零時半より京城グラウンドにおいて前日に引續きシングル戰を開始滿洲軍三勝を得たるも通算六對五にて惜敗となつた閉戰三時五十分スコア左の如し

全滿洲			全京城
松岡	三—六、六—三、六—二		松山
澄田	三—六、二—六		菅
小寺	六—一、七—九、六—三		矢野
川島	六—三、六—三		姜
藤田	三—六、二—六		森

墜落機から落下傘で降りる

四千米の上空で火を發し　眞逆樣に木曾川へ

【岐阜九日發電】各務ヶ原飛行第一聯隊では九日早朝より戰鬪飛行の練習中午前十時頃山下中尉操縱の戰鬪機一〇五五號は岐阜縣下川島村川島小學校附近上空四千メートルの上空で機體に火を吹き眞逆樣に木曾川の河原に墜落し滅茶苦茶に破壞され山下中尉は發火と共にパラシュートで落下したが風に吹き流されて行方不明で目下極力搜査中、山下中尉は現場より一里餘を隔てた桑畑に無事落下し十一時過ぎ無事歸隊した

拓大學友會支部

拓大學友會支部では滿鐵の招聘で來連する關東學生聯盟柔道部一行中に母校選手四名參加し居るを以て其歡迎會を兼ねて來る十五日埠頭食堂において定例茶話會を開催する

けふのラヂオ

昭和四年十月十一日（金曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、兒童科學講座「人魚と鯨に就て」大連第二中學校泊尙義

三、お伽と歌劇「月日兎」西村不二作大連高等音樂學院舞踊科生徒

四、小唄（一）今宵は雨（二）君は今駒形あたり（三）雪のだるま（四）止めても踊る（五）待わびて彈語り松助

五、支那劇「四郎探母」連東倶樂部々員

六、料理獻立

七、天氣豫報

八、ラヂオ體操

愛慾の窓（125）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

結婚（二四）

廊下の羽目板にぴたりと身をつけて、龍吉はするくと隣室の扉口に近づいて行つた。そして力一杯に把手を摑んで、ゆるやかにひねつてみた。いゝ塩梅に鍵はおりてゐなかつたので、音も立てずに把手は龍吉の掌のなかで廻轉したと、扉は開いた。身を斜めにして、彼はするりとなかへ忍び込んだ。

「……あツ！龍、龍吉！」

美知子は眼を醒ましてゐたのだ。ふと彼女もまた假睡んだが、く嘔氣を催してきたので、源公を起さうかと思つたが、見れば源公は毛布にくるまつて床に倒れたまゝ眠つてゐる樣子であつた、生唾液を呑み込みながら堪えてゐると突として捌發した勞働歌の喊聲・彼女もハツキリと眼を醒ましたのである。そこへ思ひも設けなかつた龍吉の姿であつた。夢かとばかり、彼女は暫くは言葉もなかつた。

「……やつぱり姉さんだつたんだね！やつぱり！」

龍吉は顫へる聲で低く繰返すと、働き上げて來た激情のために、ぶるくと肩を顫はせながら、蹌踉く樣に美知子の寢臺に近づいた。

「……會ひたかつたよ！姉さん！僕は、僕は、會ひたかつたよ！」

「…………」

いつか互におのゝく手を固く握り合つてゐるのだつた。

「でも、姉さん！僕は恨むぜ！何故、姉さんは死ぬ氣になんかなつたの……？」

「……訊かないで……それをもう訊かないで……」

美知子は止度ない涙に青ざめ果てゝゐる顔を洗はせたまゝ、悲しげに首を振つた。その拍子に、亂れた髮が、枕から溢れて龍吉の腕に流れた。

「……僕は、姉さんが死んじまつたら、どうなるだらう？姉さんはそれを考へてはくれなかつたのかなあ……」

と、龍吉は涙含んだ聲で云つて、ぢつと熱い涙の一杯にたつた眼で、美知子の顔に見入つた。

「……姉さんは、僕に取つては、たつた一つのこの世の光みたいなものだつたんだよ！僕はね、惡い性根が唔かりで頭を擡げると、いつも姉さんのことを想ひ浮べた。すると僕のまはりが明るくなつてきてね、惡い性根が、霧のやうに消えていつてしまふんだよ……」

と、龍吉は怨むが如く訴ふるが如くにつゞけるのだつた。「ね、三保にゐても、僕は寂しかつたよ！寂しくて辛くて、何度飛び出してやらうと考へたか知れやアしないんだ。でも、姉さんを怒らせることを思つてはね、姉さんを悲しませることを考へてはね、ぢつと堪えてゐた。そして一日も早く、龍吉よ、お前はもうこんなところにゐなくてもいゝ、お前はもう立派な人間になつたんだよと、院長さんに云はれるやうにならうと思つて……おとなしく働いてゐたんだよ！」

諄々切々、龍吉の言葉には熱誠がこめられてゐた。それはびしびしと美知子の胸を打つた。

「……すみません／＼！でも龍吉わたしはもう駄目な人間になつてゐるのよ！死ぬより他には、わたしにはこの自分を生かす途がなかつたのよ」

源公が眼を醒ました。そして龍吉の姿に眼を瞠つて

「いけねえ！兄貴……いけねえや！また見つかるとおれがひでえ目に會ふ！」

と喚んだ。

「うるせえ！これはおれの姉さんなんだよ！」

と龍吉は叫び返したが、すぐ優しい調子に返つて「……だから、源公、すまないが一寸の間、話させてくれ！頼むよ！」

源公の顔には瞬時當惑の色が漲れたが、龍吉の面上にも美知子の顔色にも、たゞならぬ感情の動きを見て取ると

「……さうか！兄貴、おれは見張りをしてゐてやるぞ！誰か來たら知らせるから寢臺の下へでも隠れろよ、いゝか」

さう云ひながら扉の外へこつそりと出た。

新刊紹介

▲處世常識寶典（修養全集第十一卷）處世上に必要な事項が滿載便利此上ない書物である（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社發行、豫約制）

▲文學時代（十月特輯號）短篇小說二十五人集あり、新進諸家の作風を知り得べく新文壇の全景とも云へるであらう（東京市牛込區矢來町七一新潮社發行）定價金三十五錢）

▲蕉風（九月號）東京市外世田谷町太子堂五〇蕉風社發行、定價金三十五錢

▲俳諧雜誌（十月號）東京市麴町區丸の内二丁目十八番地時事ビルヂング四階俳書堂發行、定價金五十錢

▲實業之世界（十月號）金解禁及節約緊縮問題で賑かだ（東京市芝區愛宕町三の三二實業之世界社發行、定價金三十錢）

▲滿洲建築協會雜誌（第九卷第九號）大連市紀伊町八五番地滿洲建築協會發行、定價金六十錢

▲朝鮮消防（九月號）朝鮮京城朝鮮總督府警務局内朝鮮消防協會發行、定價金十五錢

▲性（第九卷第十號）故羽太博士の性慾の精神的影響、其他興味ある記事講義（東京府巣鴨町一丁目七番地、日本體性學會發行定價金三十錢）

▲トルストイ全集（第十一卷）本集にはお馴染の復活が收められてゐる、中村白葉氏の譯で六百頁近い美裝本一册、本書によつて始めてよく原作の風韻に接し得らるゝであらう（豫約、東京市神田區南神保町一六岩波書房發行）

▲井上準之助の正體（野依秀一氏編）當面の大問題金解禁を行ふに井上氏は不適任なりとの說（金三十錢、東京市芝區愛宕町三ノ三實業之世界社發行）

▲療養生活（十月號）「恢復後の夫婦生活號」と題し肺病の人には極めて參考になる内容を有してゐる（定價金三十五錢 神奈川縣足柄下郡小田原町十字街四丁目七九五自然療養社發行）